

注3

大学番号：009

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

岩手大学 人文社会科学部 人間文化課程

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人岩手大学
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 経営企画本部 戦略企画室

職名・氏名 センリヤクキカク 戦略企画グループ主査 シユサ 星 ホシ 達彦 ツツヒコ

電話番号 019-621-6032

(夜間) 019-621-6032

F A X 019-621-6014

e-mail senryaku@iwate-u.ac.jp

(注)1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 大学 学部 学科

(旧名称： 学科(平成 年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「 大学」

・学部の設置の場合：「 大学 学部」

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「 短期大学 学科」

・大学院設置の場合：「 大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「 大学大学院 研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「 大学大学院 研究科 専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について
(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人文社会科学部

<人間文化課程>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	86
4. 既設大学等の状況	87
5. 教員組織の状況	89
6. 附帯事項等に対する履行状況等	142
7. その他全般的事項	143
<別添資料>	
資料1 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則	146
資料2 岩手大学人文社会科学部総合的FD委員会規則	148

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

(2) 大学名

岩手大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田3-18-34 (岩手県盛岡市上田3-18-8)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イワブチ アキラ) 岩淵 明 (平成27年3月)		
学部長	(ヨコヤマ ヒデノブ) 横山 英信 (平成28年4月)	(ヤマモト アキヒコ) 山本 昭彦 (平成31年4月)	学部長任期満了による変更(元)
課程長	(サイトウ ヒロツグ) 齋藤 博次 (平成28年4月)	(ヨコイ マサアキ) 横井 雅明 (平成30年4月) (マツオカ カズオ) 松岡 和生 (平成29年4月)	課程長任期満了による変更(30) 課程長任期満了による変更(29)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成30年度に報告済の内容 (30)

令和元年度に報告する内容 (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人文社会科学部 人間文化課程 学士(総合科学)	文学関係 社会学・社会福祉学関係 美術関係 体育関係	4年	125人	3年次 6人	512人	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	125 (-) [-]	-	125 (-) [-]	-	125 (6) [-]	-	125 (6) [-]	-	1.03 倍	-			
志願者数	427 (-) [6]	-	391 (-) [3]	-	375 (29) [3]	-	389 (27) [4]	-					
受験者数	334 (-) [4]	-	300 (-) [2]	-	310 (23) [1]	-	306 (23) [3]	-					
合格者数	140 (-) [1]	-	141 (-) [2]	-	139 (10) [1]	-	138 (12) [2]	-					
B 入学者数	132 (-) [1]	-	131 (-) [2]	-	128 (9) [1]	-	129 (10) [2]	-					
入学定員超過率 B/A	1.05		1.04		1.02		1.03						

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・転入学生は記入しないでください。
 ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	132 [1] (-)	- [-] (-)	131 [2] (-)	- [-] (-)	128 [1] (-)	- [-] (-)	129 [2] (-)	- [-] (-)	
2 年次	/		132 [1] (-)	- [-] (-)	131 [2] (-)	- [-] (-)	128 [1] (-)	- [-] (-)	
3 年次	/		/		140 [1] (-)	- [-] (-)	140 [2] (-)	- [-] (-)	
4 年次	/		/		/		138 [1] (-)	- [-] (-)	
計	132 [1] (-)		263 [3] (-)		399 [4] (-)		535 [6] (-)		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	132人	0人	平成28年度	0人	0人	
平成29年度	263人	1人	平成28年度	1人	0人	勉学意欲喪失 1名
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	399人	3人	平成28年度	2人	0人	除籍 1名、就職 1名
			平成29年度	1人	0人	進路変更他大学 1名
			平成30年度	0人	0人	
令和元年度	535人	0人	平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
合計		4人		4人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)

・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{132} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{263} = \boxed{0.38} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{399} = \boxed{0.75} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{535} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 実践地科目 地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後		1							6
	地域課題演習A	2・3前		2							1
	地域課題演習B	2・3後		2							1
	地域課題演習C	2・3前		2							1
	地域課題演習D	2・3後		2							1
	地域課題演習E	2・3前		2							1
	地域課題演習F	2・3後		2							1
	地域課題演習G	2・3前		2							1
	地域課題演習H	2・3後		2							1
	小計(9科目)	-									
合計(145科目)											
卒業要件及び履修方法											
必修科目4単位、選択必修(外国語8単位、健康・スポーツ1単位、文化科目6単位、社会科目6単位、自然&科学技術科目から4単位、環境科目から2単位、地域関連科目から2単位)29単位、選択科目から10単位以上を修得し、43単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 実践地科目 地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後		1							7
	地域課題演習A	2・3前		2							1
	地域課題演習B	2・3後		2							2
	地域課題演習C	2・3前		2							2
	地域課題演習D	2・3後		2							1
	地域課題演習E	2・3前		2							2
	地域課題演習F	2・3後		2							2
	地域課題演習G	2・3前		2							1
	地域課題演習H	2・3後		2							6
	小計(9科目)	-									
合計(145科目)											
卒業要件及び履修方法											
必修科目4単位、選択必修(外国語8単位、健康・スポーツ1単位、文化科目6単位、社会科目6単位、自然&科学技術科目から4単位、環境科目から2単位、地域関連科目から2単位)29単位、選択科目から10単位以上を修得し、43単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))											

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 共通科目	総合科学論	3前	2			25	21					21
	総合科学論	3後	2			25	21					21
	日韓学生の協働研修	2・3前	2			1	1					
	日韓学生の協働研修	2・3前	2			1	1					
	西部カトリック大学語学研修	2・3後	2			1	1					
	課題解決型国際研修(英語)	1・2後	2			2	2					
	課題解決型国際研修(ドイツ語)	1・2後	2			2	2					
	課題解決型国際研修(フランス語)	1・2後	2			2	2					
	課題解決型国際研修(中国語)	1・2後	2			2	2					
小計(9科目)	-											
課程 導入科目	人間文化入門	1前	2			25	21	1				
	人間文化研究	1後	2			25	21	1				
	小計(2科目)	-										
課程 共通科目	国際交流研修	1前	2			25	21	1				
	国際課題研修(芸術)	2後	2			5	1					
	日本語表現基礎	2前	2			1	1					
	日本語読解基礎	2前	2			1	1					
	ドイツ語基礎	2後	2			1						
	フランス語基礎	2後	2			4	2					
	ロシア語基礎	2・3後	2									1
	中国語基礎	2・3後	2				1					
	韓国語基礎	2・3後	2				1					
	社会調査法	1後	2			1	1					
	人間行動論	2前	2			8	5					
	スポーツ科学	1後	2			2	1					
	現代文化論	2前	2			4						
	異文化間コミュニティ論	2前	2				3					
	芸術文化論	2前	2			5	1					
	歴史学概論	2前	2			3	1					
	英語圏文化論	2前	2			4	1	1				
	ヨーロッパ語圏文化論	2前	2			2	5					
	アジア圏文化論	2前	2			3	2					
	絵画基礎	1前	2									1
彫刻基礎	1後	2									1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 共通科目	総合科学論	3前	2			28	19					20
	総合科学論	3後	2			28	19					20
	日韓学生の協働研修	1・2前	2			1	1					
	日韓学生の協働研修	1・2前	2			1	1					
	西部カトリック大学語学研修	2・3後	2			1	1					
	課題解決型国際研修(英語)	1・2後	2			1						1
	課題解決型国際研修(ドイツ語)	1・2後	2			1	1					
	課題解決型国際研修(フランス語)	1・2後	2				1					
	課題解決型国際研修(中国語)	1・2後	2				1					
小計(9科目)	-											
課程 導入科目	人間文化入門	1前	2			10	7					
	人間文化研究	1後	2			24	19					
	小計(2科目)	-										
課程 共通科目	国際交流研修	1前	2			2	7					
	国際課題研修(芸術)	2後	2			5	1					
	日本語表現基礎	2前・後	2			3	2					
	日本語読解基礎	2前・後	2			1	3					
	ドイツ語基礎	2後	2			1						
	フランス語基礎	2後	2			3	2					
	ロシア語基礎	2・3後	2									1
	中国語基礎	2・3後	2				1					
	韓国語基礎	2・3後	2				1					
	社会調査法	1後	2			1	1					
	人間行動論	2前	2			10	3					
	スポーツ科学	1後	2			2	1					
	現代文化論	2前	2			4						
	異文化間コミュニティ論	2前	2				3					
	芸術文化論	2前	2			5	1					
	歴史学概論	2前	2			2	2					
	英語圏文化論	2前	2			3	3					
ヨーロッパ語圏文化論	2前	2			3	4						
アジア圏文化論	2前	2			3	2						
絵画基礎	1前	2									1	
彫刻基礎	1後	2									1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	工芸基礎	1後		2		1						
	デザイン基礎A	1前		2		1						
	デザイン基礎B	1後		2		1						
	書法基礎	1後		2		1	1					
	ドイツ語コミュニケーション基礎	1後		2		1						
	フランス語コミュニケーション基礎	1後		2		1						
	ロシア語コミュニケーション基礎	1後		2			1					
	特別研究	4通	6			25	21	1				
	小計(29科目)	-										
他課程科目	地域政策入門A	1前		2								21
	地域政策入門B	1前		2								21
	民法(総則)	1前		2								1
	民法(総則)	1後		2								1
	経済学基礎	1前		2								1
	経済学基礎	1後		2								1
	環境政策論	1後		2								1
	環境経済論	1後		2								1
小計(8科目)	-											
合計(48科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, 選択した主専修プログラムの基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位, 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	工芸基礎	1後		2		1						
	デザイン基礎A	1前		2		1						
	デザイン基礎B	1後		2		1						
	書法基礎	1後		2		1	1					
	ドイツ語コミュニケーション基礎	1後		2		1						1
	フランス語コミュニケーション基礎	1後		2		1						
	ロシア語コミュニケーション基礎	1後		2			1					
	特別研究	4通	6			28	19					
	小計(29科目)	-										
他課程科目	地域政策入門A	1前		2								11
	地域政策入門B	1前		2								12
	民法(総則)	1前		2								1
	民法(総則)	1後		2								1
	経済学基礎	1前		2								1
	経済学基礎	1後		2								1
	環境政策論	1後		2								1
	環境経済論	1後		2								1
小計(8科目)	-											
合計(48科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, 選択した主専修プログラムの基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位, 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
行動科学専修プログラム	社会調査実習	2前	2			3	2				
	心理学基礎実験	2後	2			4	2				2
	特殊実験調査	3前	2			8	5				
	特殊実験調査	3後	2			8	5				
	行動科学方法論	3後	2			8	5				
	基礎統計学	2前		2		1					
	統計学(検定・推定)	2後		2		1					
	行動科学統計法A	2前		2			1				
	行動科学統計法B	2・3後		2		1					
	心理学概論	2前		2		1					
	実験心理学	2・3前		2		1					
	認知心理学	2前		2		1					
	人格心理学(人格心理学概論)	2・3後		2		1					
	臨床心理学	2・3前		2			1				
	社会心理学	2前		2			1				
	人間学	2前		2			1				
	認知情報学	2前		2		1					
	心理・社会言語学	2後		2		1					
	社会学概論	2前		2		1					
	家族社会学	2前		2		1					
	地域社会学	2後		2			1				
社会情報システム論	2前		2		1						
ソーシャルデザイン論	2後		2			1					
行動地理学	2・3前		2			1					
小計(24科目)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
プログラム展開科目	実験心理学特講(学習心理学概論)	3・4後		2		1					
	実験心理学演習A	3・4前		2		1					
	実験心理学演習B	3・4後		2		1					
	認知心理学特講	3後		2		1					
	認知心理学演習A	3前		2		1					
	認知心理学演習B	3後		2		1					
	人格心理学特講	3・4後		2		1					
	人格心理学演習A	3・4前		2		1					
	人格心理学演習B	3・4後		2		1					
	臨床心理学実習	3・4前		2		1					
	臨床心理学特講	3・4前		2			1				
	臨床心理学演習A	3・4後		2			1				
	臨床心理学演習B	3・4後		2			1				
	心理検査法実習	3・4前		2		2	1				
	社会心理学特講	3・4後		2			1				
	犯罪社会心理学	3・4後		2			1				
	社会心理学演習A	3前		2			1				
	社会心理学演習B	3・4後		2			1				
	犯罪心理学演習	3・4後		2			1				
	基礎心理学	3・4前		2						1	
	応用心理学	3・4前		2						1	
	文化心理学	3・4後		2						1	
	文化人類学	3・4後		2						1	
	心理療法論	3・4後		2						1	
	心理学通論	3・4前		2						1	
	生理学特講	3・4前		2						1	
人間学特講A	3・4後		2			1					
人間学特講B	3・4後		2			1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
行動科学専修プログラム	社会調査実習	2前	2			4	1				
	心理学基礎実験	2後	2			4	2				3
	特殊実験調査	3前	2			10	3				
	特殊実験調査	3後	2			10	3				
	行動科学方法論	3後	2			10	3				
	基礎統計学	2前		2		1					
	統計学(検定・推定)	2後		2		1					
	行動科学統計法A	2前		2			1				
	行動科学統計法B	2・3後		2		1					
	心理学概論	2前		2		3	1				
	実験心理学	2・3前		2		1					
	認知心理学	2前		2		1					
	人格心理学(人格心理学概論)	2・3後		2		1					
	臨床心理学	2・3前		2		1					
	社会心理学	2前		2			1				
	人間学	2前		2		2前		1			
	認知情報学	2前		2		1					
	心理・社会言語学	2後		2		1					
	社会学概論	2前		2		1					
	家族社会学	2前		2		1					
	地域社会学	2後		2			1				
社会情報システム論	2後		2		2後		1				
ソーシャルデザイン論	2後		2			1					
行動地理学	2・3前		2			1					
小計(24科目)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
プログラム展開科目	実験心理学特講(学習心理学概論)	3・4後		2		1					
	実験心理学演習A	3・4前		2		1					
	実験心理学演習B	3・4後		2		1					
	認知心理学特講	3後		2		1					
	認知心理学演習A	3前		2		1					
	認知心理学演習B	3後		2		1					
	人格心理学特講	3・4後		2		1					
	人格心理学演習A	3・4前		2		1					
	人格心理学演習B	3・4後		2		1					
	臨床心理学実習	3・4前		2		1					
	臨床心理学特講	3・4前		2			1				
	臨床心理学演習A	3・4後		2			1				
	臨床心理学演習B	3・4後		2			1				
	心理検査法実習	3・4前		2			3				
	社会心理学特講	3・4後		2				1			
	犯罪社会心理学	3・4後		2				1			
	社会心理学演習A	3前		2				1			
	社会心理学演習B	3・4後		2				1			
	犯罪心理学演習	3・4後		2				1			
	基礎心理学	3・4前		2						1	
	応用心理学	3・4前		2						1	
	文化心理学	3・4後		2						1	
	文化人類学	3・4後		2						1	
	心理療法論	3・4後		2						1	
	心理学通論	3・4前		2		3・4後				1	
	生理学特講	3・4前		2						1	
人間学特講A	3・4後		2				1				
人間学特講B	3・4後		2				1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手	
	人間学演習 A	3前	2			1				
	人間学演習 B	3・4後	2			1				
	人間学演習 C	3・4後	2			1				
	認知情報学特講	3前	2		1					
	認知情報学演習	3・4後	2		1					
	一般言語学	3前	2		1					
	言語学演習 A	3後	2		1					
	言語学演習 B	4前	2		1					
	応用倫理学	3後	2							1
	論理学	2・3後	2							1
	社会調査特講	3前	2		1	1				
	家族社会学特講 A	3・4後	2		1					
	家族社会学特講 B	3・4後	2		1					
	家族社会学演習 A	3前	2		1					
	家族社会学演習 B	3後	2		1					
	地域社会学特講 A	3・4前	2			1				
	地域社会学特講 B	3・4前	2			1				
	地域社会学演習 A	3前	2			1				
	地域社会学演習 B	3後	2			1				
	現代社会論	3後	2							1
	社会情報システム論特講	3後	2		1					
	地理情報システム論 A	3前	2		1					
	地理情報システム論 B	3後	2		1					
	ソーシャルデザイン論特講	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習 A	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習 B	3後	2			1				
	社会情報学特講 A	3・4前	2							1
	社会情報学特講 B	3・4後	2							1
	地域分析	3・4前	2		1					
	人口地理学	3・4後	2		1					
	社会地理学	3・4後	2		1					
	人文地理学演習 A	3前	2		1					
	人文地理学演習 B	3後	2		1					
	小計(61科目)	-								
	合計(85科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目10単位、選択必修科目から10単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手	
	人間学演習 A	3前	2			1				
	人間学演習 B	3・4後	2			1				
	人間学演習 C	3・4後	2			1				
	認知情報学特講	3前	2		1					
	認知情報学演習	3・4後	2		1					
	一般言語学	3前	2		1					
	言語学演習 A	3後	2		1					
	言語学演習 B	4前	2		1					
	応用倫理学	3後	2							1
	論理学	2・3後	2							1
	社会調査特講	3前	2		1	1				
	家族社会学特講 A	3・4後	2		1					
	家族社会学特講 B	3・4後	2		1					
	家族社会学演習 A	3前	2		1					
	家族社会学演習 B	3後	2		1					
	地域社会学特講 A	3・4前	2			1				
	地域社会学特講 B	3・4前	2			1				
	地域社会学演習 A	3前	2			1				
	地域社会学演習 B	3後	2			1				
	現代社会論	3前	2							1
	社会情報システム論特講	3後	2		1					
	地理情報システム論 A	3前	2		1					
	地理情報システム論 B	3後	2		1					
	ソーシャルデザイン論特講	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習 A	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習 B	3後	2			1				
	社会情報学特講 A	3・4前	2							2
	社会情報学特講 B	3・4後	2							1
	地域分析	3・4前	2		1					
	人口地理学	3・4後	2		1					
	社会地理学	3・4後	2		1					
	人文地理学演習 A	3前	2		1					
	人文地理学演習 B	3後	2		1					
	小計(61科目)	-								
	合計(85科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目10単位、選択必修科目から10単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
スポーツ科学専修プログラム	スポーツ文化論	2前	2		1					
	スポーツプロデュース論	2後	2		1					
	スポーツ行動論	2前	2			1				
	社会学概論	2前	2							1
	心理学概論	2前	2							1
	健康運動論	2後	2		1					
	健康管理論	2後	2							1
	健康づくり運動論	2前	2							1
	健康づくり運動実習	2後	2							1
	健康スポーツ指導法	2前	1		2	1				
	健康スポーツ指導法	2後	1		2	1				
	スポーツ科学方法論	3前	2		2	1				
	スポーツ科学実験・実習	2後	2		2	1				2
	地域スポーツコーディネート実習	3前		2		1				
	スポーツ社会調査実習	3後		2		1				
小計(15科目)	-									
プログラム展開科目	スポーツ行動論演習A	3前	2			1				
	スポーツ行動論演習B	3後	2			1				
	健康運動論演習A	3前	2		1					
	健康運動論演習B	3後	2		1					
	スポーツプロデュース演習A	3前	2		1					
	スポーツプロデュース演習B	3後	2		1					
	健康障害と予防	3後	2							2
	運動生理学	3前	2							1
	スポーツ心理学	3後	2			1				
	スポーツNPO論	3・4後	2		1					
	コーチング論	3後	2							1
	バイオメカニクス	3前	2							1
	スポーツと栄養	3・4前	2							1
	スポーツ政策論	3・4後	2							1
	健康運動処方論	3前	2		1					
	生理学特講	3・4前	2							1
	現代社会論	3後	2							1
	地域分析	3・4前	2							1
文化人類学	3・4後	2							1	
スポーツトレーナー実習	3後	2		1					1	
小計(20科目)	-									
合計(35科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目12単位, 展開科目の必修科目2単位, 選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
スポーツ科学専修プログラム	スポーツ文化論	2前	2		1					
	スポーツプロデュース論	2後	2		1					
	スポーツ行動論	2前	2				1			
	社会学概論	2前	2					1		
	心理学概論	2前	2					2	2	
	健康運動論	2後	2		1					
	健康管理論	2後	2							1
	健康づくり運動論	2前	2							1
	健康づくり運動実習	2後	2							1
	健康スポーツ指導法	2前	1		2	1				
	健康スポーツ指導法	2後	1		2	1				
	スポーツ科学方法論	3前	2		2	1				
	スポーツ科学実験・実習	2後	2		2	1				2
	地域スポーツコーディネート実習	3前		2		1				
	スポーツ社会調査実習	3後		2		1				
小計(15科目)	-									
プログラム展開科目	スポーツ行動論演習A	3前	2			1				
	スポーツ行動論演習B	3後	2			1				
	健康運動論演習A	3前	2		1					
	健康運動論演習B	3後	2		1					
	スポーツプロデュース演習A	3前	2		1					
	スポーツプロデュース演習B	3後	2		1					
	健康障害と予防	3後	2							2
	運動生理学	3後	2							1
	スポーツ心理学	3後	2			1				
	スポーツNPO論	3・4後	2		1					
	コーチング論	3後	2							1
	バイオメカニクス	3前	2					1		
	スポーツと栄養	3・4前	2					1		
	スポーツ政策論	3・4後	2							1
	健康運動処方論	3前	2		1					
	生理学特講	3・4前	2							1
	現代社会論	3前	2							1
	地域分析	3・4前	2					1		
文化人類学	3・4後	2							1	
スポーツトレーナー実習	3後	2		1					1	
小計(20科目)	-									
合計(35科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目12単位, 展開科目の必修科目2単位, 選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
現代文化専修プログラム	文化事象探究A	2・3後	1			4					
	文化事象探究B	3・4前	1			4					
	文化事象探究C	2・3後	1			4					
	文化事象探究D	3・4前	1			4					
	社会文化思想論	2・3前		2		1					
	社会文化思想論	2・3後		2		1					
	社会文化思想論	2・3前		2		1					
	社会文化思想論	2・3後		2		1					
	表象文化論A	2・3前		2		1					
	表象文化論B	2・3後		2		1					
	表象文化論C	2・3前		2		1					
	表象文化論D	2・3後		2		1					
	文化記号論	2・3前		2		1					
	文化記号論	2・3後		2		1					
	文化記号論	2・3前		2		1					
	文化記号論	2・3後		2		1					
	美学芸術学入門	2前		2		1					
	音楽文化史A	2前		2		1					
	音楽文化史B	2後		2		1					
小計(19科目)	-										
プログラム展開科目	社会文化思想論特講A	2・3後		2		1					
	社会文化思想論特講B	3前		2		1					
	消費文化論特講	2・3後		2		1					
	表象文化論特講A	2・3後		2		1					
	表象文化論特講B	3・4前		2		1					
	比較文学論特講A	2・3後		2		1					
	比較文学論特講B	3・4前		2		1					
	芸術文化論特講A	2・3後		2		1					
	芸術文化論特講B	3・4前		2		1					
	音楽文化論特講A	2・3後		2		1					
	音楽文化論特講B	3・4前		2		1					
	ソーシャルデザイン論	2後		2			1				
	ソーシャルデザイン論特講	3前		2			1				
	メディア文化論特講A	2後		2		1				5	
	メディア文化論特講B	3前		2		1				2	
	現代文化特講A	2後		2						1	
	現代文化特講B	3前		2						1	
	社会文化思想論演習A	3・4前		2		1					1
	社会文化思想論演習B	3・4後		2		1					1
	社会文化思想論演習C	3・4前		2		1					1
	社会文化思想論演習D	3・4後		2		1					1
	表象文化論演習A	3・4前		2		1					
	表象文化論演習B	3・4後		2		1					
	表象文化論演習C	3・4前		2		1					
	表象文化論演習D	3・4後		2		1					
	文化記号論演習A	3・4前		2		1					
文化記号論演習B	3・4後		2		1						
文化記号論演習C	3・4前		2		1						
文化記号論演習D	3・4後		2		1						
芸術文化論演習A	3・4前		2		1						
芸術文化論演習B	3・4後		2		1						
芸術文化論演習C	3・4前		2		1						
芸術文化論演習D	3・4後		2		1						
ソーシャルデザイン論演習A	3前		2			1					
ソーシャルデザイン論演習B	3後		2			1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
現代文化専修プログラム	文化事象探究A	2・3後	1			4					
	文化事象探究B	3・4前	1			4					
	文化事象探究C	2・3後	1			4					
	文化事象探究D	3・4前	1			4					
	社会文化思想論	2・3前		2							1
	社会文化思想論	2・3後		2							1
	社会文化思想論	2・3前		2							1
	社会文化思想論	2・3後		2							1
	表象文化論A	2・3前		2		1					
	表象文化論B	2・3後		2		1					
	表象文化論C	2・3前		2		1					
	表象文化論D	2・3後		2		1					
	文化記号論	2・3前		2		1					
	文化記号論	2・3後		2		1					
	文化記号論	2・3前		2		1					
	文化記号論	2・3後		2		1					
	美学芸術学入門	2前		2		1					
	音楽文化史A	2前		2		1					
	音楽文化史B	2後		2		1					
小計(19科目)	-										
プログラム展開科目	社会文化思想論特講A	2・3後		2							1
	社会文化思想論特講B	3前		2							1
	消費文化論特講	2・3後		2							1
	表象文化論特講A	2・3後		2		1					
	表象文化論特講B	3・4前		2		1					
	比較文学論特講A	2・3後		2		1					
	比較文学論特講B	3・4前		2		1					
	芸術文化論特講A	2・3後		2		1					
	芸術文化論特講B	3・4前		2		1					
	音楽文化論特講A	2・3後		2		1					
	音楽文化論特講B	3・4前		2		1					
	ソーシャルデザイン論	2後		2			1				
	ソーシャルデザイン論特講	3前		2			1				
	メディア文化論特講A	2後		2		1					5
	メディア文化論特講B	3前		2		1					2
	現代文化特講A	2後		2							1
	現代文化特講B	3前		2							1
	社会文化思想論演習A	3・4前		2							1
	社会文化思想論演習B	3・4後		2							1
	社会文化思想論演習C	3・4前		2							1
	社会文化思想論演習D	3・4後		2							1
	表象文化論演習A	3・4前		2		1					
	表象文化論演習B	3・4後		2		1					
	表象文化論演習C	3・4前		2		1					
	表象文化論演習D	3・4後		2		1					
	文化記号論演習A	3・4前		2		1					
文化記号論演習B	3・4後		2		1						
文化記号論演習C	3・4前		2		1						
文化記号論演習D	3・4後		2		1						
芸術文化論演習A	3・4前		2		1						
芸術文化論演習B	3・4後		2		1						
芸術文化論演習C	3・4前		2		1						
芸術文化論演習D	3・4後		2		1						
ソーシャルデザイン論演習A	3前		2			1					
ソーシャルデザイン論演習B	3後		2			1					

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
	応用倫理学	3後		2							1
	著作権概論	2・3後		2							1
	小計(37科目)	-									
	合計(56科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
<p>学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位, 選択必修科目から6単位, 展開科目の選択必修科目から4単位, 各演習科目から6単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>											

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
	応用倫理学	3後		2							1
	著作権概論	2・3後		2			1				
	小計(37科目)	-									
	合計(56科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
<p>学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位, 選択必修科目から6単位, 展開科目の選択必修科目から4単位, 各演習科目から6単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>											

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
異文化間コミュニケーション専修プログラム	ジェンダー論A	2・3後	2			1							
	ジェンダー論B	2・3前	2			1							
	ジェンダー論C	2・3・4後	2			1							
	ジェンダー論D	2・3・4後	2			1							
	ジェンダー論E	2・3・4後	2			1							
	複合エスニシティ論A	2・3前	2			1							
	複合エスニシティ論B	2・3後	2			1							
	複合エスニシティ論C	2・3前	2			1							
	複合エスニシティ論D	2・3後	2			1							
	異文化コミュニケーション論A	2・3前	2			1							
	異文化コミュニケーション論B	2・3後	2			1							
	異文化コミュニケーション論C	2・3前	2			1							
	異文化コミュニケーション論D	2・3後	2			1							
	文化記号論	2・3後	2			1							
	文化記号論	2・3前	2			1							
	日本史講義B	2・3後	2			1							
	日本思想史講義B	2・3後	2			1							
	日本思想史講義D	2・3後	2			1							
	アジア史講義A	2・3前	2			1							
	アジア史講義B	2・3前	2			1							
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1							
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1							
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1							
	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2			1							
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2			1							
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1							
	フランス文化論講義B	2・3前	2			1							
	フランス文化論講義C	2・3前	2			1							
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1							
	英米文化論講義G	2・3後	2			1							
	英米文化論講義H	2・3後	2			1							
	英米文学講義B	2・3前	2			1							
	言語習得論B	2後	2			1							
	日本文学講義	2・3後	2			1							
	日本語学講義A	2・3前	2			1							
	中国思想史講義	2・3後	2									1	
	中国語学講義D	3・4後	2			1							
	社会学概論	2前	2			1							
行動科学統計法B	2・3後	2			1								
人格心理学(人格心理学概論)	2・3後	2			1								
臨床心理学	2・3前	2			1								
人間学	2前	2			1								
家族社会学	2前	2			1								
民法(家族法)	2・3前	2										1	
民法(家族法)	2・3後	2										1	
社会保障論	2前	2										1	
社会保障論	2後	2										1	
環境文化論	2前	2										1	
環境文化論	2後	2										1	
国際開発と環境・貧困	2・3後	2										1	
小計(54科目)	-	-											

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
異文化間コミュニケーション専修プログラム	ジェンダー論A	2・3後	2			1							
	ジェンダー論B	2・3前	2			1							
	ジェンダー論C	2・3・4後	2			1							
	ジェンダー論D	2・3・4後	2			1							
	ジェンダー論E	2・3・4後	2			1							
	複合エスニシティ論A	2・3前	2			1							
	複合エスニシティ論B	2・3後	2			1							
	複合エスニシティ論C	2・3前	2			1							
	複合エスニシティ論D	2・3後	2			1							
	異文化コミュニケーション論A	2・3前	2			1							
	異文化コミュニケーション論B	2・3後	2			1							
	異文化コミュニケーション論C	2・3前	2			1							
	異文化コミュニケーション論D	2・3後	2			1							
	文化記号論	2・3後	2			1							
	文化記号論	2・3前	2			1							
	日本史講義B	2・3後	2			1							
	日本思想史講義B	2・3後	2			1							
	日本思想史講義D	2・3後	2			1							
	アジア史講義A	2・3前	2			1							
	アジア史講義B	2・3前	2			1							
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1							1
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1							
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1							
	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2			1							
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2			1							
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1							
	フランス文化論講義B	2・3前	2			1							
	フランス文化論講義C	2・3前	2			1							
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1							
	英米文化論講義G	2・3後	2			1							
	英米文化論講義H	2・3後	2			1							
	英米文学講義B	2・3前	2			1							
	言語習得論B	2後	2			1							
	日本文学講義	2・3後	2			1							
	日本語学講義A	2・3前	2			1							
	中国思想史講義	2・3後	2										1
	中国語学講義D	3・4後	2			1							
	社会学概論	2前	2			1							
行動科学統計法B	2・3後	2			1								
人格心理学(人格心理学概論)	2・3後	2			1								
臨床心理学	2・3前	2			1								
人間学	2前	2			1								
家族社会学	2前	2			1								
民法(家族法)	2・3前	2										1	
民法(家族法)	2・3後	2										1	
社会保障論	2前	2										1	
社会保障論	2後	2										1	
環境文化論	2前	2										1	
環境文化論	2後	2										1	
国際開発と環境・貧困	2・3後	2										1	
小計(54科目)	-	-											

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	ジェンダー論特講A	3・4前	2			1						
	ジェンダー論特講B	3・4後	2			1						
	ジェンダー論特講C	3・4前	2			1						
	ジェンダー論特講D	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講A	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講B	3・4後	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講C	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講D	3・4後	2			1						
	ジェンダー論演習A	3・4前	2			1						
	ジェンダー論演習B	3・4後	2			1						
	ジェンダー論演習C	3・4前	2			1						
	ジェンダー論演習D	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論演習A	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論演習B	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論演習C	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論演習D	3・4後	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習A	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習B	3・4後	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習C	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習D	3・4後	2			2						
	社会文化思想論特講A	2・3後	2			1						
	社会文化思想論特講B	3前	2			1						
	消費文化論特講	2・3後	2			1						
	メディア文化論特講A	2後	2			1					5	
	メディア文化論特講B	3前	2			1					2	
	現代文化特講A	2後	2								1	
	現代文化特講B	3前	2								1	
	芸術文化論特講 B	3・4前	2			1						
音楽文化論特講 B	3・4前	2			1							
西洋史特講A	2・3・4後	2			1							
西洋史特講B	2・3・4後	2			1							
西洋史特講C	2・3・4後	2			1							
文化心理学	3・4後	2								1		
文化人類学	3・4後	2								1		
人間学特講A	3・4後	2			1							
応用倫理学	3後	2								1		
家族社会学特講A	3・4後	2			1							
家族社会学特講B	3・4後	2			1							
地域社会学特講B	3・4前	2			1							
スポーツNPO論	3・4後	2			1							
環境思想史	3・4前	2									1	
小計(45科目)	-	-										
合計(99科目)	-	-										
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から14単位、展開科目の選択必修科目から6単位、各演習科目から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	ジェンダー論特講A	3・4前	2			1						
	ジェンダー論特講B	3・4後	2			1						
	ジェンダー論特講C	3・4前	2			1						
	ジェンダー論特講D	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講A	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講B	2・3後	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講C	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論特講D	2・3後	2			1						
	ジェンダー論演習A	3・4前	2			1						
	ジェンダー論演習B	3・4後	2			1						
	ジェンダー論演習C	3・4前	2			1						
	ジェンダー論演習D	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論演習A	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論演習B	3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論演習C	3・4前	2			1						
	複合エスニシティ論演習D	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習A	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習B	3・4後	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習C	3・4前	2			1						
	異文化コミュニケーション論演習D	3・4後	2			2						
	社会文化思想論特講A	2・3後	2									1
	社会文化思想論特講B	3前	2									1
	消費文化論特講	2・3後	2									1
	メディア文化論特講A	2後	2					1				5
	メディア文化論特講B	3前	2					1				2
	現代文化特講A	2後	2									1
	現代文化特講B	3前	2									1
	芸術文化論特講 B	3・4前	2			1						
音楽文化論特講 B	3・4前	2			1							
西洋史特講A	2・3・4後	2					1					
西洋史特講B	2・3・4後	2					1					
西洋史特講C	2・3・4後	2					1				1	
文化心理学	3・4後	2									1	
文化人類学	3・4後	2									1	
人間学特講A	3・4後	2					1					
応用倫理学	3後	2									1	
家族社会学特講A	3・4後	2			1							
家族社会学特講B	3・4後	2			1							
地域社会学特講B	3・4前	2					1					
スポーツNPO論	3・4後	2			1							
環境思想史	3・4前	2									1	
小計(45科目)	-	-										
合計(99科目)	-	-										
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から14単位、展開科目の選択必修科目から6単位、各演習科目から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
歴史専修プログラム	歴史資料論	2・3後	2			3	1					
	2・3後		2			3	1					
	史学史	2・3前		2		1						
	日本史講義A	2・3前		2		1						
	日本史講義B	2・3後		2		1						
	日本思想史講義A	2・3前		2		1						
	日本思想史講義B	2・3後		2		1						
	日本思想史講義C	2・3前		2		1						
	日本思想史講義D	2・3後		2		1						
	アジア史講義A	2・3前		2			1					
	アジア史講義B	2・3前		2			1					
	アジア史講義A	2・3・4前		2			1					
	アジア史講義B	2・3・4後		2			1					
	アジア史講義C	2・3・4前		2			1					
	アジア史講義D	2・3・4後		2			1					
	西洋史講義A	2・3・4前		2			1					1
	西洋史講義B	2・3・4前		2			1					
	西洋史講義C	2・3・4前		2			1					
	社会文化思想論	2・3前		2			1					1
	社会文化思想論	2・3後		2			1					1
	社会文化思想論	2・3前		2			1					1
	社会文化思想論	2・3後		2			1					1
	漢文	2・3前		2							1	1
	ギリシャ語	2・3前		2			1					
	ラテン語	2・3前		2			1					
	総合英語A	2前		2			1					
	総合英語B	2後		2			1					
	総合ドイツ語A	2・3・4前		2							1	
	総合ドイツ語B	2・3・4前		2							1	
	総合ドイツ語C	2・3・4前		2							1	
	総合フランス語A	2・3・4前		2			1					
	総合フランス語B	2・3・4前		2			1					
	総合フランス語C	2・3・4前		2			1					
	総合ロシア語	2前		2				1				1
	考古学講義A	2前		2							1	1
	考古学講義B	2後		2							1	1
	中国思想史講義	2・3前		2							1	1
	中国思想史講義	2・3後		2							1	1
	表象文化論A	2・3前		2			1					
	表象文化論B	2・3後		2			1					
	ジェンダー論D	2・3・4後		2				1				
	ジェンダー論E	2・3・4後		2				1				
	複合エスニシティ論B	2・3後		2					1			
複合エスニシティ論C	2・3前		2					1				
日本文学講義	2・3前		2			1						
日本文学講義	2・3後		2			1						
日本文学講義	2・3前		2			1						
日本文学講義	2・3後		2			1						
日本語講義A	2・3前		2				1					
日本古典講読	2・3・4前		2			1						
日本古典講読	2・3・4後		2			1						
ドイツ文学講義A	2・3・4前		2				1					
ドイツ文学講義B	2・3・4前		2				1					
ドイツ文学講義C	2・3・4前		2				1					
フランス文学講義A	2・3・4前		2				1					
フランス文学講義B	2・3・4前		2				1					
フランス文化論講義B	2・3前		2			1						
フランス文化論講義C	2・3前		2			1						
音楽文化史A	2前		2			1						
音楽文化史B	2後		2			1						
書道史	2・3前		2			1	1					
美学芸術学入門	2前		2			1						
基礎法A	2・3前		2							1		
基礎法B	2・3後		2							1		
小計(63科目)	-											

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
歴史専修プログラム	歴史資料論	2・3後	2			2	2					
	2・3後		2			2	2					
	史学史	2・3前		2		1						
	日本史講義A	2・3前		2		1						
	日本史講義B	2・3前		2		1						
	日本思想史講義A	2・3前		2		1						
	日本思想史講義B	2・3後		2		1						
	日本思想史講義C	2・3前		2		1						
	日本思想史講義D	2・3後		2		1						
	アジア史講義A	2・3前		2				1				
	アジア史講義B	2・3前		2				1				
	アジア史講義A	2・3・4前		2				1				
	アジア史講義B	2・3・4後		2				1				
	アジア史講義C	2・3・4前		2				1				
	アジア史講義D	2・3・4後		2				1				
	西洋史講義A	2・3・4前		2				1				1
	西洋史講義B	2・3・4前		2				1				
	西洋史講義C	2・3・4前		2				1				
	社会文化思想論	2・3前		2				1				1
	社会文化思想論	2・3後		2				1				1
	社会文化思想論	2・3前		2				1				1
	社会文化思想論	2・3後		2				1				1
	漢文	2・3前		2					1			1
	ギリシャ語	2・3前		2			1					
	ラテン語	2・3前		2			1					
	総合英語A	2前		2			1					
	総合英語B	2後		2			1					
	総合ドイツ語A	2・3・4前		2								1
	総合ドイツ語B	2・3・4前		2								1
	総合ドイツ語C	2・3・4前		2								1
	総合フランス語A	2・3・4前		2				1				
	総合フランス語B	2・3・4前		2				1				
	総合フランス語C	2・3・4前		2				1				
	総合ロシア語	2前		2								1
	考古学講義A	2前		2								1
	考古学講義B	2後		2								1
	中国思想史講義	2・3前		2								1
	中国思想史講義	2・3後		2								1
	表象文化論A	2・3前		2				1				
	表象文化論B	2・3後		2				1				
	ジェンダー論D	2・3・4後		2					1			
	ジェンダー論E	2・3・4後		2					1			
	複合エスニシティ論B	2・3前		2					1			
複合エスニシティ論C	2・3前		2					1				
日本文学講義	2・3前		2				1					
日本文学講義	2・3後		2				1					
日本文学講義	2・3前		2				1					
日本文学講義	2・3後		2				1					
日本語講義A	2・3前		2					1				
日本古典講読	2・3・4前		2				1					
日本古典講読	2・3・4後		2				1					
ドイツ文学講義A	2・3・4前		2					1				
ドイツ文学講義B	2・3・4前		2					1				
ドイツ文学講義C	2・3・4前		2					1				
フランス文学講義A	2・3・4前		2					1				
フランス文学講義B	2・3・4前		2					1				
フランス文化論講義B	2・3前		2				1					
フランス文化論講義C	2・3前		2				1					
音楽文化史A	2前		2				1					
音楽文化史B	2後		2				1					
書道史	2・3前		2				1	1				
美学芸術学入門	2前		2				1					
基礎法A	2・3前		2								1	
基礎法B	2・3後		2								1	
小計(63科目)	-											

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
プログラム展開科目	日本史特講A	2・3後	2	2	1						
	日本史特講B	2・3後	2	1							
	日本史特講C	2・3後	2	1							
	日本史特講D	2・3・4後	2	2							1
	日本史講読A	3・4前	2	1							
	日本史講読B	2・3後	2	1							
	日本史講読C	3・4前	2	1							
	日本史講読D	2・3後	2	1							
	日本史演習	3前	2	1							
	日本史演習	3後	2	1							
	日本史演習	4前	2	1							
	日本史演習	4後	2	1							
	日本思想史特講A	3・4前	2	1							
	日本思想史特講B	3・4後	2	1							
	日本思想史特講C	2・3後	2	2							1
	日本思想史講読	3・4前	2	1							
	日本思想史講読	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講B	2・3・4後	2	1							
	アジア史特講C	2・3・4後	2	1							
	アジア史特講D	3・4前	2	2							1
	アジア史特講E	2・3・4後	2	2							1
	アジア史演習A	3・4前	2	2	1						
	アジア史演習B	3・4後	2	1							
	アジア史演習C	3・4前	2	1							
	アジア史演習D	3・4後	2	1							
	西洋史特講A	2・3・4後	2	1							
	西洋史特講B	2・3・4後	2	1							
	西洋史特講C	2・3・4後	2	1							
	西洋史講読A	2・3・4後	2	1							1
	西洋史講読B	3・4前	2	1							
	西洋史講読C	2・3・4後	2	1							
	西洋史講読D	3・4前	2	1							
	西洋史講読E	2・3・4後	2	1							
	西洋史演習A	3・4前	2	1							
	西洋史演習B	3・4後	2	1							
	西洋史演習C	3・4前	2	1							
	西洋史演習D	3・4後	2	1							
	社会文化思想論特講A	2・3後	2	1							1
	社会文化思想論特講B	3前	2	1							1
	社会文化思想論演習A	3・4前	2	1							1
社会文化思想論演習B	3・4後	2	1							1	
社会文化思想論演習C	3・4前	2	1							1	
社会文化思想論演習D	3・4後	2	1							1	
考古学各論A	3・4前	2	2							1	
考古学各論B	3・4後	2	2							1	
中国思想史特講A	3・4前	2	1							1	
中国思想史特講B	3・4後	2	1							1	
家族社会学特講A	3・4後	2	1							1	
美術史	3前	2	2							1	
美術史	4前	2	2							1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
プログラム展開科目	日本史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	日本史特講B	2・3・4後	2	1							
	日本史特講C	2・3・4後	2	1							
	日本史特講D	2・3・4後	2	2							1
	日本史講読A	3・4前	2	1							
	日本史講読B	2・3後	2	1							
	日本史講読C	3・4前	2	1							
	日本史講読D	2・3後	2	1							
	日本史演習	3前	2	1							
	日本史演習	3後	2	1							
	日本史演習	4前	2	1							
	日本史演習	4後	2	1							
	日本思想史特講A	3・4前	2	1							
	日本思想史特講B	3・4後	2	1							
	日本思想史特講C	2・3前	2	2							1
	日本思想史講読	3・4前	2	1							
	日本思想史講読	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講B	2・3・4後	2	1							
	アジア史特講C	2・3・4後	2	1							
	アジア史特講D	3・4前	2	2							1
	アジア史特講E	2・3・4後	2	2							1
	アジア史演習A	3・4前	2	2	1						
	アジア史演習B	3・4後	2	1							
	アジア史演習C	3・4前	2	1							
	アジア史演習D	3・4後	2	1							
	西洋史特講A	2・3・4後	2	1							
	西洋史特講B	2・3・4後	2	1							
	西洋史特講C	2・3・4後	2	1							
	西洋史講読A	2・3・4後	2	1							
	西洋史講読B	3・4前	2	1							
	西洋史講読C	2・3・4後	2	1							
	西洋史講読D	3・4前	2	1							
	西洋史講読E	2・3・4後	2	1							
	西洋史演習A	3・4前	2	1							
	西洋史演習B	3・4後	2	1							
	西洋史演習C	3・4前	2	1							
	西洋史演習D	3・4後	2	1							
	社会文化思想論特講A	2・3後	2	2							1
	社会文化思想論特講B	3前	2	2							1
	社会文化思想論演習A	3・4前	2	2							1
社会文化思想論演習B	3・4後	2	2							1	
社会文化思想論演習C	3・4前	2	2							1	
社会文化思想論演習D	3・4後	2	2							1	
考古学各論A	3・4前	2	2							1	
考古学各論B	3・4後	2	2							1	
中国思想史特講A	3・4前	2	1							1	
中国思想史特講B	3・4後	2	1							1	
家族社会学特講A	3・4後	2	1							1	
美術史	3前	2	2							1	
美術史	3後	2	2							1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	中国語学演習C	3・4前		2			1					
	環境思想史	3・4前		2								1
	日本経済史	3・4前		2								1
	西洋経済史	3・4前		2								1
	小計(59科目)	-										
合計(122科目)			-									
卒業要件及び履修方法												
<p>学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	中国語学演習C	3・4前		2			1					
	環境思想史	3・4前		2								1
	日本経済史	3・4前		2								1
	西洋経済史	3・4前		2								1
	小計(59科目)	-										
合計(122科目)			-									
卒業要件及び履修方法												
<p>学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>												

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
芸術文化専修プログラム	プロジェクト実践演習(基礎)	2後	2			5	1					
	美学芸術学入門	2前		2		1						
	デザイン論	2前		2		1						
	色彩演習	2後		2		1						
	美術史入門	2前		2							1	
	書道史	2・3前		2		1	1					
	音楽文化史A	2前		2		1						
	音楽文化史B	2後		2		1						
	音楽理論	2前		2							1	
	音楽理論	2後		2							1	
	造形実習(絵画)A	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)B	2・3・4後		1							1	
	造形実習(絵画)C	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)D	2・3・4後		1							1	
	造形実習(絵画)E	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)F	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)A	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)B	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)C	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)D	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)E	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)F	2・3・4後		1							1	
	造形実習(版画)	2前		1							1	
	造形実習(版画)	2後		1							1	
	造形実習(デザイン)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(窯芸)	2前		1							1	
	造形実習(窯芸)	2後		1							1	
	造形実習(染織)	2前		1							1	
	造形実習(染織)	2後		1							1	
	造形実習(視覚文化)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(視覚文化)B	2・3・4後		1		1						
造形実習(視覚文化)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(視覚文化)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)A	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)B	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(日本書法)A	2・3・4前		1			1						
造形実習(日本書法)B	2・3・4後		1			1						
造形実習(日本書法)C	2・3・4前		1			1						
造形実習(日本書法)D	2・3・4後		1			1						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
芸術文化専修プログラム	プロジェクト実践演習(基礎)	2後	2			5	1					
	美学芸術学入門	2前		2		1						
	デザイン論	2前		2		1						
	色彩演習	2後		2		1						
	美術史入門	2前		2								1
	書道史	2・3前		2		1	1					
	音楽文化史A	2前		2		1						
	音楽文化史B	2後		2		1						
	音楽理論	2前		2								1
	音楽理論	2後		2								1
	造形実習(絵画)A	2・3・4前		1								1
	造形実習(絵画)B	2・3・4後		1								1
	造形実習(絵画)C	2・3・4前		1								1
	造形実習(絵画)D	2・3・4後		1								1
	造形実習(絵画)E	2・3・4前		1								1
	造形実習(絵画)F	2・3・4後		1								1
	造形実習(彫刻)A	2・3・4前		1								1
	造形実習(彫刻)B	2・3・4後		1								1
	造形実習(彫刻)C	2・3・4前		1								1
	造形実習(彫刻)D	2・3・4後		1								1
	造形実習(彫刻)E	2・3・4前		1								1
	造形実習(彫刻)F	2・3・4後		1								1
	造形実習(版画)	2前		1								1
	造形実習(版画)	2後		1								1
	造形実習(デザイン)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(窯芸)	2前		1								1
	造形実習(窯芸)	2後		1								1
	造形実習(染織)	2前		1								1
	造形実習(染織)	2後		1								1
	造形実習(視覚文化)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(視覚文化)B	2・3・4後		1		1						
造形実習(視覚文化)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(視覚文化)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)A	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)B	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(日本書法)A	2・3・4前		1			1						
造形実習(日本書法)B	2・3・4後		1			1						
造形実習(日本書法)C	2・3・4前		1			1						
造形実習(日本書法)D	2・3・4後		1			1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	造形実習(日本書法)E	2・3・4前	1			1				
	造形実習(日本書法)F	2・3・4後	1			1				
	小計(58科目)	-								
プログラム展開科目	プロジェクト実践演習(発展)	3前	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	3後	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	4前	2			5	1			
	美術史	3前	2							1
	美術史	4前	2							1
	書学	3・4前	2			1	1			
	芸術文化論特講 A	2・3後	2			1				
	芸術文化論特講 B	3・4前	2			1				
	音楽文化論特講 A	2・3後	2			1				
	音楽文化論特講 B	3・4前	2			1				
	芸術文化論演習A	3・4前	2			1				
	芸術文化論演習B	3・4後	2			1				
	芸術文化論演習C	3・4前	2			1				
	芸術文化論演習D	3・4後	2			1				
	美術史演習A	3・4前	2							1
	美術史演習B	3・4後	2							1
	美術史演習C	3・4前	2							1
	美術史演習D	3・4後	2							1
	造形演習(絵画)A	3・4前	2							1
	造形演習(絵画)B	3・4後	2							1
	造形演習(絵画)C	3・4前	2							1
	造形演習(絵画)D	3・4後	2							1
	造形演習(彫刻)A	3・4前	2							1
	造形演習(彫刻)B	3・4後	2							1
	造形演習(彫刻)C	3・4前	2							1
	造形演習(彫刻)D	3・4後	2							1
	造形演習(版画)	3前	2							1
	造形演習(版画)	3後	2							1
	造形演習(デザイン)A	3・4前	2			1				
	造形演習(デザイン)B	3・4後	2			1				
	造形演習(デザイン)C	3・4前	2			1				
	造形演習(デザイン)D	3・4後	2			1				
	造形演習(金工)A	3・4前	2			1				
	造形演習(金工)B	3・4後	2			1				
	造形演習(金工)C	3・4前	2			1				
	造形演習(金工)D	3・4後	2			1				
	造形演習(窯芸)	3前	2							1
	造形演習(窯芸)	3後	2							1
	造形演習(染織)	3前	2							1
	造形演習(染織)	3後	2							1
	造形演習(視覚文化)A	3・4前	2			1				
	造形演習(視覚文化)B	3・4後	2			1				
	造形演習(視覚文化)C	3・4前	2			1				
	造形演習(視覚文化)D	3・4後	2			1				
	造形演習(応用書法)	3前	2			1	1			
	造形演習(応用書法)	3後	2							1
	造形演習(応用書法)	4前	2			1	1			
	造形演習(応用書法)	4後	2			1	1			
	著作権概論	2・3後	2							1
小計(49科目)	-									
合計(107科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目2単位、選択必修科目から2単位、展開科目の必修科目6単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	造形実習(日本書法)E	2・3・4前	1			1				
	造形実習(日本書法)F	2・3・4後	1			1				
	小計(58科目)	-								
プログラム展開科目	プロジェクト実践演習(発展)	3前	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	3後	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	4前	2			5	1			
	美術史	3前	2							1
	美術史	4前	2							1
	書学	3・4前	2			1	1			
	芸術文化論特講 A	2・3後	2			1				
	芸術文化論特講 B	3・4前	2			1				
	音楽文化論特講 A	2・3後	2			1				
	音楽文化論特講 B	3・4前	2			1				
	芸術文化論演習A	3・4前	2			1				
	芸術文化論演習B	3・4後	2			1				
	芸術文化論演習C	3・4前	2			1				
	芸術文化論演習D	3・4後	2			1				
	美術史演習A	3・4前	2							1
	美術史演習B	3・4後	2							1
	美術史演習C	3・4前	2							1
	美術史演習D	3・4後	2							1
	造形演習(絵画)A	3・4前	2							1
	造形演習(絵画)B	3・4後	2							1
	造形演習(絵画)C	3・4前	2							1
	造形演習(絵画)D	3・4後	2							1
	造形演習(彫刻)A	3・4前	2							1
	造形演習(彫刻)B	3・4後	2							1
	造形演習(彫刻)C	3・4前	2							1
	造形演習(彫刻)D	3・4後	2							1
	造形演習(版画)	3前	2							1
	造形演習(版画)	3後	2							1
	造形演習(デザイン)A	3・4前	2			1				
	造形演習(デザイン)B	3・4後	2			1				
	造形演習(デザイン)C	3・4前	2			1				
	造形演習(デザイン)D	3・4後	2			1				
	造形演習(金工)A	3・4前	2			1				
	造形演習(金工)B	3・4後	2			1				
	造形演習(金工)C	3・4前	2			1				
	造形演習(金工)D	3・4後	2			1				
	造形演習(窯芸)	3前	2							1
	造形演習(窯芸)	3後	2							1
	造形演習(染織)	3前	2							1
	造形演習(染織)	3後	2							1
	造形演習(視覚文化)A	3・4前	2			1				
	造形演習(視覚文化)B	3・4後	2			1				
	造形演習(視覚文化)C	3・4前	2			1				
	造形演習(視覚文化)D	3・4後	2			1				
	造形演習(応用書法)	3前	2			1	1			
	造形演習(応用書法)	3後	2							1
	造形演習(応用書法)	4前	2			1	1			
	造形演習(応用書法)	4後	2			1	1			
	著作権概論	2・3後	2						1	
小計(49科目)	-									
合計(107科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目2単位、選択必修科目から2単位、展開科目の必修科目6単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
英語圏文化専修プログラム	英米文化論講義A	2・3前	2			1					
	英米文化論講義B	2・3後	2			1					
	英米文化論講義C	2・3前	2			1					
	英米文化論講義D	2・3後	2			1					
	英米文化論講義E	2・3前	2				1				
	英米文化論講義F	2・3前	2				1				
	英米文化論講義G	2・3後	2		1						
	英米文化論講義H	2・3後	2		1						
	英米文学講義A	2・3前	2		1						
	英米文学講義B	2・3前	2		1						
	英米文学講義C	2・3後	2				1				
	英米文学講義D	2・3後	2				1				
	言語習得論A	2前	2		1						
	言語習得論B	2後	2		1						
	英語学講義A	2前	2		1						
	英語学講義B	2後	2		1						
	英語学講義C	2前	2			1					
	英語学講義D	2後	2			1					
	英語学講義E	2後	2		1						
	英語学講義F	2後	2		1						
	総合英語A	2前	2		1						
	総合英語B	2後	2		1						
	英語コミュニケーション基礎	2前	2			1					
	英語コミュニケーション基礎	2後	2			1					
	英語コミュニケーション発展	3前	2							1	
	英語コミュニケーション発展	3後	2							1	
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1					
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1					
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1					
	ギリシャ語	2・3前	2		1						
	ラテン語	2・3前	2		1						
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1	
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1	
	パワーアップ・イングリッシュA	2・3後	2							1	
	パワーアップ・イングリッシュB	2・3後	2							1	
	スキルアップ・イングリッシュA	2・3前	2			1					
	スキルアップ・イングリッシュB	2・3前	2			1					
小計(37科目)	-	-									
プログラム展開科目	英米文学演習A	3・4前	2			1					
	英米文学演習B	3・4後	2			1					
	英米文学演習C	3・4前	2			1					
	英米文学演習D	3・4後	2			1					
	英米文学演習E	3・4前	2				1				
	英米文学演習F	3・4後	2				1				
	英米文学演習G	3・4前	2				1				
	英米文学演習H	3・4後	2				1				
	英米文化論演習A	3・4前	2		1						
	英米文化論演習B	3・4後	2		1						
	英米文化論演習C	3・4前	2		1						
	英米文化論演習D	3・4後	2		1						
	英語習得論演習A	3・4前	2		1						
	英語習得論演習B	3・4後	2		1						
	英語習得論演習C	3・4前	2		1						
	英語習得論演習D	3・4後	2		1						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
英語圏文化専修プログラム	英米文化論講義A	2・3前	2			1					
	英米文化論講義B	2・3後	2			1					
	英米文化論講義C	2・3前	2			1					
	英米文化論講義D	2・3後	2			1					
	英米文化論講義E	2・3前	2				1				
	英米文化論講義F	2・3前	2				1				
	英米文化論講義G	2・3後	2		1						
	英米文化論講義H	2・3後	2		1						
	英米文学講義A	2・3前	2		1						
	英米文学講義B	2・3前	2		1						
	英米文学講義C	2・3後	2				1				
	英米文学講義D	2・3後	2				1				
	言語習得論A	2前	2		1						
	言語習得論B	2後	2		1						
	英語学講義A	2前	2		1						
	英語学講義B	2後	2		1						
	英語学講義C	2前	2			1					
	英語学講義D	2後	2			1					
	英語学講義E	2後	2		1						
	英語学講義F	2後	2		1						
	総合英語A	2前	2		1						
	総合英語B	2後	2		1						
	英語コミュニケーション基礎	2前	2			1					
	英語コミュニケーション基礎	2後	2			1					
	英語コミュニケーション発展	3前	2							1	
	英語コミュニケーション発展	3後	2							1	
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1					1
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1					
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1					
	ギリシャ語	2・3前	2		1						
	ラテン語	2・3前	2		1						
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1	
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1	
	パワーアップ・イングリッシュA	2・3後	2							1	
	パワーアップ・イングリッシュB	2・3後	2							1	
	スキルアップ・イングリッシュA	2・3前	2			1					
	スキルアップ・イングリッシュB	2・3前	2			1					
小計(37科目)	-	-									
プログラム展開科目	英米文学演習A	3・4前	2			1					
	英米文学演習B	3・4後	2			1					
	英米文学演習C	3・4前	2			1					
	英米文学演習D	3・4後	2			1					
	英米文学演習E	3・4前	2				1				
	英米文学演習F	3・4後	2				1				
	英米文学演習G	3・4前	2				1				
	英米文学演習H	3・4後	2				1				
	英米文化論演習A	3・4前	2		1						
	英米文化論演習B	3・4後	2		1						
	英米文化論演習C	3・4前	2		1						
	英米文化論演習D	3・4後	2		1						
	英語習得論演習A	3・4前	2		1						
	英語習得論演習B	3・4後	2		1						
	英語習得論演習C	3・4前	2		1						
	英語習得論演習D	3・4後	2		1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	英語学演習 A	3・4前		2		1				
	英語学演習 B	3・4後		2		1				
	英語学演習 C	3・4前		2		1				
	英語学演習 D	3・4後		2		1				
	英語学演習 E	3・4前		2			1			
	英語学演習 F	3・4後		2			1			
	英語学演習 G	3・4前		2			1			
	英語学演習 H	3・4後		2			1			
	英語コミュニケーション応用	3後	2				1			
	英語コミュニケーション応用	4前		2			1			
	英語コミュニケーション実践	3前		2						1
	英語コミュニケーション実践	3後		2						1
	英語発展ゼミナール	4前		2		4	1	1		
	英語発展ゼミナール	4後		2		4	1	1		
	小計(30科目)	-								
	合計(67科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位, 選択必修科目から8単位, 展開科目の必修科目2単位, 選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	英語学演習 A	3・4前		2		1				
	英語学演習 B	3・4後		2		1				
	英語学演習 C	3・4前		2		1				
	英語学演習 D	3・4後		2		1				
	英語学演習 E	3・4前		2			1			
	英語学演習 F	3・4後		2			1			
	英語学演習 G	3・4前		2			1			
	英語学演習 H	3・4後		2			1			
	英語コミュニケーション応用	3後	2				1			
	英語コミュニケーション応用	4前		2			1			
	英語コミュニケーション実践	3前		2						1
	英語コミュニケーション実践	3後		2						1
	英語発展ゼミナール	4前		2		3	3			
	英語発展ゼミナール	4後		2		3	3			
	小計(30科目)	-								
	合計(67科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位, 選択必修科目から8単位, 展開科目の必修科目2単位, 選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>										

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼任	兼任	
ヨーロッパ語圏文化専修プログラム	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2		1								
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2		1								
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2		1								
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義C	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文化論講義A	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文化論講義B	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文化論講義C	2・3・4前	2			1							
	フランス語学講義A	2・3・4前	2		1								
	フランス語学講義B	2・3・4前	2		1								
	フランス語学講義C	2・3・4前	2		1								
	フランス文学講義A	2・3・4前	2			1							
	フランス文学講義B	2・3・4前	2			1							
	フランス文学講義C	2・3・4前	2			1							
	フランス文化論講義A	2前	2								1	1	
	フランス文化論講義B	2・3前	2			1							
	フランス文化論講義C	2・3前	2			1							
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1							
	ロシア文学・文化論講義	2・3・4前	2								1		
	総合ドイツ語A	2・3・4前	2								1	1	
	総合ドイツ語B	2・3・4前	2								1	1	
	総合ドイツ語C	2・3・4前	2								1	1	
	ドイツ語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2								1	1	
	ドイツ語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2								1	1	
	ドイツ語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2								1	1	
	総合フランス語A	2・3・4前	2			1							
	総合フランス語B	2・3・4前	2			1							
	総合フランス語C	2・3・4前	2			1							
	フランス語コミュニケーション発展A	2・3前	2								1	1	
	フランス語コミュニケーション発展B	2・3前	2								1		
	フランス語コミュニケーション発展C	2・3後	2			1							
	総合ロシア語	2前	2				1					1	
	ロシア語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2				1					1	
	ロシア語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2				1					1	
	ロシア語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2				1					1	
	英米文化論講義A	2・3前	2			1							
	英米文化論講義B	2・3後	2			1							
	英米文化論講義C	2・3前	2			1							
	英米文化論講義D	2・3後	2			1							
	英米文化論講義E	2・3前	2					1					
	英米文化論講義F	2・3前	2					1					
	英米文化論講義G	2・3後	2			1							
	英米文化論講義H	2・3後	2			1							
	英米文学講義A	2・3前	2			1							
	英米文学講義B	2・3前	2			1							
	英米文学講義C	2・3後	2					1					
	英米文学講義D	2・3後	2					1					
	言語習得論A	2前	2			1							
	言語習得論B	2後	2			1							

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼任	兼任	
ヨーロッパ語圏文化専修プログラム	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2		1								
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2		1								
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2		1								
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文学講義C	2・3・4前	2			1							
	ドイツ文化論講義A	2・3・4前	2								1		
	ドイツ文化論講義B	2・3・4前	2								1		
	ドイツ文化論講義C	2・3・4前	2								1		
	フランス語学講義A	2・3・4前	2		1								
	フランス語学講義B	2・3・4前	2		1								
	フランス語学講義C	2・3・4前	2		1								
	フランス文学講義A	2・3・4前	2			1							
	フランス文学講義B	2・3・4前	2			1							
	フランス文学講義C	2・3・4前	2			1							
	フランス文化論講義A	2後	2										1
	フランス文化論講義B	2・3前	2			1							
	フランス文化論講義C	2・3前	2			1							
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1							
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1							
	ロシア文学・文化論講義	2・3前	2								1		
	総合ドイツ語A	2・3・4前	2										1
	総合ドイツ語B	2・3・4前	2										1
	総合ドイツ語C	2・3・4前	2										1
	ドイツ語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2										1
	ドイツ語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2										1
	ドイツ語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2										1
	総合フランス語A	2・3・4前	2			1							
	総合フランス語B	2・3・4前	2			1							
	総合フランス語C	2・3・4前	2			1							
	フランス語コミュニケーション発展A	2後	2										1
	フランス語コミュニケーション発展B	2・3前	2								1		
	フランス語コミュニケーション発展C	2・3前	2								1		
	総合ロシア語	2前	2										1
	ロシア語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2										1
	ロシア語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2										1
	ロシア語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2								1		1
	英米文化論講義A	2・3前	2			1							
	英米文化論講義B	2・3後	2			1							
	英米文化論講義C	2・3前	2			1							
	英米文化論講義D	2・3後	2			1							
	英米文化論講義E	2・3前	2					1					
	英米文化論講義F	2・3前	2					1					
	英米文化論講義G	2・3後	2			1							
	英米文化論講義H	2・3後	2			1							
	英米文学講義A	2・3前	2			1							
	英米文学講義B	2・3前	2			1							
	英米文学講義C	2・3後	2								1		
	英米文学講義D	2・3後	2								1		
	言語習得論A	2前	2			1							
	言語習得論B	2後	2			1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	英語学講義 A	2前	2			1						
	英語学講義 B	2後	2			1						
	英語学講義 C	2前	2				1					
	英語学講義 D	2後	2				1					
	英語学講義 E	2後	2			1						
	英語学講義 F	2後	2				1					
	総合英語 A	2前	2			1						
	総合英語 B	2後	2			1						
	ギリシャ語	2・3前	2			1						
	ラテン語	2・3前	2			1						
	西洋史講義 A	2・3・4前	2				1				1	
	西洋史講義 B	2・3・4前	2				1					
	西洋史講義 C	2・3・4前	2				1					
	日本語学概説	2前	2				1					
	日本語学講義 A	2・3前	2				1					
	日本語学講義 B	2・3後	2				1					
	日本語学講義 C	2・3前	2				1					
	日本語学講義 D	2・3後	2				1					
	ジェンダー論 B	2・3前	2				1					
	ジェンダー論 D	2・3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論 B	2・3後	2				1					
	複合エスニシティ論 D	2・3後	2				1					
	社会文化思想論	2・3前	2				1				1	
	社会文化思想論	2・3後	2				1				1	
	社会文化思想論	2・3前	2				1				1	
	社会文化思想論	2・3後	2				1				1	
	表象文化論 A	2・3前	2				1					
	表象文化論 B	2・3後	2				1					
	表象文化論 C	2・3前	2				1					
	表象文化論 D	2・3後	2				1					
	音楽文化史 A	2前	2				1					
	小計(83科目)	-										
プログラム 展開科目	ドイツ語学演習 A	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習 B	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習 C	2・3・4後	2			1						
	ドイツ文学演習 A	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習 B	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習 C	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文化論演習 A	3・4前	2				1					
	ドイツ文化論演習 B	3・4前	2				1					
	フランス語学演習 A	2・3・4後	2				1					
	フランス語学演習 B	2・3・4後	2				1					
	フランス語学演習 C	2・3・4後	2				1					
	フランス文学演習 A	2・3・4後	2					1				
	フランス文学演習 B	2・3・4後	2					1				
	フランス文学演習 C	2・3・4後	2					1				
	フランス文化論演習 A	2・3・4後	2					1				
	フランス文化論演習 B	2・3・4後	2					1				
	フランス文化論演習 C	2・3・4後	2					1				
	ロシア語学演習 A	2・3・4後	2					1				
	ロシア語学演習 B	2・3・4後	2					1				
	ロシア語学演習 C	2・3・4後	2					1				
	ロシア文学・文化論演習 A	2・3・4後	2								1	
	ロシア文学・文化論演習 B	2・3・4後	2								1	
	ロシア文学・文化論演習 C	2・3・4後	2								1	
	ドイツ語コミュニケーション実践 A	2・3・4後	2					1				
	ドイツ語コミュニケーション実践 B	2・3・4後	2					1				
	ドイツ語コミュニケーション実践 C	2・3・4後	2					1				
ドイツ語作文 A	2・3・4後	2								1		
ドイツ語作文 B	2・3・4後	2								1		
ドイツ語作文 C	2・3・4後	2								1		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	英語学講義 A	2前	2			1						
	英語学講義 B	2後	2			1						
	英語学講義 C	2前	2				1					
	英語学講義 D	2後	2				1					
	英語学講義 E	2後	2			1						
	英語学講義 F	2後	2				1					
	総合英語 A	2前	2			1						
	総合英語 B	2後	2			1						
	ギリシャ語	2・3前	2			1						
	ラテン語	2・3前	2			1						
	西洋史講義 A	2・3・4前	2				1				1	
	西洋史講義 B	2・3・4前	2				1					
	西洋史講義 C	2・3・4前	2				1					
	日本語学概説	2前	2				1					
	日本語学講義 A	2・3前	2				1					
	日本語学講義 B	2・3後	2				1					
	日本語学講義 C	2・3前	2				1					
	日本語学講義 D	2・3後	2				1					
	ジェンダー論 B	2・3前	2				1					
	ジェンダー論 D	2・3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論 B	2・3前	2				1					
	複合エスニシティ論 D	2・3後	2				1					
	社会文化思想論	2・3前	2				1				1	
	社会文化思想論	2・3後	2				1				1	
	社会文化思想論	2・3前	2				1				1	
	社会文化思想論	2・3後	2				1				1	
	表象文化論 A	2・3前	2				1					
	表象文化論 B	2・3後	2				1					
	表象文化論 C	2・3前	2				1					
	表象文化論 D	2・3後	2				1					
	音楽文化史 A	2前	2				1					
	小計(83科目)	-										
プログラム 展開科目	ドイツ語学演習 A	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習 B	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習 C	2・3・4後	2			1						
	ドイツ文学演習 A	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習 B	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習 C	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文化論演習 A	3・4前	2				1					
	ドイツ文化論演習 B	3・4前	2				1					
	フランス語学演習 A	2・3・4後	2				1					
	フランス語学演習 B	2・3・4後	2				1					
	フランス語学演習 C	2・3・4後	2				1					
	フランス文学演習 A	2・3・4後	2					1				
	フランス文学演習 B	2・3・4後	2					1				
	フランス文学演習 C	2・3・4後	2					1				
	フランス文化論演習 A	2・3・4後	2					1				
	フランス文化論演習 B	2・3・4後	2					1				
	フランス文化論演習 C	2・3・4後	2					1				
	ロシア語学演習 A	2・3・4後	2					1				
	ロシア語学演習 B	2・3・4後	2					1				
	ロシア語学演習 C	2・3・4後	2					1				
	ロシア文学・文化論演習 A	2・3・4後	2								1	
	ロシア文学・文化論演習 B	2・3・4後	2								1	
	ロシア文学・文化論演習 C	2・3・4後	2								1	
	ドイツ語コミュニケーション実践 A	2・3・4後	2					1				
	ドイツ語コミュニケーション実践 B	2・3・4後	2					1				
	ドイツ語コミュニケーション実践 C	2・3・4後	2					1				
ドイツ語作文 A	2・3・4後	2								1		
ドイツ語作文 B	2・3・4後	2								1		
ドイツ語作文 C	2・3・4後	2								1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼任	兼任	
	フランス語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2			1							
	フランス語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2			1							
	フランス語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2			1							
	フランス語作文A	3・4前	2			1							
	フランス語作文B	3・4前	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践D	2・3・4後	2							1	1		
	ロシア語コミュニケーション実践E	2・3・4後	2							1	1		
	ロシア語コミュニケーション実践F	2・3・4後	2							1	1		
	ロシア語作文	3・4前	2			1				1	1		
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2							1	1		
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2							1	1		
	英語コミュニケーション応用	3後	2			1							
	英語コミュニケーション応用	4前	2			1							
	英語コミュニケーション実践	3前	2							1	1		
	英語コミュニケーション実践	3後	2							1	1		
	西洋史特講A	2・3・4後	2			1							
	西洋史特講B	2・3・4後	2			1							
	西洋史特講C	2・3・4後	2			1					1		
	ジェンダー論特講A	3・4前	2			1							
	ジェンダー論特講B	3・4後	2			1							
	ジェンダー論特講C	3・4前	2			1							
	ジェンダー論特講D	3・4後	2			1							
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2			1							
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2			1							
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2			1							
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2			1							
	社会文化思想論特講A	2・3後	2			1						1	
	消費文化論特講	2・3後	2			1						1	
	表象文化論特講A	2・3後	2			1							
	表象文化論特講B	3・4前	2			1							
	比較文学論特講A	2・3後	2			1							
	人間学特講B	3・4後	2			1							
	小計(64科目)	-											
	合計(147科目)	-											
卒業要件及び履修方法													
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))													

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼任	兼任	
	フランス語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2			1							
	フランス語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2			1							
	フランス語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2			1							
	フランス語作文A	3・4前	2			1							
	フランス語作文B	3・4前	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2			1							
	ロシア語コミュニケーション実践D	2・3・4後	2									1	
	ロシア語コミュニケーション実践E	2・3・4後	2									1	
	ロシア語コミュニケーション実践F	2・3・4後	2									1	
	ロシア語作文	3・4前	2			1							
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2										1
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2										1
	英語コミュニケーション応用	3後	2			1							
	英語コミュニケーション応用	4前	2			1							
	英語コミュニケーション実践	3前	2										1
	英語コミュニケーション実践	3後	2										1
	西洋史特講A	2・3・4後	2			1							
	西洋史特講B	2・3・4後	2			1							
	西洋史特講C	2・3・4後	2			1						1	
	ジェンダー論特講A	3・4前	2			1							
	ジェンダー論特講B	3・4後	2			1							
	ジェンダー論特講C	3・4前	2			1							
	ジェンダー論特講D	3・4後	2			1							
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2			1							
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2			1							
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2			1							
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2			1							
	社会文化思想論特講A	2・3後	2			1							1
	消費文化論特講	2・3後	2			1							1
	表象文化論特講A	2・3後	2			1							
	表象文化論特講B	3・4前	2			1							
	比較文学論特講A	2・3後	2			1							
	人間学特講B	3・4後	2			1							
	小計(64科目)	-											
	合計(147科目)	-											
卒業要件及び履修方法													
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))													

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
アジア圏文化専修プログラム	日本史講義A	2・3前	2		1							
	日本史講義B	2・3後	2		1							
	日本思想史講義A	2・3前	2		1							
	日本思想史講義B	2・3後	2		1							
	日本思想史講義C	2・3前	2		1							
	日本思想史講義D	2・3後	2		1							
	アジア史講義A	2・3前	2			1						
	アジア史講義B	2・3前	2			1						
	アジア史講義C	2・3前	2			1						
	アジア史講義D	2・3後	2			1						
	アジア史講読A	2・3・4前	2			1						
	アジア史講読B	2・3・4後	2			1						
	アジア史講読C	2・3・4前	2			1						
	アジア史講読D	2・3・4後	2			1						
	日本文学講義	2・3前	2			1						
	日本文学講義	2・3後	2			1						
	日本文学講義	2・3前	2			1						
	日本文学講義	2・3後	2			1						
	日本語学概説	2前	2				1					
	日本語学講義A	2・3前	2				1					
	日本語学講義B	2・3後	2				1					
	日本語学講義C	2・3前	2				1					
	日本語学講義D	2・3後	2				1					
	日本語学講読A	2・3前	2				1					
	日本語学講読B	2・3前	2				1					
	日本語教授法講義	2・3前	2								1	
	日本語教授法講義	2・3後	2								1	
	日本古典講読	2・3・4前	2			1						
	日本古典講読	2・3・4後	2			1						
	中国思想史講義	2・3前	2								1	
	中国思想史講義	2・3後	2								1	
	中国文学講義	2・3前	2								1	
	中国文学講義	2・3後	2								1	
	中国語学講義A	2・3前	2				1					
	中国語学講義B	2・3後	2				1					
	中国語学講義C	2・3前	2				1					
	中国語学講義D	2・3後	2				1					
	中国語学講義E	2・3前	2				1					
	中国語学講義F	2・3後	2				1					
	中国語学講読A	2・3・4前	2				1					
中国語学講読B	2・3・4後	2				1						
中国語学講読C	2・3・4前	2				1						
中国語学講読D	2・3・4後	2				1						
中国語学講読E	2・3・4前	2				1						
中国語学講読F	2・3・4後	2				1						
考古学講義A	2前	2									1	
考古学講義B	2後	2									1	
書道史	2・3前	2			1	1						
地域社会学	2後	2				1						
漢文学概論	2前	2									1	
漢文学講義	2後	2									1	
複合エスニシティ論A	2・3前	2				1						
複合エスニシティ論B	2・3後	2				1						
複合エスニシティ論C	2・3前	2				1						
複合エスニシティ論D	2・3後	2				1						
小計(55科目)	-	-										

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
アジア圏文化専修プログラム	日本史講義A	2・3前	2		1							
	日本史講義B	2・3前	2		1							
	日本思想史講義A	2・3前	2		1							
	日本思想史講義B	2・3後	2		1							
	日本思想史講義C	2・3前	2		1							
	日本思想史講義D	2・3後	2		1							
	アジア史講義A	2・3前	2			1						
	アジア史講義B	2・3前	2			1						
	アジア史講義C	2・3前	2			1						
	アジア史講義D	2・3後	2			1						
	アジア史講読A	2・3・4前	2			1						
	アジア史講読B	2・3・4後	2			1						
	アジア史講読C	2・3・4前	2			1						
	アジア史講読D	2・3・4後	2			1						
	日本文学講義	2・3前	2			1						
	日本文学講義	2・3後	2			1						
	日本文学講義	2・3前	2			1						
	日本文学講義	2・3後	2			1						
	日本語学概説	2前	2				1					
	日本語学講義A	2・3前	2				1					
	日本語学講義B	2・3後	2				1					
	日本語学講義C	2・3前	2				1					
	日本語学講義D	2・3後	2				1					
	日本語学講読A	2・3前	2				1					
	日本語学講読B	2・3前	2				1					
	日本語教授法講義	2・3前	2									1
	日本語教授法講義	2・3後	2									1
	日本古典講読	2・3・4前	2			1						
	日本古典講読	2・3・4後	2			1						
	中国思想史講義	2・3前	2									1
	中国思想史講義	2・3後	2									1
	中国文学講義	2・3前	2									1
	中国文学講義	2・3後	2									1
	中国語学講義A	2・3前	2					1				
	中国語学講義B	2・3後	2					1				
	中国語学講義C	2・3前	2					1				
	中国語学講義D	2・3後	2					1				
	中国語学講義E	2・3前	2					1				
	中国語学講義F	2・3後	2					1				
	中国語学講読A	2・3・4前	2					1				
中国語学講読B	2・3・4後	2					1					
中国語学講読C	2・3・4前	2					1					
中国語学講読D	2・3・4後	2					1					
中国語学講読E	2・3・4前	2					1					
中国語学講読F	2・3・4後	2					1					
考古学講義A	2前	2									1	
考古学講義B	2後	2									1	
書道史	2・3前	2			1	1						
地域社会学	2後	2				1						
漢文学概論	2前	2									1	
漢文学講義	2後	2									1	
複合エスニシティ論A	2・3前	2				1						
複合エスニシティ論B	2・3後	2				1						
複合エスニシティ論C	2・3前	2				1						
複合エスニシティ論D	2・3後	2				1						
小計(55科目)	-	-										

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	書学	3・4前	2		1	1						
	日本史特講A	2・3後	2		1							
	日本史特講B	2・3後	2		1							
	日本史特講C	2・3後	2		1							
	日本史特講D	2・3・4後	2								1	
	日本史講読A	3・4前	2		1							
	日本史講読B	2・3後	2		1							
	日本史講読C	3・4前	2		1							
	日本史講読D	2・3後	2		1							
	日本史演習	3前	2		1							
	日本史演習	3後	2		1							
	日本史演習	4前	2		1							
	日本史演習	4後	2		1							
	日本思想史特講A	3・4前	2		1							
	日本思想史特講B	3・4後	2		1							
	日本思想史特講C	2・3後	2								1	
	日本思想史講読	3・4前	2		1							
	日本思想史講読	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講B	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講C	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講D	3・4前	2							1		
	アジア史特講E	2・3・4後	2							1		
	アジア史特講F	2・3・4後	2			1						
	アジア史演習A	3・4前	2		1							
	アジア史演習B	3・4後	2		1							
	アジア史演習C	3・4前	2		1							
	アジア史演習D	3・4後	2		1							
	日本文学特講A	3・4前	2		1							
	日本文学特講B	2・3・4後	2		1							
	日本文学特講C	2・3・4前	2		1							
	日本文学講読A	3・4後	2		1							
	日本文学講読B	3・4前	2		1							
	日本文学講読C	3・4後	2		1						1	
	日本文学演習	3・4前	2		1							
	日本文学演習	3・4後	2		1							
日本文学演習	3・4前	2		1								
日本文学演習	3・4後	2		1								
日本語学特講A	3・4後	2			1					1		
日本語学特講B	3・4後	2			1							
日本語学特講C	2・3後	2								1		
日本語学特講D	2・3後	2								1		
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
中国思想史特講A	3・4前	2								1		
中国思想史特講B	3・4後	2								1		
中国文学特講A	3・4前	2								1		
中国文学特講B	3・4後	2								1		
中国語学特講A	3・4前	2								1		
中国語学特講B	3・4後	2								1		
中国語学演習A	3・4前	2			1							
中国語学演習B	3・4後	2			1							
中国語学演習C	3・4前	2			1							
中国語学演習D	3・4後	2			1							

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	書学	3・4前	2		1	1						
	日本史特講A	2・3・4後	2		1							
	日本史特講B	2・3・4後	2		1							
	日本史特講C	2・3・4後	2		1							
	日本史特講D	2・3・4後	2									1
	日本史講読A	3・4前	2		1							
	日本史講読B	2・3後	2		1							
	日本史講読C	3・4前	2		1							
	日本史講読D	2・3後	2		1							
	日本史演習	3前	2		1							
	日本史演習	3後	2		1							
	日本史演習	4前	2		1							
	日本史演習	4後	2		1							
	日本思想史特講A	3・4前	2		1							
	日本思想史特講B	3・4後	2		1							
	日本思想史特講C	2・3前	2									1
	日本思想史講読	3・4前	2		1							
	日本思想史講読	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講B	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講C	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講D	3・4前	2									1
	アジア史特講E	2・3・4後	2									1
	アジア史特講F	2・3・4後	2			1						
	アジア史演習A	3・4前	2		1							
	アジア史演習B	3・4後	2		1							
	アジア史演習C	3・4前	2		1							
	アジア史演習D	3・4後	2		1							
	日本文学特講A	3・4前	2		1							
	日本文学特講B	2・3・4後	2		1							
	日本文学特講C	2・3・4前	2		1							
	日本文学講読A	3・4後	2		1							
	日本文学講読B	3・4前	2		1							
	日本文学講読C	3・4後	2		1							1
	日本文学演習	3・4前	2		1							
	日本文学演習	3・4後	2		1							
日本文学演習	3・4前	2		1								
日本文学演習	3・4後	2		1								
日本語学特講A	3・4後	2				1						
日本語学特講B	3・4後	2				1						
日本語学特講C	2・3後	2									1	
日本語学特講D	2・3後	2									1	
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
中国思想史特講A	3・4前	2									1	
中国思想史特講B	3・4後	2									1	
中国文学特講A	3・4前	2									1	
中国文学特講B	3・4後	2									1	
中国語学特講A	3・4前	2									1	
中国語学特講B	3・4後	2									1	
中国語学演習A	3・4前	2			1							
中国語学演習B	3・4後	2			1							
中国語学演習C	3・4前	2			1							
中国語学演習D	3・4後	2			1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	考古学各論A	3・4前		2								1
	考古学各論B	3・4後		2								1
	社会文化思想論特講B	3前		2		1						
	小計(63科目)	-										
	合計(118科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
<p>学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から8単位, 展開科目の必修科目2単位, 選択必修科目(各演習科目)から8単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	考古学各論A	3・4前		2								1
	考古学各論B	3・4後		2								1
	社会文化思想論特講B	3前		2								1
	小計(63科目)	-										
	合計(118科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
<p>学部共通科目の必修科目4単位, 課程導入科目の必修科目4単位, 課程共通科目の必修科目を6単位, 課程共通科目の選択科目から8単位, プログラム基礎科目から10単位以上, 展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から8単位, 展開科目の必修科目2単位, 選択必修科目(各演習科目)から8単位修得すること), 選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位, 他課程の課程科目の選択科目から4単位, 自由選択から6単位以上を修得し, 125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 実践地科目 地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後		1		1					5
	地域課題演習A	2・3前		2							1
	地域課題演習B	2・3後		2							1
	地域課題演習C	2・3前		2							1
	地域課題演習D	2・3後		2							1
	地域課題演習E	2・3前		2							1
	地域課題演習F	2・3後		2							1
	地域課題演習G	2・3前		2							1
	地域課題演習H	2・3後		2							1
	小計(9科目)	-									
合計(145科目)											
卒業要件及び履修方法											
必修科目4単位、選択必修(外国語8単位、健康・スポーツ1単位、文化科目6単位、社会科目6単位、自然&科学技術科目から4単位、環境科目から2単位、地域関連科目から2単位)29単位、選択科目から10単位以上を修得し、43単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 実践地科目 地域関連科目	初年次自由ゼミナール	1後		1		1					6
	地域課題演習A	2・3前		2							1
	地域課題演習B	2・3後		2							1
	地域課題演習C	2・3前		2							3
	地域課題演習D	2・3後		2							1
	地域課題演習E	2・3前		2							1
	地域課題演習F	2・3後		2							1
	地域課題演習G	2・3前		2							1
	地域課題演習H	2・3後		2							3
	小計(9科目)	-									
合計(145科目)											
卒業要件及び履修方法											
必修科目4単位、選択必修(外国語8単位、健康・スポーツ1単位、文化科目6単位、社会科目6単位、自然&科学技術科目から4単位、環境科目から2単位、地域関連科目から2単位)29単位、選択科目から10単位以上を修得し、43単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))											

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	総合科学論	3前	2			25	21					21
	総合科学論	3後	2			25	21					21
	日韓学生の協働研修	2・3前	2			1	1					
	日韓学生の協働研修	2・3前	2			1	1					
	西部カトリック大学語学研修	2・3後	2			1	1					
	課題解決型国際研修(英語)	1・2後	2			1						1
	課題解決型国際研修(ドイツ語)	1・2後	2				1					
	課題解決型国際研修(フランス語)	1・2後	2				1					
	課題解決型国際研修(中国語)	1・2後	2				1					
小計(9科目)	-											
課程導入科目	人間文化入門	1前	2			2	6					
	人間文化研究	1後	2			7	5					
	小計(2科目)	-										
課程共通科目	国際交流研修	1前	2			1	5					
	国際課題研修(芸術)	2後	2			5	1					
	日本語表現基礎	2前	2			1	1					
	日本語読解基礎	2前	2			1	1					
	ドイツ語基礎	2後	2			1						
	フランス語基礎	2後	2			4	2					
	ロシア語基礎	2・3後	2									1
	中国語基礎	2・3後	2				1					
	韓国語基礎	2・3後	2				1					
	社会調査法	1後	2			1	1					
	人間行動論	2前	2			8	5					
	スポーツ科学	1後	2			2	1					
	現代文化論	2前	2			4						
	異文化間コミュニティ論	2前	2				3					
	芸術文化論	2前	2			5	1					
	歴史学概論	2前	2			3	1					
	英語圏文化論	2前	2			4	1	1				
	ヨーロッパ語圏文化論	2前	2			2	5					
	アジア圏文化論	2前	2			3	2					
絵画基礎	1前	2									1	
彫刻基礎	1後	2									1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通科目	総合科学論	3前	2			27	19					21
	総合科学論	3後	2			27	19					21
	日韓学生の協働研修	2・3前	2			1	1					
	日韓学生の協働研修	2・3前	2			1	1					
	西部カトリック大学語学研修	2・3後	2			1	1					
	課題解決型国際研修(英語)	1・2後	2				1					1
	課題解決型国際研修(ドイツ語)	1・2後	2					1				
	課題解決型国際研修(フランス語)	1・2後	2					1				
	課題解決型国際研修(中国語)	1・2後	2					1				
小計(9科目)	-											
課程導入科目	人間文化入門	1前	2			6	6					
	人間文化研究	1後	2			13	11					
	小計(2科目)	-										
課程共通科目	国際交流研修	1前	2			2	6					
	国際課題研修(芸術)	2後	2			5	1					
	日本語表現基礎	2前・後	2			2	1					
	日本語読解基礎	2前・後	2				1	1				
	ドイツ語基礎	2後	2			1						
	フランス語基礎	2後	2			4	2					
	ロシア語基礎	2・3後	2									1
	中国語基礎	2・3後	2				1					
	韓国語基礎	2・3後	2				1					
	社会調査法	1後	2			1	1					
	人間行動論	2前	2			9	4					
	スポーツ科学	1後	2			2	1					
	現代文化論	2前	2			4						
	異文化間コミュニティ論	2前	2				3					
	芸術文化論	2前	2			5	1					
	歴史学概論	2前	2			2	2					
	英語圏文化論	2前	2			3	2	1				
	ヨーロッパ語圏文化論	2前	2			3	4					
	アジア圏文化論	2前	2				3	2				
絵画基礎	1前	2									1	
彫刻基礎	1後	2									1	

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	工芸基礎	1後	2	1							
	デザイン基礎A	1前	2	1							
	デザイン基礎B	1後	2	1							
	書法基礎	1後	2	1	1						
	ドイツ語コミュニケーション基礎	1後	2	1							
	フランス語コミュニケーション基礎	1後	2	1							
	ロシア語コミュニケーション基礎	1後	2		1						
	特別研究	4通	6		25	21	1				
	小計(29科目)	-									
他課程科目	地域政策入門A	1前	2								11
	地域政策入門B	1前	2								10
	民法(総則)	1前	2							1	
	民法(総則)	1後	2							1	
	経済学基礎	1前	2							1	
	経済学基礎	1後	2							1	
	環境政策論	1後	2							1	
	環境経済論	1後	2							1	
小計(8科目)	-										
合計(48科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、選択した主専修プログラムの基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))											

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	工芸基礎	1後	2	1							
	デザイン基礎A	1前	2	1							
	デザイン基礎B	1後	2	1							
	書法基礎	1後	2	1	1						
	ドイツ語コミュニケーション基礎	1後	2	1							1
	フランス語コミュニケーション基礎	1後	2	1							
	ロシア語コミュニケーション基礎	1後	2		1						
	特別研究	4通	6		27	19	1				
	小計(29科目)	-									
他課程科目	地域政策入門A	1前	2								11
	地域政策入門B	1前	2								10
	民法(総則)	1前	2							1	
	民法(総則)	1後	2							1	
	経済学基礎	1前	2							1	
	経済学基礎	1後	2							1	
	環境政策論	1後	2							1	
	環境経済論	1後	2							1	
小計(8科目)	-										
合計(48科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、選択した主専修プログラムの基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))											

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	人間学演習A	3前	2			1				
	人間学演習B	3・4後	2			1				
	人間学演習C	3・4後	2			1				
	認知情報学特講	3前	2		1					
	認知情報学演習	3・4後	2		1					
	一般言語学	3前	2		1					
	言語学演習A	3後	2		1					
	言語学演習B	4前	2		1					
	応用倫理学	3後	2							1
	論理学	2・3後	2							1
	社会調査特講	3前	2		1	1				
	家族社会学特講A	3・4後	2		1					
	家族社会学特講B	3・4後	2		1					
	家族社会学演習A	3前	2		1					
	家族社会学演習B	3後	2		1					
	地域社会学特講A	3・4前	2			1				
	地域社会学特講B	3・4前	2			1				
	地域社会学演習A	3前	2			1				
	地域社会学演習B	3後	2			1				
	現代社会論	3後	2							1
	社会情報システム論特講	3後	2		1					
	地理情報システム論A	3前	2		1					
	地理情報システム論B	3後	2		1					
	ソーシャルデザイン論特講	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習A	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習B	3後	2			1				
	社会情報学特講A	3・4前	2							1
	社会情報学特講B	3・4後	2							1
	地域分析	3・4前	2		1					
	人口地理学	3・4後	2		1					
	社会地理学	3・4後	2		1					
	人文地理学演習A	3前	2		1					
	人文地理学演習B	3後	2		1					
	小計(61科目)	-								
	合計(85科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目10単位、選択必修科目から10単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	人間学演習A	3前	2			1				
	人間学演習B	3・4後	2			1				
	人間学演習C	3・4後	2			1				
	認知情報学特講	3前	2		1					
	認知情報学演習	3・4後	2		1					
	一般言語学	3前	2		1					
	言語学演習A	3後	2		1					
	言語学演習B	4前	2		1					
	応用倫理学	3後	2							1
	論理学	2・3後	2							1
	社会調査特講	3前	2		1	1				
	家族社会学特講A	3・4後	2		1					
	家族社会学特講B	3・4後	2		1					
	家族社会学演習A	3前	2		1					
	家族社会学演習B	3後	2		1					
	地域社会学特講A	3・4前	2			1				
	地域社会学特講B	3・4前	2			1				
	地域社会学演習A	3前	2			1				
	地域社会学演習B	3後	2			1				
	現代社会論	3後	2							1
	社会情報システム論特講	3後	2		1					
	地理情報システム論A	3前	2		1					
	地理情報システム論B	3後	2		1					
	ソーシャルデザイン論特講	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習A	3前	2			1				
	ソーシャルデザイン論演習B	3後	2			1				
	社会情報学特講A	3・4前	2							1
	社会情報学特講B	3・4後	2							1
	地域分析	3・4前	2		1					
	人口地理学	3・4後	2		1					
	社会地理学	3・4後	2		1					
	人文地理学演習A	3前	2		1					
	人文地理学演習B	3後	2		1					
	小計(61科目)	-								
	合計(85科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目10単位、選択必修科目から10単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
スポーツ科学専修プログラム	スポーツ文化論	2前	2		1							
	スポーツプロデュース論	2後	2		1							
	スポーツ行動論	2前	2			1						
	社会学概論	2前	2									1
	心理学概論	2前	2									1
	健康運動論	2後	2		1							
	健康管理論	2後	2									1
	健康づくり運動論	2前	2									1
	健康づくり運動実習	2後	2									1
	健康スポーツ指導法	2前	1			2	1					
	健康スポーツ指導法	2後	1			2	1					
	スポーツ科学方法論	3前	2			2	1					
	スポーツ科学実験・実習	2後	2			2	1					2
	地域スポーツコーディネーター実習	3前	2			1						
	スポーツ社会調査実習	3後	2			1						
小計(15科目)	-											
プログラム展開科目	スポーツ行動論演習A	3前	2			1						
	スポーツ行動論演習B	3後	2			1						
	健康運動論演習A	3前	2		1							
	健康運動論演習B	3後	2		1							
	スポーツプロデュース演習A	3前	2		1							
	スポーツプロデュース演習B	3後	2		1							
	健康障害と予防	3後	2									2
	運動生理学	3前	2									1
	スポーツ心理学	3後	2			1						
	スポーツNPO論	3・4後	2		1							
	コーチング論	3後	2									1
	バイオメカニクス	3前	2									1
	スポーツと栄養	3・4前	2									1
	スポーツ政策論	3・4後	2									1
	健康運動処方論	3前	2		1							
生理学特講	3・4前	2									1	
現代社会論	3後	2									1	
地域分析	3・4前	2									1	
文化人類学	3・4後	2									1	
スポーツトレーナー実習	3後	2			1						1	
小計(20科目)	-											
合計(35科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目12単位、展開科目の必修科目2単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
スポーツ科学専修プログラム	スポーツ文化論	2前	2		1							
	スポーツプロデュース論	2後	2		1							
	スポーツ行動論	2前	2									
	社会学概論	2前	2							1		
	心理学概論	2前	2							2	2	
	健康運動論	2後	2									
	健康管理論	2後	2									1
	健康づくり運動論	2前	2									1
	健康づくり運動実習	2後	2									1
	健康スポーツ指導法	2前	1							2	1	
	健康スポーツ指導法	2後	1							2	1	
	スポーツ科学方法論	3前	2							2	1	
	スポーツ科学実験・実習	2後	2							2	1	
	地域スポーツコーディネーター実習	3前	2							1		
	スポーツ社会調査実習	3後	2							1		
小計(15科目)	-											
プログラム展開科目	スポーツ行動論演習A	3前	2							1		
	スポーツ行動論演習B	3後	2							1		
	健康運動論演習A	3前	2			1						
	健康運動論演習B	3後	2			1						
	スポーツプロデュース演習A	3前	2			1						
	スポーツプロデュース演習B	3後	2			1						
	健康障害と予防	3後	2									2
	運動生理学	3前	2									1
	スポーツ心理学	3後	2							1		
	スポーツNPO論	3・4後	2							1		
	コーチング論	3後	2									1
	バイオメカニクス	3前	2									1
	スポーツと栄養	3・4前	2							1		
	スポーツ政策論	3・4後	2									1
	健康運動処方論	3前	2							1		
生理学特講	3・4前	2									1	
現代社会論	3後	2									1	
地域分析	3・4前	2							1			
文化人類学	3・4後	2									1	
スポーツトレーナー実習	3後	2							1		1	
小計(20科目)	-											
合計(35科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目12単位、展開科目の必修科目2単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	応用倫理学	3後		2						1
	著作権概論	2・3後		2						1
	小計(37科目)	-								
	合計(56科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位，選択必修科目から6単位，展開科目の選択必修科目から4単位，各演習科目から6単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	応用倫理学	3後		2						1
	著作権概論	2・3後		2			1			
	小計(37科目)	-								
	合計(56科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位，選択必修科目から6単位，展開科目の選択必修科目から4単位，各演習科目から6単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))										

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
異文化間コミュニケーション専修プログラム	ジェンダー論A	2・3後	2			1				
	ジェンダー論B	2・3前	2			1				
	ジェンダー論C	2・3・4後	2			1				
	ジェンダー論D	2・3・4後	2			1				
	ジェンダー論E	2・3・4後	2			1				
	複合エスニシティ論A	2・3前	2			1				
	複合エスニシティ論B	2・3後	2			1				
	複合エスニシティ論C	2・3前	2			1				
	複合エスニシティ論D	2・3後	2			1				
	異文化コミュニケーション論A	2・3前	2			1				
	異文化コミュニケーション論B	2・3後	2			1				
	異文化コミュニケーション論C	2・3前	2			1				
	異文化コミュニケーション論D	2・3後	2			1				
	文化記号論	2・3後	2			1				
	文化記号論	2・3前	2			1				
	日本史講義B	2・3前	2			1				
	日本思想史講義B	2・3後	2			1				
	日本思想史講義D	2・3後	2			1				
	アジア史講義A	2・3前	2			1				
	アジア史講義B	2・3前	2			1				
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1				
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1				
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1				
	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2			1				
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2			1				
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1				
	フランス文化論講義B	2・3前	2			1				
	フランス文化論講義C	2・3前	2			1				
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1				
	英米文化論講義G	2・3後	2			1				
	英米文化論講義H	2・3後	2			1				
	英米文学講義B	2・3前	2			1				
	言語習得論B	2後	2			1				
	日本文学講義	2・3後	2			1				
	日本語学講義A	2・3前	2			1				
	中国思想史講義	2・3後	2							1
中国語学講義D	3・4後	2			1					
社会学概論	2前	2			1					
行動科学統計法B	2・3後	2			1					
人格心理学(人格心理学概論)	2・3後	2			1					
臨床心理学	2・3前	2			1					
人間学	2前	2			1					
家族社会学	2前	2			1					
民法(家族法)	2・3前	2							1	
民法(家族法)	2・3後	2							1	
社会保障論	2前	2							1	
社会保障論	2後	2							1	
環境文化論	2前	2							1	
環境文化論	2後	2							1	
国際開発と環境・貧困	2・3後	2							1	
小計(54科目)	-	-								

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
異文化間コミュニケーション専修プログラム	ジェンダー論A	2・3後	2			1				
	ジェンダー論B	2・3前	2			1				
	ジェンダー論C	2・3・4後	2			1				
	ジェンダー論D	2・3・4後	2			1				
	ジェンダー論E	2・3・4後	2			1				
	複合エスニシティ論A	2・3前	2			1				
	複合エスニシティ論B	2・3後	2			1				
	複合エスニシティ論C	2・3前	2			1				
	複合エスニシティ論D	2・3後	2			1				
	異文化コミュニケーション論A	2・3前	2			1				
	異文化コミュニケーション論B	2・3後	2			1				
	異文化コミュニケーション論C	2・3前	2			1				
	異文化コミュニケーション論D	2・3後	2			1				
	文化記号論	2・3後	2			1				
	文化記号論	2・3前	2			1				
	日本史講義B	2・3前	2			1				
	日本思想史講義B	2・3後	2			1				
	日本思想史講義D	2・3後	2			1				
	アジア史講義A	2・3前	2			1				
	アジア史講義B	2・3前	2			1				
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1				1
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1				
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1				
	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2			1				
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2			1				
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1				
	フランス文化論講義B	2・3前	2			1				
	フランス文化論講義C	2・3前	2			1				
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1				
	英米文化論講義G	2・3後	2			1				
	英米文化論講義H	2・3後	2			1				
	英米文学講義B	2・3前	2			1				
	言語習得論B	2後	2			1				
	日本文学講義	2・3後	2			1				
	日本語学講義A	2・3前	2			1				
	中国思想史講義	2・3後	2							1
中国語学講義D	3・4後	2			1					
社会学概論	2前	2			1					
行動科学統計法B	2・3後	2			1					
人格心理学(人格心理学概論)	2・3後	2			1					
臨床心理学	2・3前	2			1					
人間学	2前	2			1					
家族社会学	2前	2			1					
民法(家族法)	2・3前	2							1	
民法(家族法)	2・3後	2							1	
社会保障論	2前	2							1	
社会保障論	2後	2							1	
環境文化論	2前	2							1	
環境文化論	2後	2							1	
国際開発と環境・貧困	2・3後	2							1	
小計(54科目)	-	-								

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
プログラム展開科目	ジェンダー論特講A	3・4前	2			1					
	ジェンダー論特講B	3・4後	2			1					
	ジェンダー論特講C	3・4前	2			1					
	ジェンダー論特講D	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講A	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講B	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講C	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講D	3・4後	2			1					
	ジェンダー論演習A	3・4前	2			1					
	ジェンダー論演習B	3・4後	2			1					
	ジェンダー論演習C	3・4前	2			1					
	ジェンダー論演習D	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論演習A	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論演習B	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論演習C	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論演習D	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習A	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習B	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習C	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習D	3・4後	2			2					
	社会文化思想論特講A	2・3後	2			1					
	社会文化思想論特講B	3前	2			1					
	消費文化論特講	2・3後	2			1					
	メディア文化論特講A	2後	2			1				5	
	メディア文化論特講B	3前	2			1				2	
	現代文化特講A	2後	2							1	
	現代文化特講B	3前	2							1	
	芸術文化論特講 B	3・4前	2			1					
	音楽文化論特講 B	3・4前	2			1					
	西洋史特講A	2・3・4後	2			1					
	西洋史特講B	2・3・4後	2			1					
	西洋史特講C	2・3・4後	2			1					
	文化心理学	3・4後	2							1	
	文化人類学	3・4後	2							1	
	人間学特講A	3・4後	2			1					
	応用倫理学	3後	2							1	
	家族社会学特講A	3・4後	2			1					
	家族社会学特講B	3・4後	2			1					
	地域社会学特講B	3・4前	2			1					
	スポーツNPO論	3・4後	2			1					
	環境思想史	3・4前	2								1
小計(45科目)	-	-									
合計(99科目)	-	-									

卒業要件及び履修方法

学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から14単位、展開科目の選択必修科目から6単位、各演習科目から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
プログラム展開科目	ジェンダー論特講A	3・4前	2			1					
	ジェンダー論特講B	3・4後	2			1					
	ジェンダー論特講C	3・4前	2			1					
	ジェンダー論特講D	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講A	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講B	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講C	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論特講D	3・4後	2			1					
	ジェンダー論演習A	3・4前	2			1					
	ジェンダー論演習B	3・4後	2			1					
	ジェンダー論演習C	3・4前	2			1					
	ジェンダー論演習D	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論演習A	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論演習B	3・4後	2			1					
	複合エスニシティ論演習C	3・4前	2			1					
	複合エスニシティ論演習D	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習A	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習B	3・4後	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習C	3・4前	2			1					
	異文化コミュニケーション論演習D	3・4後	2			2					
	社会文化思想論特講A	2・3後	2								1
	社会文化思想論特講B	3前	2								1
	消費文化論特講	2・3後	2								1
	メディア文化論特講A	2後	2			1				5	
	メディア文化論特講B	3前	2			1				2	
	現代文化特講A	2後	2							1	
	現代文化特講B	3前	2							1	
	芸術文化論特講 B	3・4前	2			1					
	音楽文化論特講 B	3・4前	2			1					
	西洋史特講A	2・3・4後	2			1					
	西洋史特講B	2・3・4後	2			1					
	西洋史特講C	2・3・4後	2			1					1
	文化心理学	3・4後	2							1	
	文化人類学	3・4後	2							1	
	人間学特講A	3・4後	2			1					
	応用倫理学	3後	2							1	
	家族社会学特講A	3・4後	2			1					
	家族社会学特講B	3・4後	2			1					
	地域社会学特講B	3・4前	2			1					
	スポーツNPO論	3・4後	2			1					
	環境思想史	3・4前	2								1
小計(45科目)	-	-									
合計(99科目)	-	-									

卒業要件及び履修方法

学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から14単位、展開科目の選択必修科目から6単位、各演習科目から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	教員	准教授	講師	助教	助手		
歴史専修プログラム	歴史資料論	2・3後	2		3	1					
	史学史	2・3後	2		3	1					
	日本史講義A	2・3前	2		1						
	日本史講義B	2・3前	2		1						
	日本思想史講義A	2・3前	2		1						
	日本思想史講義B	2・3後	2		1						
	日本思想史講義C	2・3前	2		1						
	日本思想史講義D	2・3後	2		1						
	アジア史講義A	2・3前	2			1					
	アジア史講義B	2・3前	2			1					
	アジア史講読A	2・3・4前	2			1					
	アジア史講読B	2・3・4後	2			1					
	アジア史講読C	2・3・4前	2			1					
	アジア史講読D	2・3・4後	2			1					
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1					
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1					
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1					
	社会文化思想論	2・3前	2			1					
	社会文化思想論	2・3後	2			1					
	社会文化思想論	2・3前	2			1					
	社会文化思想論	2・3後	2			1					
	漢文	2・3前	2							1	
	ギリシャ語	2・3前	2			1					
	ラテン語	2・3前	2			1					
	総合英語A	2前	2			1					
	総合英語B	2後	2			1					
	総合ドイツ語A	2・3・4前	2							1	
	総合ドイツ語B	2・3・4前	2							1	
	総合ドイツ語C	2・3・4前	2							1	
	総合フランス語A	2・3・4前	2			1					
	総合フランス語B	2・3・4前	2			1					
	総合フランス語C	2・3・4前	2			1					
	総合ロシア語	2前	2				1				
	考古学講義A	2前	2							1	
	考古学講義B	2後	2							1	
	中国思想史講義	2・3前	2							1	
	中国思想史講義	2・3後	2							1	
	表象文化論A	2・3前	2			1					
	表象文化論B	2・3後	2			1					
	ジェンダー論D	2・3・4後	2				1				
	ジェンダー論E	2・3・4後	2				1				
	複合エスニシティ論B	2・3後	2				1				
	複合エスニシティ論C	2・3前	2				1				
	日本文学講義	2・3前	2			1					
	日本文学講義	2・3後	2			1					
	日本文学講義	2・3前	2			1					
	日本文学講義	2・3後	2			1					
	日本語学講義A	2・3前	2				1				
	日本古典講読	2・3・4前	2			1					
	日本古典講読	2・3・4後	2			1					
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2				1				
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2				1				
	ドイツ文学講義C	2・3・4前	2				1				
	フランス文学講義A	2・3・4前	2				1				
	フランス文学講義B	2・3・4前	2				1				
	フランス文化論講義B	2・3前	2				1				
	フランス文化論講義C	2・3前	2				1				
	音楽文化史A	2前	2			1					
	音楽文化史B	2後	2			1					
	書道史	2・3前	2			1	1				
	美学芸術学入門	2前	2			1					
	基礎法A	2・3前	2							1	
	基礎法B	2・3後	2							1	
小計(63科目)	-	-									

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	教員	准教授	講師	助教	助手		
歴史専修プログラム	歴史資料論	2・3後	2		2	2					
	史学史	2・3後	2		2	2					
	日本史講義A	2・3前	2		1						
	日本史講義B	2・3前	2		1						
	日本思想史講義A	2・3前	2		1						
	日本思想史講義B	2・3後	2		1						
	日本思想史講義C	2・3前	2		1						
	日本思想史講義D	2・3後	2		1						
	アジア史講義A	2・3前	2				1				
	アジア史講義B	2・3前	2				1				
	アジア史講読A	2・3・4前	2				1				
	アジア史講読B	2・3・4後	2				1				
	アジア史講読C	2・3・4前	2				1				
	アジア史講読D	2・3・4後	2				1				
	西洋史講義A	2・3・4前	2				1				1
	西洋史講義B	2・3・4前	2				1				
	西洋史講義C	2・3・4前	2				1				
	社会文化思想論	2・3前	2								1
	社会文化思想論	2・3後	2								1
	社会文化思想論	2・3前	2								1
	社会文化思想論	2・3後	2								1
	漢文	2・3前	2								1
	ギリシャ語	2・3前	2			1					
	ラテン語	2・3前	2			1					
	総合英語A	2前	2			1					
	総合英語B	2後	2			1					
	総合ドイツ語A	2・3・4前	2								1
	総合ドイツ語B	2・3・4前	2								1
	総合ドイツ語C	2・3・4前	2								1
	総合フランス語A	2・3・4前	2			1					
	総合フランス語B	2・3・4前	2			1					
	総合フランス語C	2・3・4前	2			1					
	総合ロシア語	2前	2								1
	考古学講義A	2前	2								1
	考古学講義B	2後	2								1
	中国思想史講義	2・3前	2								1
	中国思想史講義	2・3後	2								1
	表象文化論A	2・3前	2			1					
	表象文化論B	2・3後	2			1					
	ジェンダー論D	2・3・4後	2				1				
	ジェンダー論E	2・3・4後	2				1				
	複合エスニシティ論B	2・3後	2				1				
	複合エスニシティ論C	2・3前	2				1				
	日本文学講義	2・3前	2			1					
	日本文学講義	2・3後	2			1					
	日本文学講義	2・3前	2			1					
	日本文学講義	2・3後	2			1					
	日本語学講義A	2・3前	2				1				
	日本古典講読	2・3・4前	2			1					
	日本古典講読	2・3・4後	2			1					
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2				1				
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2				1				
	ドイツ文学講義C	2・3・4前	2				1				
	フランス文学講義A	2・3・4前	2				1				
	フランス文学講義B	2・3・4前	2				1				
	フランス文化論講義B	2・3前	2				1				
	フランス文化論講義C	2・3前	2				1				
	音楽文化史A	2前	2			1					
	音楽文化史B	2後	2			1					
	書道史	2・3前	2			1	1				
	美学芸術学入門	2前	2			1					
	基礎法A	2・3前	2								1
	基礎法B	2・3後	2								1
小計(63科目)	-	-									

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	日本史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	日本史特講B	2・3・4後	2	1							
	日本史特講C	2・3・4後	2	1							
	日本史特講D	2・3・4後	2	2							1
	日本史講読A	3・4前	2	1							
	日本史講読B	2・3後	2	1							
	日本史講読C	3・4前	2	1							
	日本史講読D	2・3後	2	1							
	日本史演習	3前	2	1							
	日本史演習	3後	2	1							
	日本史演習	4前	2	1							
	日本史演習	4後	2	1							
	日本思想史特講A	3・4前	2	1							
	日本思想史特講B	3・4後	2	1							
	日本思想史特講C	2・3後	2	2							1
	日本思想史講読	3・4前	2	1							
	日本思想史講読	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講B	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講C	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講D	3・4前	2	2							1
	アジア史特講E	2・3・4後	2	2							1
	アジア史演習A	3・4前	2	2	1						
	アジア史演習B	3・4後	2	2	1						
	アジア史演習C	3・4前	2	2	1						
	アジア史演習D	3・4後	2	2	1						
	西洋史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史特講B	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史特講C	2・3・4後	2	2	1						1
	西洋史講読A	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史講読B	3・4前	2	2	1						
	西洋史講読C	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史講読D	3・4前	2	2	1						
	西洋史講読E	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史演習A	3・4前	2	2	1						
	西洋史演習B	3・4後	2	2	1						
	西洋史演習C	3・4前	2	2	1						
	西洋史演習D	3・4後	2	2	1						
	社会文化思想論特講A	2・3後	2	2	1						1
	社会文化思想論特講B	3前	2	2	1						1
	社会文化思想論演習A	3・4前	2	2	1						1
	社会文化思想論演習B	3・4後	2	2	1						1
	社会文化思想論演習C	3・4前	2	2	1						1
	社会文化思想論演習D	3・4後	2	2	1						1
	考古学各論A	3・4前	2	2							1
	考古学各論B	3・4後	2	2							1
中国思想史特講A	3・4前	2	2							1	
中国思想史特講B	3・4後	2	2							1	
家族社会学特講A	3・4後	2	2	1						1	
美術史	3前	2	2							1	
美術史	4前	2	2							1	
中国語学演習C	3・4前	2	2	1						1	
環境思想史	3・4前	2	2							1	
日本経済史	3・4前	2	2							1	
西洋経済史	3・4前	2	2							1	
小計(59科目)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計(122科目)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

卒業要件及び履修方法

学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	日本史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	日本史特講B	2・3・4後	2	1							
	日本史特講C	2・3・4後	2	1							
	日本史特講D	2・3・4後	2	2							1
	日本史講読A	3・4前	2	1							
	日本史講読B	2・3後	2	1							
	日本史講読C	3・4前	2	1							
	日本史講読D	2・3後	2	1							
	日本史演習	3前	2	1							
	日本史演習	3後	2	1							
	日本史演習	4前	2	1							
	日本史演習	4後	2	1							
	日本思想史特講A	3・4前	2	1							
	日本思想史特講B	3・4後	2	1							
	日本思想史特講C	2・3前	2	2							1
	日本思想史講読	3・4前	2	1							
	日本思想史講読	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	日本思想史演習	3・4前	2	1							
	日本思想史演習	3・4後	2	1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講B	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講C	2・3・4後	2	2	1						
	アジア史特講D	3・4前	2	2							1
	アジア史特講E	2・3・4後	2	2							1
	アジア史演習A	3・4前	2	2	1						
	アジア史演習B	3・4後	2	2	1						
	アジア史演習C	3・4前	2	2	1						
	アジア史演習D	3・4後	2	2	1						
	西洋史特講A	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史特講B	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史特講C	2・3・4後	2	2	1						1
	西洋史講読A	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史講読B	3・4前	2	2	1						
	西洋史講読C	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史講読D	3・4前	2	2	1						
	西洋史講読E	2・3・4後	2	2	1						
	西洋史演習A	3・4前	2	2	1						
	西洋史演習B	3・4後	2	2	1						
	西洋史演習C	3・4前	2	2	1						
	西洋史演習D	3・4後	2	2	1						
	社会文化思想論特講A	2・3後	2	2	1						1
	社会文化思想論特講B	3前	2	2	1						1
	社会文化思想論演習A	3・4前	2	2	1						1
	社会文化思想論演習B	3・4後	2	2	1						1
	社会文化思想論演習C	3・4前	2	2	1						1
	社会文化思想論演習D	3・4後	2	2	1						1
	考古学各論A	3・4前	2	2							1
	考古学各論B	3・4後	2	2							1
中国思想史特講A	3・4前	2	2							1	
中国思想史特講B	3・4後	2	2							1	
家族社会学特講A	3・4後	2	2	1						1	
美術史	3前	2	2							1	
美術史	4前	2	2							1	
中国語学演習C	3・4前	2	2	1						1	
環境思想史	3・4前	2	2							1	
日本経済史	3・4前	2	2							1	
西洋経済史	3・4前	2	2							1	
小計(59科目)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計(122科目)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

卒業要件及び履修方法

学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
芸術文化専修プログラム	プロジェクト実践演習(基礎)	2後	2			5	1					
	美学芸術学入門	2前		2		1						
	デザイン論	2前		2		1						
	色彩演習	2後		2		1						
	美術史入門	2前		2							1	
	書道史	2・3前		2		1	1					
	音楽文化史A	2前		2		1						
	音楽文化史B	2後		2		1						
	音楽理論	2前		2							1	
	音楽理論	2後		2							1	
	造形実習(絵画)A	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)B	2・3・4後		1							1	
	造形実習(絵画)C	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)D	2・3・4後		1							1	
	造形実習(絵画)E	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)F	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)A	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)B	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)C	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)D	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)E	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)F	2・3・4後		1							1	
	造形実習(版画)	2前		1							1	
	造形実習(版画)	2後		1							1	
	造形実習(デザイン)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(窯芸)	2前		1							1	
	造形実習(窯芸)	2後		1							1	
	造形実習(染織)	2前		1							1	
	造形実習(染織)	2後		1							1	
造形実習(視覚文化)A	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)B	2・3・4後		1		1							
造形実習(視覚文化)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(視覚文化)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)A	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)B	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(日本書法)A	2・3・4前		1			1						
造形実習(日本書法)B	2・3・4後		1			1						
造形実習(日本書法)C	2・3・4前		1			1						
造形実習(日本書法)D	2・3・4後		1			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
芸術文化専修プログラム	プロジェクト実践演習(基礎)	2後	2			5	1					
	美学芸術学入門	2前		2		1						
	デザイン論	2前		2		1						
	色彩演習	2後		2		1						
	美術史入門	2前		2								1
	書道史	2・3前		2		1	1					
	音楽文化史A	2前		2		1						
	音楽文化史B	2後		2		1						
	音楽理論	2前		2							1	
	音楽理論	2後		2							1	
	造形実習(絵画)A	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)B	2・3・4後		1							1	
	造形実習(絵画)C	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)D	2・3・4後		1							1	
	造形実習(絵画)E	2・3・4前		1							1	
	造形実習(絵画)F	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)A	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)B	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)C	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)D	2・3・4後		1							1	
	造形実習(彫刻)E	2・3・4前		1							1	
	造形実習(彫刻)F	2・3・4後		1							1	
	造形実習(版画)	2前		1							1	
	造形実習(版画)	2後		1							1	
	造形実習(デザイン)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(デザイン)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(デザイン)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)A	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)B	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)C	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)D	2・3・4後		1		1						
	造形実習(金工)E	2・3・4前		1		1						
	造形実習(金工)F	2・3・4後		1		1						
	造形実習(窯芸)	2前		1								1
	造形実習(窯芸)	2後		1								1
	造形実習(染織)	2前		1								1
	造形実習(染織)	2後		1								1
造形実習(視覚文化)A	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)B	2・3・4後		1		1							
造形実習(視覚文化)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(視覚文化)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(視覚文化)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)A	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)B	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)C	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)D	2・3・4後		1		1							
造形実習(中国書法)E	2・3・4前		1		1							
造形実習(中国書法)F	2・3・4後		1		1							
造形実習(日本書法)A	2・3・4前		1				1					
造形実習(日本書法)B	2・3・4後		1				1					
造形実習(日本書法)C	2・3・4前		1				1					
造形実習(日本書法)D	2・3・4後		1				1					

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	造形実習(日本書法)E	2・3・4前	1			1				
	造形実習(日本書法)F	2・3・4後	1			1				
	小計(58科目)	-								
プログラム展開科目	プロジェクト実践演習(発展)	3前	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	3後	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	4前	2			5	1			
	美術史	3前		2						1
	美術史	4前		2						1
	書学	3・4前		2		1	1			
	芸術文化論特講 A	2・3後		2		1				
	芸術文化論特講 B	3・4前		2		1				
	音楽文化論特講 A	2・3後		2		1				
	音楽文化論特講 B	3・4前		2		1				
	芸術文化論演習A	3・4前		2		1				
	芸術文化論演習B	3・4後		2		1				
	芸術文化論演習C	3・4前		2		1				
	芸術文化論演習D	3・4後		2		1				
	美術史演習A	3・4前		2						1
	美術史演習B	3・4後		2						1
	美術史演習C	3・4前		2						1
	美術史演習D	3・4後		2						1
	造形演習(絵画)A	3・4前		2						1
	造形演習(絵画)B	3・4後		2						1
	造形演習(絵画)C	3・4前		2						1
	造形演習(絵画)D	3・4後		2						1
	造形演習(彫刻)A	3・4前		2						1
	造形演習(彫刻)B	3・4後		2						1
	造形演習(彫刻)C	3・4前		2						1
	造形演習(彫刻)D	3・4後		2						1
	造形演習(版画)	3前		2						1
	造形演習(版画)	3後		2						1
	造形演習(デザイン)A	3・4前		2		1				
	造形演習(デザイン)B	3・4後		2		1				
	造形演習(デザイン)C	3・4前		2		1				
	造形演習(デザイン)D	3・4後		2		1				
	造形演習(金工)A	3・4前		2		1				
造形演習(金工)B	3・4後		2		1					
造形演習(金工)C	3・4前		2		1					
造形演習(金工)D	3・4後		2		1					
造形演習(窯芸)	3前		2						1	
造形演習(窯芸)	3後		2						1	
造形演習(染織)	3前		2						1	
造形演習(染織)	3後		2						1	
造形演習(視覚文化)A	3・4前		2		1					
造形演習(視覚文化)B	3・4後		2		1					
造形演習(視覚文化)C	3・4前		2		1					
造形演習(視覚文化)D	3・4後		2		1					
造形演習(応用書法)	3前		2		1	1				
造形演習(応用書法)	3後		2						1	
造形演習(応用書法)	4前		2		1	1				
造形演習(応用書法)	4後		2		1	1				
著作権概論	2・3後		2						1	
小計(49科目)	-									
合計(107科目)	-									

卒業要件及び履修方法

学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目2単位、選択必修科目から2単位、展開科目の必修科目6単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	造形実習(日本書法)E	2・3・4前	1			1				
	造形実習(日本書法)F	2・3・4後	1			1				
	小計(58科目)	-								
プログラム展開科目	プロジェクト実践演習(発展)	3前	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	3後	2			5	1			
	プロジェクト実践演習(発展)	4前	2			5	1			
	美術史	3前		2						1
	美術史	4前		2						1
	書学	3・4前		2		1	1			
	芸術文化論特講 A	2・3後		2		1				
	芸術文化論特講 B	3・4前		2		1				
	音楽文化論特講 A	2・3後		2		1				
	音楽文化論特講 B	3・4前		2		1				
	芸術文化論演習A	3・4前		2		1				
	芸術文化論演習B	3・4後		2		1				
	芸術文化論演習C	3・4前		2		1				
	芸術文化論演習D	3・4後		2		1				
	美術史演習A	3・4前		2						1
	美術史演習B	3・4後		2						1
	美術史演習C	3・4前		2						1
	美術史演習D	3・4後		2						1
	造形演習(絵画)A	3・4前		2						1
	造形演習(絵画)B	3・4後		2						1
	造形演習(絵画)C	3・4前		2						1
	造形演習(絵画)D	3・4後		2						1
	造形演習(彫刻)A	3・4前		2						1
	造形演習(彫刻)B	3・4後		2						1
	造形演習(彫刻)C	3・4前		2						1
	造形演習(彫刻)D	3・4後		2						1
	造形演習(版画)	3前		2						1
	造形演習(版画)	3後		2						1
	造形演習(デザイン)A	3・4前		2		1				
	造形演習(デザイン)B	3・4後		2		1				
	造形演習(デザイン)C	3・4前		2		1				
	造形演習(デザイン)D	3・4後		2		1				
	造形演習(金工)A	3・4前		2		1				
造形演習(金工)B	3・4後		2		1					
造形演習(金工)C	3・4前		2		1					
造形演習(金工)D	3・4後		2		1					
造形演習(窯芸)	3前		2						1	
造形演習(窯芸)	3後		2						1	
造形演習(染織)	3前		2						1	
造形演習(染織)	3後		2						1	
造形演習(視覚文化)A	3・4前		2		1					
造形演習(視覚文化)B	3・4後		2		1					
造形演習(視覚文化)C	3・4前		2		1					
造形演習(視覚文化)D	3・4後		2		1					
造形演習(応用書法)	3前		2		1	1				
造形演習(応用書法)	3後		2						1	
造形演習(応用書法)	4前		2		1	1				
造形演習(応用書法)	4後		2		1	1				
著作権概論	2・3後		2						1	
小計(49科目)	-									
合計(107科目)	-									

卒業要件及び履修方法

学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目2単位、選択必修科目から2単位、展開科目の必修科目6単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限:24単位(半期))

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
英語圏文化専修プログラム	英米文化論講義A	2・3前	2			1				
	英米文化論講義B	2・3後	2			1				
	英米文化論講義C	2・3前	2			1				
	英米文化論講義D	2・3後	2			1				
	英米文化論講義E	2・3前	2				1			
	英米文化論講義F	2・3前	2				1			
	英米文化論講義G	2・3後	2		1					
	英米文化論講義H	2・3後	2		1					
	英米文学講義A	2・3前	2		1					
	英米文学講義B	2・3前	2		1					
	英米文学講義C	2・3後	2				1			
	英米文学講義D	2・3後	2				1			
	言語習得論A	2前	2		1					
	言語習得論B	2後	2		1					
	英語学講義A	2前	2		1					
	英語学講義B	2後	2		1					
	英語学講義C	2前	2			1				
	英語学講義D	2後	2			1				
	英語学講義E	2後	2		1					
	英語学講義F	2後	2		1					
	総合英語A	2前	2		1					
	総合英語B	2後	2		1					
	英語コミュニケーション基礎	2前	2			1				
	英語コミュニケーション基礎	2後	2			1				
	英語コミュニケーション発展	3前	2							1
	英語コミュニケーション発展	3後	2							1
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1				
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1				
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1				
	ギリシャ語	2・3前	2		1					
	ラテン語	2・3前	2		1					
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1
パワーアップ・イングリッシュA	2・3後	2							1	
パワーアップ・イングリッシュB	2・3後	2							1	
スキルアップ・イングリッシュA	2・3前	2			1					
スキルアップ・イングリッシュB	2・3前	2			1					
小計(37科目)	-	-								
プログラム展開科目	英米文学演習A	3・4前	2			1				
	英米文学演習B	3・4後	2			1				
	英米文学演習C	3・4前	2			1				
	英米文学演習D	3・4後	2			1				
	英米文学演習E	3・4前	2				1			
	英米文学演習F	3・4後	2				1			
	英米文学演習G	3・4前	2				1			
	英米文学演習H	3・4後	2				1			
	英米文化論演習A	3・4前	2		1					
	英米文化論演習B	3・4後	2		1					
	英米文化論演習C	3・4前	2		1					
	英米文化論演習D	3・4後	2		1					
	英語習得論演習A	3・4前	2		1					
	英語習得論演習B	3・4後	2		1					
	英語習得論演習C	3・4前	2		1					
	英語習得論演習D	3・4後	2		1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
英語圏文化専修プログラム	英米文化論講義A	2・3前	2			1				
	英米文化論講義B	2・3後	2			1				
	英米文化論講義C	2・3前	2			1				
	英米文化論講義D	2・3後	2			1				
	英米文化論講義E	2・3前	2				1			
	英米文化論講義F	2・3前	2				1			
	英米文化論講義G	2・3後	2		1					
	英米文化論講義H	2・3後	2		1					
	英米文学講義A	2・3前	2		1					
	英米文学講義B	2・3前	2		1					
	英米文学講義C	2・3後	2				1			
	英米文学講義D	2・3後	2				1			
	言語習得論A	2前	2		1					
	言語習得論B	2後	2		1					
	英語学講義A	2前	2		1					
	英語学講義B	2後	2		1					
	英語学講義C	2前	2			1				
	英語学講義D	2後	2			1				
	英語学講義E	2後	2		1					
	英語学講義F	2後	2		1					
	総合英語A	2前	2		1					
	総合英語B	2後	2		1					
	英語コミュニケーション基礎	2前	2			1				
	英語コミュニケーション基礎	2後	2			1				
	英語コミュニケーション発展	3前	2							1
	英語コミュニケーション発展	3後	2							1
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1				1
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1				
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1				
	ギリシャ語	2・3前	2		1					
	ラテン語	2・3前	2		1					
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前	2							1
パワーアップ・イングリッシュA	2・3後	2							1	
パワーアップ・イングリッシュB	2・3後	2							1	
スキルアップ・イングリッシュA	2・3前	2			1					
スキルアップ・イングリッシュB	2・3前	2			1					
小計(37科目)	-	-								
プログラム展開科目	英米文学演習A	3・4前	2			1				
	英米文学演習B	3・4後	2			1				
	英米文学演習C	3・4前	2			1				
	英米文学演習D	3・4後	2			1				
	英米文学演習E	3・4前	2				1			
	英米文学演習F	3・4後	2				1			
	英米文学演習G	3・4前	2				1			
	英米文学演習H	3・4後	2				1			
	英米文化論演習A	3・4前	2		1					
	英米文化論演習B	3・4後	2		1					
	英米文化論演習C	3・4前	2		1					
	英米文化論演習D	3・4後	2		1					
	英語習得論演習A	3・4前	2		1					
	英語習得論演習B	3・4後	2		1					
	英語習得論演習C	3・4前	2		1					
	英語習得論演習D	3・4後	2		1					

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	英語学演習A	3・4前	2		1					
	英語学演習B	3・4後	2		1					
	英語学演習C	3・4前	2		1					
	英語学演習D	3・4後	2		1					
	英語学演習E	3・4前	2			1				
	英語学演習F	3・4後	2			1				
	英語学演習G	3・4前	2			1				
	英語学演習H	3・4後	2			1				
	英語コミュニケーション応用	3後	2			1				
	英語コミュニケーション応用	4前		2			1			
	英語コミュニケーション実践	3前		2						1
	英語コミュニケーション実践	3後		2						1
	英語発展ゼミナール	4前		2		4	1	1		
	英語発展ゼミナール	4後		2		4	1	1		
	小計(30科目)	-								
	合計(67科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位，選択必修科目から8単位，展開科目の必修科目2単位，選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>										

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	英語学演習A	3・4前	2		1					
	英語学演習B	3・4後	2		1					
	英語学演習C	3・4前	2		1					
	英語学演習D	3・4後	2		1					
	英語学演習E	3・4前	2			1				
	英語学演習F	3・4後	2			1				
	英語学演習G	3・4前	2			1				
	英語学演習H	3・4後	2			1				
	英語コミュニケーション応用	3後	2			1				
	英語コミュニケーション応用	4前		2			1			
	英語コミュニケーション実践	3前		2						1
	英語コミュニケーション実践	3後		2						1
	英語発展ゼミナール	4前		2		3	2	1		
	英語発展ゼミナール	4後		2		3	2	1		
	小計(30科目)	-								
	合計(67科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位，選択必修科目から8単位，展開科目の必修科目2単位，選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>										

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手	
ヨーロッパ語圏文化専修プログラム	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2		1					
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2		1					
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2		1					
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義C	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文化論講義A	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文化論講義B	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文化論講義C	2・3・4前	2			1				
	フランス語学講義A	2・3・4前	2		1					
	フランス語学講義B	2・3・4前	2		1					
	フランス語学講義C	2・3・4前	2		1					
	フランス文学講義A	2・3・4前	2			1				
	フランス文学講義B	2・3・4前	2			1				
	フランス文学講義C	2・3・4前	2			1				
	フランス文化論講義A	2前	2						1	
	フランス文化論講義B	2・3前	2			1				
	フランス文化論講義C	2・3前	2			1				
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1				
	ロシア文学・文化論講義	2・3・4前	2						1	
	総合ドイツ語A	2・3・4前	2						1	
	総合ドイツ語B	2・3・4前	2						1	
	総合ドイツ語C	2・3・4前	2						1	
	ドイツ語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2						1	
	ドイツ語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2						1	
	ドイツ語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2						1	
	総合フランス語A	2・3・4前	2			1				
	総合フランス語B	2・3・4前	2			1				
	総合フランス語C	2・3・4前	2			1				
	フランス語コミュニケーション発展A	2・3前	2						1	
	フランス語コミュニケーション発展B	2・3前	2						1	
	フランス語コミュニケーション発展C	2・3後	2			1				
	総合ロシア語	2前	2							1
	ロシア語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2			1				
	ロシア語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2			1				
	ロシア語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2			1				
	英米文化論講義A	2・3前	2			1				
	英米文化論講義B	2・3後	2			1				
	英米文化論講義C	2・3前	2			1				
	英米文化論講義D	2・3後	2			1				
	英米文化論講義E	2・3前	2				1			
	英米文化論講義F	2・3前	2				1			
	英米文化論講義G	2・3後	2			1				
	英米文化論講義H	2・3後	2			1				
	英米文学講義A	2・3前	2			1				
英米文学講義B	2・3前	2			1					
英米文学講義C	2・3後	2				1				
英米文学講義D	2・3後	2				1				
言語習得論A	2前	2			1					
言語習得論B	2後	2			1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手	
ヨーロッパ語圏文化専修プログラム	ドイツ語学講義A	2・3・4前	2		1					
	ドイツ語学講義B	2・3・4前	2		1					
	ドイツ語学講義C	2・3・4前	2		1					
	ドイツ文学講義A	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義B	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文学講義C	2・3・4前	2			1				
	ドイツ文化論講義A	2・3・4前	2					1		
	ドイツ文化論講義B	2・3・4前	2					1		
	ドイツ文化論講義C	2・3・4前	2					1		
	フランス語学講義A	2・3・4前	2		1					
	フランス語学講義B	2・3・4前	2		1					
	フランス語学講義C	2・3・4前	2		1					
	フランス文学講義A	2・3・4前	2			1				
	フランス文学講義B	2・3・4前	2			1				
	フランス文学講義C	2・3・4前	2			1				
	フランス文化論講義A	2後	2							1
	フランス文化論講義B	2・3前	2					1		
	フランス文化論講義C	2・3前	2					1		
	ロシア語学講義A	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義B	2・3・4前	2			1				
	ロシア語学講義C	2・3・4前	2			1				
	ロシア文学・文化論講義	2・3・4前	2						1	
	総合ドイツ語A	2・3・4前	2							1
	総合ドイツ語B	2・3・4前	2							1
	総合ドイツ語C	2・3・4前	2							1
	ドイツ語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2						1	
	ドイツ語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2						1	
	ドイツ語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2						1	
	総合フランス語A	2・3・4前	2			1				
	総合フランス語B	2・3・4前	2			1				
	総合フランス語C	2・3・4前	2			1				
	フランス語コミュニケーション発展A	2後	2							1
	フランス語コミュニケーション発展B	2・3前	2					1		
	フランス語コミュニケーション発展C	2・3前	2					1		
	総合ロシア語	2前	2							1
	ロシア語コミュニケーション発展A	2・3・4前	2			1				
	ロシア語コミュニケーション発展B	2・3・4前	2			1				
	ロシア語コミュニケーション発展C	2・3・4前	2			1				
	英米文化論講義A	2・3前	2			1				
	英米文化論講義B	2・3後	2			1				
	英米文化論講義C	2・3前	2			1				
	英米文化論講義D	2・3後	2			1				
	英米文化論講義E	2・3前	2				1			
	英米文化論講義F	2・3前	2				1			
	英米文化論講義G	2・3後	2			1				
	英米文化論講義H	2・3後	2			1				
	英米文学講義A	2・3前	2			1				
英米文学講義B	2・3前	2			1					
英米文学講義C	2・3後	2				1				
英米文学講義D	2・3後	2				1				
言語習得論A	2前	2			1					
言語習得論B	2後	2			1					

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	英語学講義A	2前	2			1						
	英語学講義B	2後	2			1						
	英語学講義C	2前	2				1					
	英語学講義D	2後	2				1					
	英語学講義E	2後	2			1						
	英語学講義F	2後	2				1					
	総合英語A	2前	2			1						
	総合英語B	2後	2			1						
	ギリシャ語	2・3前	2			1						
	ラテン語	2・3前	2			1						
	西洋史講義A	2・3・4前	2				1					
	西洋史講義B	2・3・4前	2				1					
	西洋史講義C	2・3・4前	2				1					
	日本語学概説	2前	2			1						
	日本語学講義A	2・3前	2			1						
	日本語学講義B	2・3後	2			1						
	日本語学講義C	2・3前	2			1						
	日本語学講義D	2・3後	2			1						
	ジェンダー論B	2・3前	2			1						
	ジェンダー論D	2・3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論B	2・3後	2			1						
	複合エスニシティ論D	2・3後	2			1						
	社会文化思想論	2・3前	2			1						
	社会文化思想論	2・3後	2			1						
	社会文化思想論	2・3前	2			1						
	社会文化思想論	2・3後	2			1						
	表象文化論A	2・3前	2			1						
	表象文化論B	2・3後	2			1						
	表象文化論C	2・3前	2			1						
	表象文化論D	2・3後	2			1						
	音楽文化史A	2前	2			1						
	小計(83科目)	-										
プログラム展開科目	ドイツ語学演習A	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習B	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習C	2・3・4後	2			1						
	ドイツ文学演習A	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習B	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習C	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文化論演習A	3・4前	2			1						
	ドイツ文化論演習B	3・4前	2			1						
	フランス語学演習A	2・3・4後	2			1						
	フランス語学演習B	2・3・4後	2			1						
	フランス語学演習C	2・3・4後	2			1						
	フランス文学演習A	2・3・4後	2				1					
	フランス文学演習B	2・3・4後	2				1					
	フランス文学演習C	2・3・4後	2				1					
	フランス文化論演習A	2・3・4後	2			1						
	フランス文化論演習B	2・3・4後	2			1						
	フランス文化論演習C	2・3・4後	2			1						
	ロシア語学演習A	2・3・4後	2			1						
	ロシア語学演習B	2・3・4後	2			1						
	ロシア語学演習C	2・3・4後	2			1						
	ロシア文学・文化論演習A	2・3・4後	2							1		
	ロシア文学・文化論演習B	2・3・4後	2								1	
	ロシア文学・文化論演習C	2・3・4後	2									1
	ドイツ語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	ドイツ語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	ドイツ語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	ドイツ語作文A	2・3・4後	2			1						
ドイツ語作文B	2・3・4後	2			1							
ドイツ語作文C	2・3・4後	2			1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	英語学講義A	2前	2			1						
	英語学講義B	2後	2			1						
	英語学講義C	2前	2				1					
	英語学講義D	2後	2				1					
	英語学講義E	2後	2			1						
	英語学講義F	2後	2				1					
	総合英語A	2前	2			1						
	総合英語B	2後	2			1						
	ギリシャ語	2・3前	2			1						
	ラテン語	2・3前	2			1						
	西洋史講義A	2・3・4前	2				1				1	
	西洋史講義B	2・3・4前	2				1					
	西洋史講義C	2・3・4前	2				1					
	日本語学概説	2前	2			1						
	日本語学講義A	2・3前	2			1						
	日本語学講義B	2・3後	2			1						
	日本語学講義C	2・3前	2			1						
	日本語学講義D	2・3後	2			1						
	ジェンダー論B	2・3前	2			1						
	ジェンダー論D	2・3・4後	2			1						
	複合エスニシティ論B	2・3後	2			1						
	複合エスニシティ論D	2・3後	2			1						
	社会文化思想論	2・3前	2								1	
	社会文化思想論	2・3後	2								1	
	社会文化思想論	2・3前	2								1	
	社会文化思想論	2・3後	2								1	
	表象文化論A	2・3前	2			1						
	表象文化論B	2・3後	2			1						
	表象文化論C	2・3前	2			1						
	表象文化論D	2・3後	2			1						
	音楽文化史A	2前	2			1						
	小計(83科目)	-										
プログラム展開科目	ドイツ語学演習A	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習B	2・3・4後	2			1						
	ドイツ語学演習C	2・3・4後	2			1						
	ドイツ文学演習A	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習B	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文学演習C	2・3・4後	2				1					
	ドイツ文化論演習A	3・4前	2			1						
	ドイツ文化論演習B	3・4前	2			1						
	フランス語学演習A	2・3・4後	2			1						
	フランス語学演習B	2・3・4後	2			1						
	フランス語学演習C	2・3・4後	2			1						
	フランス文学演習A	2・3・4後	2				1					
	フランス文学演習B	2・3・4後	2				1					
	フランス文学演習C	2・3・4後	2				1					
	フランス文化論演習A	2・3・4後	2			1						
	フランス文化論演習B	2・3・4後	2			1						
	フランス文化論演習C	2・3・4後	2			1						
	ロシア語学演習A	2・3・4後	2			1						
	ロシア語学演習B	2・3・4後	2			1						
	ロシア語学演習C	2・3・4後	2			1						
	ロシア文学・文化論演習A	2・3・4後	2							1		
	ロシア文学・文化論演習B	2・3・4後	2								1	
	ロシア文学・文化論演習C	2・3・4後	2									1
	ドイツ語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	ドイツ語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	ドイツ語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	ドイツ語作文A	2・3・4後	2			1						
ドイツ語作文B	2・3・4後	2			1							
ドイツ語作文C	2・3・4後	2			1							

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	フランス語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	フランス語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	フランス語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	フランス語作文A	3・4前	2				1					
	フランス語作文B	3・4前	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践D	2・3・4後	2								1	
	ロシア語コミュニケーション実践E	2・3・4後	2								1	
	ロシア語コミュニケーション実践F	2・3・4後	2								1	
	ロシア語作文	3・4前	2				1				1	
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2								1	
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2								1	
	英語コミュニケーション応用	3後	2				1					
	英語コミュニケーション応用	4前	2				1					
	英語コミュニケーション実践	3前	2								1	
	英語コミュニケーション実践	3後	2								1	
	西洋史特講A	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講B	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講C	2・3・4後	2				1					
	ジェンダー論特講A	3・4前	2				1					
	ジェンダー論特講B	3・4後	2				1					
	ジェンダー論特講C	3・4前	2				1					
	ジェンダー論特講D	3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2				1					
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2				1					
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2				1					
	社会文化思想論特講A	2・3後	2				1					
	消費文化論特講	2・3後	2				1					
	表象文化論特講A	2・3後	2				1					
	表象文化論特講B	3・4前	2				1					
	比較文学論特講A	2・3後	2				1					
	人間学特講B	3・4後	2				1					
	小計(64科目)	-										
	合計(147科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	フランス語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	フランス語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	フランス語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	フランス語作文A	3・4前	2				1					
	フランス語作文B	3・4前	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践D	2・3・4後	2								1	
	ロシア語コミュニケーション実践E	2・3・4後	2								1	
	ロシア語コミュニケーション実践F	2・3・4後	2								1	
	ロシア語作文	3・4前	2				1				1	
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2								1	
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2								1	
	英語コミュニケーション応用	3後	2				1					
	英語コミュニケーション応用	4前	2				1					
	英語コミュニケーション実践	3前	2								1	
	英語コミュニケーション実践	3後	2								1	
	西洋史特講A	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講B	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講C	2・3・4後	2				1					1
	ジェンダー論特講A	3・4前	2				1					
	ジェンダー論特講B	3・4後	2				1					
	ジェンダー論特講C	3・4前	2				1					
	ジェンダー論特講D	3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2				1					
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2				1					
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2				1					
	社会文化思想論特講A	2・3後	2				1					1
	消費文化論特講	2・3後	2				1					1
	表象文化論特講A	2・3後	2				1					
	表象文化論特講B	3・4前	2				1					
	比較文学論特講A	2・3後	2				1					
	人間学特講B	3・4後	2				1					
	小計(64科目)	-										
	合計(147科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	自修	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	書学	3・4前	2		1	1						
	日本史特講A	2・3・4後	2		1							
	日本史特講B	2・3・4後	2		1							
	日本史特講C	2・3・4後	2		1							
	日本史特講D	2・3・4後	2								1	
	日本史講読A	3・4前	2		1							
	日本史講読B	2・3後	2		1							
	日本史講読C	3・4前	2		1							
	日本史講読D	2・3後	2		1							
	日本史演習	3前	2		1							
	日本史演習	3後	2		1							
	日本史演習	4前	2		1							
	日本史演習	4後	2		1							
	日本思想史特講A	3・4前	2		1							
	日本思想史特講B	3・4後	2		1							
	日本思想史特講C	2・3後	2								1	
	日本思想史講読	3・4前	2		1							
	日本思想史講読	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講B	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講C	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講D	3・4前	2								1	
	アジア史特講E	2・3・4後	2								1	
	アジア史特講F	2・3・4後	2			1						
	アジア史演習A	3・4前	2		1							
	アジア史演習B	3・4後	2		1							
	アジア史演習C	3・4前	2		1							
	アジア史演習D	3・4後	2		1							
	日本文学特講A	3・4前	2		1							
	日本文学特講B	2・3・4後	2		1							
	日本文学特講C	2・3・4前	2		1							
	日本文学講読A	3・4後	2		1							
	日本文学講読B	3・4前	2		1							
	日本文学講読C	3・4後	2		1						1	
	日本文学演習	3・4前	2		1							
	日本文学演習	3・4後	2		1							
日本文学演習	3・4前	2		1								
日本文学演習	3・4後	2		1								
日本語学特講A	3・4後	2			1							
日本語学特講B	3・4後	2			1							
日本語学特講C	2・3後	2								1		
日本語学特講D	2・3後	2								1		
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
中国思想史特講A	3・4前	2								1		
中国思想史特講B	3・4後	2								1		
中国文学特講A	3・4前	2								1		
中国文学特講B	3・4後	2								1		
中国語学特講A	3・4前	2								1		
中国語学特講B	3・4後	2								1		
中国語学演習A	3・4前	2			1							
中国語学演習B	3・4後	2			1							
中国語学演習C	3・4前	2			1							
中国語学演習D	3・4後	2			1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	自修	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	書学	3・4前	2		1	1						
	日本史特講A	2・3・4後	2		1							
	日本史特講B	2・3・4後	2		1							
	日本史特講C	2・3・4後	2		1							
	日本史特講D	2・3・4後	2									1
	日本史講読A	3・4前	2		1							
	日本史講読B	2・3後	2		1							
	日本史講読C	3・4前	2		1							
	日本史講読D	2・3後	2		1							
	日本史演習	3前	2		1							
	日本史演習	3後	2		1							
	日本史演習	4前	2		1							
	日本史演習	4後	2		1							
	日本思想史特講A	3・4前	2		1							
	日本思想史特講B	3・4後	2		1							
	日本思想史特講C	2・3前	2									1
	日本思想史講読	3・4前	2		1							
	日本思想史講読	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	日本思想史演習	3・4前	2		1							
	日本思想史演習	3・4後	2		1							
	アジア史特講A	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講B	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講C	2・3・4後	2			1						
	アジア史特講D	3・4前	2									1
	アジア史特講E	2・3・4後	2									1
	アジア史特講F	2・3・4後	2			1						
	アジア史演習A	3・4前	2		1							
	アジア史演習B	3・4後	2		1							
	アジア史演習C	3・4前	2		1							
	アジア史演習D	3・4後	2		1							
	日本文学特講A	3・4前	2		1							
	日本文学特講B	2・3・4後	2		1							
	日本文学特講C	2・3・4前	2		1							
	日本文学講読A	3・4後	2		1							
	日本文学講読B	3・4前	2		1							
	日本文学講読C	3・4後	2		1							1
	日本文学演習	3・4前	2		1							
	日本文学演習	3・4後	2		1							
日本文学演習	3・4前	2		1								
日本文学演習	3・4後	2		1								
日本語学特講A	3・4後	2			1							
日本語学特講B	3・4後	2			1							
日本語学特講C	2・3後	2									1	
日本語学特講D	2・3後	2									1	
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
日本語学演習	3・4前	2			1							
日本語学演習	3・4後	2			1							
中国思想史特講A	3・4前	2									1	
中国思想史特講B	3・4後	2									1	
中国文学特講A	3・4前	2									1	
中国文学特講B	3・4後	2									1	
中国語学特講A	3・4前	2									1	
中国語学特講B	3・4後	2									1	
中国語学演習A	3・4前	2			1							
中国語学演習B	3・4後	2			1							
中国語学演習C	3・4前	2			1							
中国語学演習D	3・4後	2			1							

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	考古学各論A	3・4前		2							1
	考古学各論B	3・4後		2							1
	社会文化思想論特講B	3前		2		1					
	小計(63科目)	-									
	合計(118科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から8単位，展開科目の必修科目2単位，選択必修科目(各演習科目)から8単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))											

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	考古学各論A	3・4前		2							1
	考古学各論B	3・4後		2							1
	社会文化思想論特講B	3前		2							1
	小計(63科目)	-									
	合計(118科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から8単位，展開科目の必修科目2単位，選択必修科目(各演習科目)から8単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))											

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
実践地科目 教養教育科目	基礎ゼミナール	1前	1			7	5					
	小計(1科目)	-										
	英語総合 (初級)	1前・後	1			2	2					4
	英語総合 (初級)	1前・後	1			1	2					7
	英語総合 (中級)	1前・後	1			3						9
	英語総合 (中級)	1前・後	1			1	1					11
	英語総合 (上級)	1前・後	1				3					3
	英語総合 (上級)	1前・後	1			1	3					3
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後	1									9
	英語コミュニケーション (初級)	1前・後	1									9
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後	1									11
	英語コミュニケーション (中級)	1前・後	1									10
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後	1									5
	英語コミュニケーション (上級)	1前・後	1									7
	英語基礎	1前		1								1
	英語発展A	2・3前	1				1					1
	英語発展B	2・3後	1									1
	英語発展C	2・3前	1									1
	英語発展D	2・3後	1				1					1
	英語発展E	2・3前	1									1
	英語発展F	2・3後	1									1
	英語発展G	2・3前	1									1
	英語発展H	2・3後	1									1
	初級ドイツ語(入門)	1前・後	1			1	1					5
	初級ドイツ語(発展)	1前・後	1			2	1					6
	中級ドイツ語	1後	1									1
	初級フランス語(入門)	1前・後	1			3	2					6
	初級フランス語(発展)	1前・後	1			4	2					2
	中級フランス語	1後	1			1	2					1
	初級ロシア語(入門)	1前	1				2					1
	初級ロシア語(発展)	1前	1				1					2
	中級ロシア語	1後	1				1					1
	初級中国語(入門)	1前・後	1				1					4
	初級中国語(発展)	1前・後	1				1					5
	中級中国語	1後	1									2
	初級韓国語(入門)	1前	1				1					2
	初級韓国語(発展)	1前・後	1				1					2
	中級韓国語	1後	1					1				1
	上級日本語A	1前	1									1
	上級日本語B	1前	1									1
	上級日本語C	1前	1									2
	上級日本語D	1前	1									1
	上級日本語E	1後	1									1
	上級日本語F	1後	1									1
上級日本語G	1後	1									2	
上級日本語H	1後	1									1	
小計(44科目)	-											
健康・スポーツ科目	健康・スポーツA	1前	1			2						3
	健康・スポーツB	1後	1			2						3
	健康・スポーツC(シーズン)	1・2後	1									2
	小計(3科目)	-										
情報基礎	情報基礎	1前	2			3						14
	小計(1科目)	-										
学問知科目	哲学の世界	1・2前・後	2				1					1
	倫理学の世界	1・2後	2									1
	日本の思想と文化	1・2前・後	2			1						1
	アジアの思想と文化	1・2前	2									1
	欧米の思想と文化	1・2前・後	2			1						2
	日本の歴史と文化	1・2前・後	2									1
	アジアの歴史と文化	1・2後	2									1
	欧米の歴史と文化	1・2前・後	2				1					1
	ジェンダーの歴史と文化	1・2前	2				1					1
	女性と科学の関係史	1・2後	2				1					1
	大学の歴史と現在	1・2前	2									1
岩手大学ミュージアム学	1・2前	2									1	

科目区分	授業科目の名称	記号 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
文化科目	心の理解	1-2期後	2			3	1					2	
	日本の文学	1-2期後	2			1							
	言葉の世界	1-2期後	2				1					1	
	中国の文学	1-2期後	2									1	
	欧米の文学	1-2後	2				1						
	欧米の言語論	1-2前	2			1						1	
	芸術の世界	1-2期後	2			1							
	日本語表現技術入門	1-2前	2			1							
	図書館への招待	1-2後	2									1	
	コミュニケーションの現在	1-2後	2				1						
	心と表象	1-2前	2									1	
	日本事情A	1-2前	2									1	
	日本事情B	1-2後	2									1	
	英語で学ぶ日本の文化	1-2前	2									1	
	小計(26科目)	-											
	社会科目	市民生活と法	1-2前	2									3
憲法		1-2期後	2									5	
経済のしくみ		1-2期後	2									2	
現代社会と経済		1-2期後	2									2	
市民と政治		1-2前	2									1	
現代政治を見る眼		1-2後	2									2	
社会的人間論		1-2期後	2			1	1					3	
現代社会の社会学		1-2期後	2			1	1					2	
地域と生活		1-2前	2			1						1	
地域と社会		1-2後	2			1						1	
対人関係の心理学		1-2期後	2				1					1	
知的財産入門		1-2前	2									1	
知財ワークショップ		1-2後	2									1	
キャリアを考える		1-2期後	2									2	
科学・技術と現代社会		1-2前	2									1	
ポランティアとリーダーシップ		1-2前	2			1						1	
現代の諸問題	1-2前	2									3		
公共社会	1-2前	2									1		
多文化コミュニケーションA	1-2前	2									1		
多文化コミュニケーションB	1-2後	2									1		
小計(20科目)	-												
自然 & 科学技術科目	生命のしくみ	1-2期後	2									4	
	自然のしくみ	1-2期後	2									3	
	自然と数理	1-2期後	2									3	
	数理のひろがり	1-2期後	2									4	
	宇宙のしくみ	1-2期後	2									2	
	物質の世界	1-2期後	2									1	
	自然と法則	1-2期後	2									2	
	自然と数理の世界	1-2前	2									1	
	自然の科学	1-2前	2									1	
	科学と技術の歴史	1-2後	2									1	
	くらしと科学技術	1-2後	2									1	
	科学技術	1-2前	2									1	
小計(12科目)	-												
環境科目	「環境」を考える	1後	2									1	
	生活と環境	1後	2									1	
	都市と環境	1後	2									1	
	地域の環境保全を考える	1後	2									1	
	地球環境と社会	1後	2									1	
	水と環境	1後	2									1	
	廃棄物と環境	1後	2									1	
	植物栽培と環境テクノロジー	1後	2									1	
	森林と環境	1後	2									1	
	動物と環境	1後	2									1	
	人の暮らしと生物環境	1後	2									1	
	環境マネジメントと岩手大学	1後	2									1	
	環境の科学	1後	2									1	
小計(13科目)	-												
地域関連科目	現代社会をみる視角	1-2後	2									1	
	岩手の研究	1-2後	2			1							
	環境マネジメント実践学	1-2前	2									1	
	いわて学	1-2前	2									1	
	いわて学	1-2後	2									1	
	宮沢賢治の世界	1-2後	2				1						
	危機管理と復興	1-2後	2			1						1	
	持続可能なコミュニケーションづくりの実践学	1-2前	2									1	
	地元の企業に学ぶESD	1-2後	2									1	
	地場産業・企業論	1-2前	2									1	
	三陸の研究	1-2後	2			1							
	自然災害と社会	1-2前	2									1	
	東北の歴史	1-2後	2			1							
	地域を考える	1-2前	2									1	
	地域と国際社会	1-2後	2									1	
	海外研修・世界から地域を考える	1-2前	2									3	
小計(16科目)	-												

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
教 養 教 育 科 目	実 践 地 科 目	地 域 開 連 科 目	地 域 課 題 演 習 科 目	初年次自由ゼミナール	1後	1							7	
				地域課題演習A	2・3前	2								1
				地域課題演習B	2・3後	2								2
				地域課題演習C	2・3前	2								2
				地域課題演習D	2・3後	2								1
				地域課題演習E	2・3前	2								1
				地域課題演習F	2・3後	2								1
				地域課題演習G	2・3前	2								1
				地域課題演習H	2・3後	2								5
				小計(9科目)	-									
合計(145科目)														
卒業要件及び履修方法														
必修科目4単位、選択必修(外国語8単位、健康・スポーツ1単位、文化科目6単位、社会 科目6単位、自然&科学技術科目から4単位、環境科目から2単位、地域関連科目から2 単位)29単位、選択科目から10単位以上を修得し、43単位以上を修得すること。 (履修科目の登録の上限:48単位(年間))														

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部 共通科目	総合科学論	3前	2			27	20					21
	総合科学論	3後	2			27	20					21
	日韓学生の協働研修	1・2前	2			1	1					
	日韓学生の協働研修	1・2前	2			1	1					
	西部カトリック大学語学研修	2・3後	2			1	1					
	課題解決型国際研修(英語)	1・2後	2			1						1
	課題解決型国際研修(ドイツ語)	1・2後	2			1	1					
	課題解決型国際研修(フランス語)	1・2後	2				1					
	課題解決型国際研修(中国語)	1・2後	2				1					
小計(9科目)	-											
課程科目	人間文化入門	1前	2			8	7					
	人間文化研究	1後	2			17	16					
	小計(2科目)	-										
課程 共通科目	国際交流研修	1前	2			2	6					
	国際課題研修(芸術)	2後	2			5	1					
	日本語表現基礎	2前・後	2			3	1					
	日本語読解基礎	2前・後	2			1	2					
	ドイツ語基礎	2後	2			1						
	フランス語基礎	2後	2			4	2					
	ロシア語基礎	2・3後	2									1
	中国語基礎	2・3後	2				1					
	韓国語基礎	2・3後	2				1					
	社会調査法	1後	2			1	1					
	人間行動論	2前	2			9	4					
	スポーツ科学	1後	2			2	1					
	現代文化論	2前	2			4						
	異文化間コミュニティ論	2前	2				3					
	芸術文化論	2前	2			5	1					
	歴史学概論	2前	2			2	2					
	英語圏文化論	2前	2			3	3					
	ヨーロッパ語圏文化論	2前	2			3	4					
	アジア圏文化論	2前	2			3	2					
	絵画基礎	1前	2									1
彫刻基礎	1後	2									1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	工芸基礎	1後		2		1					
	デザイン基礎A	1前		2		1					
	デザイン基礎B	1後		2		1					
	書法基礎	1後		2		1	1				
	ドイツ語コミュニケーション基礎	1後		2		1					1
	フランス語コミュニケーション基礎	1後		2		1					
	ロシア語コミュニケーション基礎	1後		2				1			
	特別研究	4通	6			27	20				
	小計(29科目)	-									
他課程科目	地域政策入門A	1前		2							11
	地域政策入門B	1前		2							11
	民法(総則)	1前		2							1
	民法(総則)	1後		2							1
	経済学基礎	1前		2							1
	経済学基礎	1後		2							1
	環境政策論	1後		2							1
	環境経済論	1後		2							1
小計(8科目)	-										
合計(48科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、選択した主専修プログラムの基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))											

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任																	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手																
行動科学専修プログラム	社会調査実習	2前	2			4	1																				
	心理学基礎実験	2後	2					4	2																3		
	特殊実験調査	3前	2					9	4																		
	特殊実験調査	3後	2					9	4																		
	行動科学方法論	3後	2					9	4																		
	基礎統計学	2前		2					1																		
	統計学(検定・推定)	2後		2					1																		
	行動科学統計法A	2前		2						1																	
	行動科学統計法B	2・3後		2						1																	
	心理学概論	2前		2					2	2																	
	実験心理学	2・3前		2						1																	
	認知心理学	2前		2						1																	
	人格心理学(人格心理学概論)	2・3後		2						1																	
	臨床心理学	2・3前		2							1																
	社会心理学	2前		2							1																
	人間学	2後		2							1																
	認知情報学	2前		2						1																	
	心理・社会言語学	2後		2							1																
	社会学概論	2前		2							1																
	家族社会学	2前		2							1																
	地域社会学	2後		2								1															
	社会情報システム論	2前		2							1																
	ソーシャルデザイン論	2後		2								1															
	行動地理学	2・3前		2							1																
小計(24科目)		-																									
プログラム展開科目	実験心理学特講(学習心理学概論)	3・4後		2					1																		
	実験心理学演習A	3・4前		2					1																		
	実験心理学演習B	3・4後		2					1																		
	認知心理学特講	3後		2					1																		
	認知心理学演習A	3前		2					1																		
	認知心理学演習B	3後		2					1																		
	人格心理学特講	3・4後		2					1																		
	人格心理学演習A	3・4前		2					1																		
	人格心理学演習B	3・4後		2					1																		
	臨床心理学実習	3・4前		2					1																		
	臨床心理学特講	3・4前		2							1																
	臨床心理学演習A	3・4後		2							1																
	臨床心理学演習B	3・4後		2							1																
	心理検査法実習	3・4前		2				2		1																	
	社会心理学特講	3・4後		2							1																
	犯罪社会心理学	3・4後		2							1																
	社会心理学演習A	3前		2							1																
	社会心理学演習B	3・4後		2							1																
	犯罪心理学演習	3・4後		2							1																
	基礎心理学	3・4前		2																						1	
	応用心理学	3・4前		2																						1	
	文化心理学	3・4後		2																						1	
	文化人類学	3・4後		2																						1	
	心理療法論	3・4後		2																						1	
心理学通論	3・4前		2																						1		
生理学特講	3・4前		2																						1		
人間学特講A	3・4後		2							1																	
人間学特講B	3・4後		2							1																	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	人間学演習A	3後	2			1				
	人間学演習B	3・4後	2			1				
	人間学演習C	3・4後	2			1				
	認知情報学特講	3前	2		1					
	認知情報学演習	3・4後	2		1					
	一般言語学	3前	2		1					
	言語学演習A	3後	2		1					
	言語学演習B	4前	2		1					
	応用倫理学	3後	2							1
	論理学	2・3後	2							1
	社会調査特講	3前	2		1	1				
	家族社会学特講A	3・4後	2		1					
	家族社会学特講B	3・4後	2		1					
	家族社会学演習A	3前	2		1					
	家族社会学演習B	3後	2		1					
	地域社会学特講A	3・4前	2			1				
	地域社会学特講B	3・4前	2			1				
	地域社会学演習A	3前	2			1				
	地域社会学演習B	3後	2			1				
	現代社会論	3前	2							1
	社会情報システム論特講	3後	2		1					
	地理情報システム論A	3前	2		1					
	地理情報システム論B	3後	2		1					
	ソーシャルデザイン論特講	3前	2		1					
	ソーシャルデザイン論演習A	3前	2		1					
	ソーシャルデザイン論演習B	3後	2		1					
	社会情報学特講A	3・4前	2							1
	社会情報学特講B	3・4後	2							1
	地域分析	3・4前	2		1					
	人口地理学	3・4後	2		1					
	社会地理学	3・4後	2		1					
	人文地理学演習A	3前	2		1					
	人文地理学演習B	3後	2		1					
	小計(61科目)	-								
	合計(85科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目10単位、選択必修科目から10単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
スポーツ科学専修プログラム	スポーツ文化論	2前		2		1						
	スポーツプロデュース論	2後		2		1						
	スポーツ行動論	2前		2			1					
	社会学概論	2前		2		1						
	心理学概論	2前		2		2	2					
	健康運動論	2後		2		1						
	健康管理論	2後	2									1
	健康づくり運動論	2前	2									1
	健康づくり運動実習	2後	2									1
	健康スポーツ指導法	2前	1			2	1					2
	健康スポーツ指導法	2後	1			2	1					
	スポーツ科学方法論	3前	2			2	1					
	スポーツ科学実験・実習	2後	2			2	1					2
	地域スポーツコーディネーター実習	3前		2		1						
	スポーツ社会調査実習	3後		2		1						
小計(15科目)	-											
プログラム展開科目	スポーツ行動論演習A	3前		2			1					
	スポーツ行動論演習B	3後		2			1					
	健康運動論演習A	3前		2		1						
	健康運動論演習B	3後		2		1						
	スポーツプロデュース演習A	3前		2		1						
	スポーツプロデュース演習B	3後		2		1						
	健康障害と予防	3後	2									2
	運動生理学	3後		2								1
	スポーツ心理学	3後		2			1					
	スポーツNPO論	3・4後		2		1						
	コーチング論	3後		2								1
	バイオメカニクス	3前		2			1					
	スポーツと栄養	3・4前		2		1						
	スポーツ政策論	3・4後		2								1
	健康運動処方論	3前		2		1						
生理学特講	3・4前		2								1	
現代社会論	3前		2								1	
地域分析	3・4前		2		1							
文化人類学	3・4後		2								1	
スポーツトレーナー実習	3後		2		1						1	
小計(20科目)	-											
合計(35科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
<p>学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目12単位、展開科目の必修科目2単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
現代文化専修プログラム	文化事象探究A	2・3後	1			4					
	文化事象探究B	3・4前	1			4					
	文化事象探究C	2・3後	1			4					
	文化事象探究D	3・4前	1			4					
	社会文化思想論	2・3前		2							1
	社会文化思想論	2・3後		2							1
	社会文化思想論	2・3前		2							1
	社会文化思想論	2・3後		2							1
	表象文化論A	2・3前		2		1					
	表象文化論B	2・3後		2		1					
	表象文化論C	2・3前		2		1					
	表象文化論D	2・3後		2		1					
	文化記号論	2・3前		2		1					
	文化記号論	2・3後		2		1					
	文化記号論	2・3前		2		1					
	文化記号論	2・3後		2		1					
	美学芸術学入門	2前		2		1					
	音楽文化史A	2前		2		1					
	音楽文化史B	2後		2		1					
	小計(19科目)		-								
プログラム展開科目	社会文化思想論特講A	2・3後		2							1
	社会文化思想論特講B	3前		2							1
	消費文化論特講	2・3後		2							1
	表象文化論特講A	2・3後		2		1					
	表象文化論特講B	3・4前		2		1					
	比較文学論特講A	2・3後		2		1					
	比較文学論特講B	3・4前		2		1					
	芸術文化論特講A	2・3後		2		1					
	芸術文化論特講B	3・4前		2		1					
	音楽文化論特講A	2・3後		2		1					
	音楽文化論特講B	3・4前		2		1					
	ソーシャルデザイン論	2後		2		1					
	ソーシャルデザイン論特講	3前		2		1					
	メディア文化論特講A	2後		2		1					5
	メディア文化論特講B	3前		2		1					2
	現代文化特講A	2後		2							1
	現代文化特講B	3前		2							1
	社会文化思想論演習A	3・4前		2							1
	社会文化思想論演習B	3・4後		2							1
	社会文化思想論演習C	3・4前		2							1
	社会文化思想論演習D	3・4後		2							1
	表象文化論演習A	3・4前		2		1					
	表象文化論演習B	3・4後		2		1					
	表象文化論演習C	3・4前		2		1					
	表象文化論演習D	3・4後		2		1					
	文化記号論演習A	3・4前		2		1					
	文化記号論演習B	3・4後		2		1					
	文化記号論演習C	3・4前		2		1					
	文化記号論演習D	3・4後		2		1					
	芸術文化論演習A	3・4前		2		1					
芸術文化論演習B	3・4後		2		1						
芸術文化論演習C	3・4前		2		1						
芸術文化論演習D	3・4後		2		1						
ソーシャルデザイン論演習A	3前		2		1						
ソーシャルデザイン論演習B	3後		2		1						

【平成30年度】

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手
	応用倫理学	3後		2							1
	著作権概論	2・3後		2		1					
	小計(37科目)	-									
	合計(56科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
<p>学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位，選択必修科目から6単位，展開科目の選択必修科目から4単位，各演習科目から6単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>											

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
異文化間コミュニケーション専修プログラム	ジェンダー論A	2・3後		2			1					
	ジェンダー論B	2・3前		2			1					
	ジェンダー論C	2・3・4後		2			1					
	ジェンダー論D	2・3・4後		2			1					
	ジェンダー論E	2・3・4後		2			1					
	複合エスニシティ論A	2・3前		2			1					
	複合エスニシティ論B	2・3後		2			1					
	複合エスニシティ論C	2・3前		2			1					
	複合エスニシティ論D	2・3後		2			1					
	異文化コミュニケーション論A	2・3前		2			1					
	異文化コミュニケーション論B	2・3後		2			1					
	異文化コミュニケーション論C	2・3前		2			1					
	異文化コミュニケーション論D	2・3後		2			1					
	文化記号論	2・3後		2			1					
	文化記号論	2・3前		2			1					
	日本史講義B	2・3前		2			1					
	日本思想史講義B	2・3後		2			1					
	日本思想史講義D	2・3後		2			1					
	アジア史講義A	2・3前		2				1				
	アジア史講義B	2・3前		2				1				
	西洋史講義A	2・3・4前		2				1			1	
	西洋史講義B	2・3・4前		2				1				
	西洋史講義C	2・3・4前		2				1				
	ドイツ語学講義A	2・3・4前		2			1					
	ドイツ語学講義B	2・3・4前		2			1					
	ドイツ語学講義C	2・3・4前		2			1					
	ドイツ文学講義A	2・3・4前		2				1				
	ドイツ文学講義B	2・3・4前		2				1				
	フランス文化論講義B	2・3前		2				1				
	フランス文化論講義C	2・3前		2				1				
	ロシア語学講義A	2・3・4前		2				1				
	ロシア語学講義B	2・3・4前		2				1				
	ロシア語学講義C	2・3・4前		2				1				
	英米文化論講義G	2・3後		2			1					
	英米文化論講義H	2・3後		2			1					
	英米文学講義B	2・3前		2			1					
	言語習得論B	2後		2			1					
	日本文学講義	2・3後		2			1					
	日本語学講義A	2・3前		2				1				
	中国思想史講義	2・3後		2							1	
	中国語学講義D	3・4後		2				1				
	社会学概論	2前		2			1					
	行動科学統計法B	2・3後		2			1					
	人格心理学(人格心理学概論)	2・3後		2			1					
	臨床心理学	2・3前		2				1				
	人間学	2前		2				1				
	家族社会学	2前		2			1					
	民法(家族法)	2・3前		2							1	
	民法(家族法)	2・3後		2							1	
	社会保障論	2前		2							1	
	社会保障論	2後		2							1	
	環境文化論	2前		2							1	
	環境文化論	2後		2							1	
	国際開発と環境・貧困	2・3後		2							1	
小計(54科目)		-										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	ジェンダー論特講A	3・4前		2			1					
	ジェンダー論特講B	3・4後		2			1					
	ジェンダー論特講C	3・4前		2			1					
	ジェンダー論特講D	3・4後		2			1					
	複合エスニシティ論特講A	3・4前		2			1					
	複合エスニシティ論特講B	3・4後		2			1					
	複合エスニシティ論特講C	3・4前		2			1					
	複合エスニシティ論特講D	3・4後		2			1					
	異文化コミュニケーション論特講A	3・4前		2			1					
	異文化コミュニケーション論特講B	2・3後		2			1					
	異文化コミュニケーション論特講C	3・4前		2			1					
	異文化コミュニケーション論特講D	2・3後		2			1					
	ジェンダー論演習A	3・4前		2			1					
	ジェンダー論演習B	3・4後		2			1					
	ジェンダー論演習C	3・4前		2			1					
	ジェンダー論演習D	3・4後		2			1					
	複合エスニシティ論演習A	3・4前		2			1					
	複合エスニシティ論演習B	3・4後		2			1					
	複合エスニシティ論演習C	3・4前		2			1					
	複合エスニシティ論演習D	3・4後		2			1					
	異文化コミュニケーション論演習A	3・4前		2			1					
	異文化コミュニケーション論演習B	3・4後		2			1					
	異文化コミュニケーション論演習C	3・4前		2			1					
	異文化コミュニケーション論演習D	3・4後		2			2					
	社会文化思想論特講A	2・3後		2								1
	社会文化思想論特講B	3前		2								1
	消費文化論特講	2・3後		2								1
	メディア文化論特講A	2後		2			1					5
	メディア文化論特講B	3前		2			1					2
	現代文化特講A	2後		2								1
	現代文化特講B	3前		2								1
	芸術文化論特講 B	3・4前		2			1					
	音楽文化論特講 B	3・4前		2			1					
	西洋史特講A	2・3・4後		2				1				
	西洋史特講B	2・3・4後		2				1				
	西洋史特講C	2・3・4後		2				1				1
	文化心理学	3・4後		2								1
	文化人類学	3・4後		2								1
	人間学特講A	3・4後		2				1				
	応用倫理学	3後		2								1
	家族社会学特講A	3・4後		2			1					
	家族社会学特講B	3・4後		2			1					
	地域社会学特講B	3・4前		2				1				
	スポーツNPO論	3・4後		2			1					
	環境思想史	3・4前		2								1
小計(45科目)		-										
合計(99科目)		-										
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から14単位、展開科目の選択必修科目から6単位、各演習科目から6単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
歴史専修プログラム プログラム基礎科目	歴史資料論	2・3後	2			2	2					
	史学史	2・3後	2			2	2					
	日本史講義A	2・3前		2		1						
	日本史講義B	2・3前		2		1						
	日本思想史講義A	2・3前		2		1						
	日本思想史講義B	2・3後		2		1						
	日本思想史講義C	2・3前		2		1						
	日本思想史講義D	2・3後		2		1						
	アジア史講義A	2・3前		2			1					
	アジア史講義B	2・3前		2			1					
	アジア史講読A	2・3・4前		2			1					
	アジア史講読B	2・3・4後		2			1					
	アジア史講読C	2・3・4前		2			1					
	アジア史講読D	2・3・4後		2			1					
	西洋史講義A	2・3・4前		2			1					1
	西洋史講義B	2・3・4前		2			1					
	西洋史講義C	2・3・4前		2			1					
	社会文化思想論	2・3前		2								1
	社会文化思想論	2・3後		2								1
	社会文化思想論	2・3前		2								1
	社会文化思想論	2・3後		2								1
	漢文	2・3前		2			1					1
	ギリシャ語	2・3前		2		1						
	ラテン語	2・3前		2		1						
	総合英語A	2前		2		1						
	総合英語B	2後		2		1						
	総合ドイツ語A	2・3・4前		2								1
	総合ドイツ語B	2・3・4前		2								1
	総合ドイツ語C	2・3・4前		2								1
	総合フランス語A	2・3・4前		2		1						
	総合フランス語B	2・3・4前		2		1						
	総合フランス語C	2・3・4前		2		1						
	総合ロシア語	2前		2								1
	考古学講義A	2前		2								1
	考古学講義B	2後		2								1
	中国思想史講義	2・3前		2								1
	中国思想史講義	2・3後		2								1
	表象文化論A	2・3前		2		1						
	表象文化論B	2・3後		2		1						
	ジェンダー論D	2・3・4後		2			1					
	ジェンダー論E	2・3・4後		2			1					
	複合エスニシティ論B	2・3後		2			1					
	複合エスニシティ論C	2・3前		2			1					
	日本文学講義	2・3前		2		1						
	日本文学講義	2・3後		2		1						
	日本文学講義	2・3前		2		1						
	日本文学講義	2・3後		2		1						
日本語学講義A	2・3前		2			1						
日本古典講読	2・3前		2		1							
日本古典講読	2・3後		2		1							
ドイツ文学講義A	2・3・4前		2			1						
ドイツ文学講義B	2・3・4前		2			1						
ドイツ文学講義C	2・3・4前		2			1						
フランス文学講義A	2・3・4前		2			1						
フランス文学講義B	2・3・4前		2			1						
フランス文化論講義B	2・3前		2			1						
フランス文化論講義C	2・3前		2			1						
音楽文化史A	2前		2		1							
音楽文化史B	2後		2		1							
書道史	2・3前		2		1	1						
美学芸術学入門	2前		2		1							
基礎法A	2・3前		2								1	
基礎法B	2・3後		2								1	
小計(63科目)		-										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム 展開 科目	日本史特講A	2・3・4後	2			1						
	日本史特講B	2・3・4後	2			1						
	日本史特講C	2・3・4後	2			1						
	日本史特講D	2・3・4後	2								1	
	日本史講読A	3・4前	2			1						
	日本史講読B	2・3後	2			1						
	日本史講読C	3・4前	2			1						
	日本史講読D	2・3後	2			1						
	日本史演習	3前	2			1						
	日本史演習	3後	2			1						
	日本史演習	4前	2			1						
	日本史演習	4後	2			1						
	日本思想史特講A	3・4前	2			1						
	日本思想史特講B	3・4後	2			1						
	日本思想史特講C	2・3前	2									1
	日本思想史講読	3・4前	2			1						
	日本思想史講読	3・4後	2			1						
	日本思想史演習	3・4前	2			1						
	日本思想史演習	3・4後	2			1						
	日本思想史演習	3・4前	2			1						
	日本思想史演習	3・4後	2			1						
	アジア史特講A	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講B	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講C	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講D	3・4前	2								1	
	アジア史特講E	2・3・4後	2								1	
	アジア史演習A	3・4前	2				1					
	アジア史演習B	3・4後	2				1					
	アジア史演習C	3・4前	2				1					
	アジア史演習D	3・4後	2				1					
	西洋史特講A	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講B	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講C	2・3・4後	2				1					1
	西洋史講読A	2・3・4後	2				1					
	西洋史講読B	3・4前	2				1					
	西洋史講読C	2・3・4後	2				1					
	西洋史講読D	3・4前	2				1					
	西洋史講読E	2・3・4後	2				1					
	西洋史演習A	3・4前	2				1					
	西洋史演習B	3・4後	2				1					
	西洋史演習C	3・4前	2				1					
	西洋史演習D	3・4後	2				1					
	社会文化思想論特講A	2・3後	2									1
	社会文化思想論特講B	3前	2									1
	社会文化思想論演習A	3・4前	2									1
	社会文化思想論演習B	3・4後	2									1
	社会文化思想論演習C	3・4前	2									1
	社会文化思想論演習D	3・4後	2									1
	考古学各論A	3・4前	2									1
	考古学各論B	3・4後	2									1
中国思想史特講A	3・4前	2									1	
中国思想史特講B	3・4後	2									1	
家族社会学特講A	3・4後	2			1							
美術史	3前	2									1	
美術史	3後	2									1	
中国語学演習C	3・4前	2				1						
環境思想史	3・4前	2									1	
日本経済史	3・4前	2									1	
西洋経済史	3・4前	2									1	
小計(59科目)	-											
合計(122科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
芸術文化専修プログラム	プロジェクト実践演習(基礎)	2後	2			5	1					
	美学芸術学入門	2前		2		1						
	デザイン論	2前		2		1						
	色彩演習	2後		2		1						
	美術史入門	2前		2								1
	書道史	2・3前		2		1	1					
	音楽文化史A	2前		2		1						
	音楽文化史B	2後		2		1						
	音楽理論	2前		2								1
	音楽理論	2後		2								1
	造形実習(絵画)A	2・3・4前		1								1
	造形実習(絵画)B	2・3・4後		1								1
	造形実習(絵画)C	2・3・4前		1								1
	造形実習(絵画)D	2・3・4後		1								1
	造形実習(絵画)E	2・3・4前		1								1
	造形実習(絵画)F	2・3・4後		1								1
	造形実習(彫刻)A	2・3・4前		1								1
	造形実習(彫刻)B	2・3・4後		1								1
	造形実習(彫刻)C	2・3・4前		1								1
	造形実習(彫刻)D	2・3・4後		1								1
	造形実習(彫刻)E	2・3・4前		1								1
	造形実習(彫刻)F	2・3・4後		1								1
	造形実習(版画)	2前		1								1
	造形実習(版画)	2後		1								1
	造形実習(デザイン)A	2・3・4前		1			1					
	造形実習(デザイン)B	2・3・4後		1			1					
	造形実習(デザイン)C	2・3・4前		1			1					
	造形実習(デザイン)D	2・3・4後		1			1					
	造形実習(デザイン)E	2・3・4前		1			1					
	造形実習(デザイン)F	2・3・4後		1			1					
	造形実習(金工)A	2・3・4前		1			1					
	造形実習(金工)B	2・3・4後		1			1					
	造形実習(金工)C	2・3・4前		1			1					
	造形実習(金工)D	2・3・4後		1			1					
	造形実習(金工)E	2・3・4前		1			1					
	造形実習(金工)F	2・3・4後		1			1					
	造形実習(窯芸)	2前		1								1
	造形実習(窯芸)	2後		1								1
	造形実習(染織)	2前		1								1
	造形実習(染織)	2後		1								1
	造形実習(視覚文化)A	2・3・4前		1			1					
	造形実習(視覚文化)B	2・3・4後		1			1					
	造形実習(視覚文化)C	2・3・4前		1			1					
	造形実習(視覚文化)D	2・3・4後		1			1					
	造形実習(視覚文化)E	2・3・4前		1			1					
	造形実習(視覚文化)F	2・3・4後		1			1					
	造形実習(中国書法)A	2・3・4前		1			1					
造形実習(中国書法)B	2・3・4後		1			1						
造形実習(中国書法)C	2・3・4前		1			1						
造形実習(中国書法)D	2・3・4後		1			1						
造形実習(中国書法)E	2・3・4前		1			1						
造形実習(中国書法)F	2・3・4後		1			1						
造形実習(日本書法)A	2・3・4前		1				1					
造形実習(日本書法)B	2・3・4後		1				1					
造形実習(日本書法)C	2・3・4前		1								1	
造形実習(日本書法)D	2・3・4後		1				1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	造形実習(日本書法)E	2・3・4前		1			1					
	造形実習(日本書法)F	2・3・4後		1			1					
	小計(58科目)	-										
プログラム展開科目	プロジェクト実践演習(発展)	3前	2			5	1					
	プロジェクト実践演習(発展)	3後	2			5	1					
	プロジェクト実践演習(発展)	4前	2			5	1					
	美術史	3前		2								1
	美術史	3後		2								1
	書学	3・4前		2		1	1					
	芸術文化論特講 A	2・3後		2		1						
	芸術文化論特講 B	3・4前		2		1						
	音楽文化論特講 A	2・3後		2		1						
	音楽文化論特講 B	3・4前		2		1						
	芸術文化論演習A	3・4前		2		1						
	芸術文化論演習B	3・4後		2		1						
	芸術文化論演習C	3・4前		2		1						
	芸術文化論演習D	3・4後		2		1						
	美術史演習A	3・4前		2								1
	美術史演習B	3・4後		2								1
	美術史演習C	3・4前		2								1
	美術史演習D	3・4後		2								1
	造形演習(絵画)A	3・4前		2								1
	造形演習(絵画)B	3・4後		2								1
	造形演習(絵画)C	3・4前		2								1
	造形演習(絵画)D	3・4後		2								1
	造形演習(彫刻)A	3・4前		2								1
	造形演習(彫刻)B	3・4後		2								1
	造形演習(彫刻)C	3・4前		2								1
	造形演習(彫刻)D	3・4後		2								1
	造形演習(版画)	3前		2								1
	造形演習(版画)	3後		2								1
	造形演習(デザイン)A	3・4前		2		1						
	造形演習(デザイン)B	3・4後		2		1						
	造形演習(デザイン)C	3・4前		2		1						
	造形演習(デザイン)D	3・4後		2		1						
	造形演習(金工)A	3・4前		2		1						
	造形演習(金工)B	3・4後		2		1						
	造形演習(金工)C	3・4前		2		1						
	造形演習(金工)D	3・4後		2		1						
	造形演習(窯芸)	3前		2								1
	造形演習(窯芸)	3後		2								1
	造形演習(染織)	3前		2								1
	造形演習(染織)	3後		2								1
	造形演習(視覚文化)A	3・4前		2		1						
	造形演習(視覚文化)B	3・4後		2		1						
	造形演習(視覚文化)C	3・4前		2		1						
	造形演習(視覚文化)D	3・4後		2		1						
	造形演習(応用書法)	3前		2		1	1					
	造形演習(応用書法)	3後		2								1
	造形演習(応用書法)	4前		2		1	1					
	造形演習(応用書法)	4後		2		1	1					
	著作権概論	2・3後		2		1						
小計(49科目)	-											
合計(107科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
<p>学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目2単位、選択必修科目から2単位、展開科目の必修科目6単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語圏文化専修プログラム	英米文化論講義A	2・3前		2			1					
	英米文化論講義B	2・3後		2			1					
	英米文化論講義C	2・3前		2			1					
	英米文化論講義D	2・3後		2			1					
	英米文化論講義E	2・3前		2			1					
	英米文化論講義F	2・3前		2			1					
	英米文化論講義G	2・3後		2		1						
	英米文化論講義H	2・3後		2		1						
	英米文学講義A	2・3前		2		1						
	英米文学講義B	2・3前		2		1						
	英米文学講義C	2・3後		2			1					
	英米文学講義D	2・3後		2			1					
	言語習得論A	2前		2		1						
	言語習得論B	2後		2		1						
	英語学講義A	2前		2		1						
	英語学講義B	2後		2		1						
	英語学講義C	2前		2			1					
	英語学講義D	2後		2			1					
	英語学講義E	2後		2		1						
	英語学講義F	2後		2			1					
	総合英語A	2前		2		1						
	総合英語B	2後		2		1						
	英語コミュニケーション基礎	2前	2				1					
	英語コミュニケーション基礎	2後		2			1					
	英語コミュニケーション発展	3前	2				1					
	英語コミュニケーション発展	3後		2			1					
	西洋史講義A	2・3・4前		2			1					1
	西洋史講義B	2・3・4前		2			1					
	西洋史講義C	2・3・4前		2			1					
	ギリシャ語	2・3前		2		1						
	ラテン語	2・3前		2		1						
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前		2							1	
	アカデミック・イングリッシュ	2・3前		2							1	
	パワーアップ・イングリッシュA	2・3後		2							1	
	パワーアップ・イングリッシュB	2・3後		2							1	
	スキルアップ・イングリッシュA	2・3前		2			1					
	スキルアップ・イングリッシュB	2・3前		2			1					
小計(37科目)		-										
プログラム展開科目	英米文学演習A	3・4前		2		1	1					
	英米文学演習B	3・4後		2		1	1					
	英米文学演習C	3・4前		2		1	1					
	英米文学演習D	3・4後		2		1	1					
	英米文学演習E	3・4前		2		1	1					
	英米文学演習F	3・4後		2		1	1					
	英米文学演習G	3・4前		2		1	1					
	英米文学演習H	3・4後		2		1	1					
	英米文化論演習A	3・4前		2		1						
	英米文化論演習B	3・4後		2		1						
	英米文化論演習C	3・4前		2		1						
	英米文化論演習D	3・4後		2		1						
	英語習得論演習A	3・4前		2		1						
	英語習得論演習B	3・4後		2		1						
	英語習得論演習C	3・4前		2		1						
	英語習得論演習D	3・4後		2		1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	英語学演習 A	3・4前		2		1					
	英語学演習 B	3・4後		2		1					
	英語学演習 C	3・4前		2		1					
	英語学演習 D	3・4後		2		1					
	英語学演習 E	3・4前		2			1				
	英語学演習 F	3・4後		2			1				
	英語学演習 G	3・4前		2			1				
	英語学演習 H	3・4後		2			1				
	英語コミュニケーション応用	3後	2				1				
	英語コミュニケーション応用	4前					1				
	英語コミュニケーション実践	3前		2							1
	英語コミュニケーション実践	3後		2							1
	英語発展ゼミナール	4前		2		3	3				
	英語発展ゼミナール	4後		2		3	3				
	小計(30科目)	-									
	合計(67科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
<p>学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の必修科目4単位、選択必修科目から8単位、展開科目の必修科目2単位、選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>											

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ヨーロッパ語圏文化専修プログラム	ドイツ語学講義A	2・3・4前		2		1						
	ドイツ語学講義B	2・3・4前		2		1						
	ドイツ語学講義C	2・3・4前		2		1						
	ドイツ文学講義A	2・3・4前		2			1					
	ドイツ文学講義B	2・3・4前		2			1					
	ドイツ文学講義C	2・3・4前		2			1					
	ドイツ文化論講義A	2・3・4前		2			1					
	ドイツ文化論講義B	2・3・4前		2			1					
	ドイツ文化論講義C	2・3・4前		2			1					
	フランス語学講義A	2・3・4前		2			1					
	フランス語学講義B	2・3・4前		2			1					
	フランス語学講義C	2・3・4前		2			1					
	フランス文学講義A	2・3・4前		2				1				
	フランス文学講義B	2・3・4前		2				1				
	フランス文学講義C	2・3・4前		2				1				
	フランス文化論講義A	2後	2		2							1
	フランス文化論講義B	2・3前	2		2			1				
	フランス文化論講義C	2・3前	2		2			1				
	ロシア語学講義A	2・3・4前		2			1					
	ロシア語学講義B	2・3・4前		2			1					
	ロシア語学講義C	2・3・4前		2			1					
	ロシア文学・文化論講義	2・3・4前		2				1				
	総合ドイツ語A	2・3・4前		2								1
	総合ドイツ語B	2・3・4前		2								1
	総合ドイツ語C	2・3・4前		2								1
	ドイツ語コミュニケーション発展A	2・3・4前		2								1
	ドイツ語コミュニケーション発展B	2・3・4前		2								1
	ドイツ語コミュニケーション発展C	2・3・4前		2								1
	総合フランス語A	2・3・4前		2			1					
	総合フランス語B	2・3・4前		2			1					
	総合フランス語C	2・3・4前		2			1					
	フランス語コミュニケーション発展A	2後	2		2							1
	フランス語コミュニケーション発展B	2・3前	2		2			1				
	フランス語コミュニケーション発展C	2・3前	2		2			1				
	総合ロシア語	2前	2		2							1
	ロシア語コミュニケーション発展A	2・3・4前		2								1
	ロシア語コミュニケーション発展B	2・3・4前		2								1
	ロシア語コミュニケーション発展C	2・3・4前		2				1				1
	英米文化論講義A	2・3前	2		2			1				
	英米文化論講義B	2・3後	2		2			1				
	英米文化論講義C	2・3前	2		2			1				
	英米文化論講義D	2・3後	2		2			1				
	英米文化論講義E	2・3前	2		2			1				
	英米文化論講義F	2・3前	2		2			1				
	英米文化論講義G	2・3後	2		2			1				
	英米文化論講義H	2・3後	2		2			1				
	英米文学講義A	2・3前	2		2			1				
英米文学講義B	2・3前	2		2			1					
英米文学講義C	2・3後	2		2			1					
英米文学講義D	2・3後	2		2			1					
言語習得論A	2前	2		2			1					
言語習得論B	2後	2		2			1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	英語学講義A	2前	2		1						
	英語学講義B	2後	2		1						
	英語学講義C	2前	2			1					
	英語学講義D	2後	2			1					
	英語学講義E	2後	2		1						
	英語学講義F	2後	2			1					
	総合英語A	2前	2		1						
	総合英語B	2後	2		1						
	ギリシャ語	2・3前	2		1						
	ラテン語	2・3前	2		1						
	西洋史講義A	2・3・4前	2			1					1
	西洋史講義B	2・3・4前	2			1					
	西洋史講義C	2・3・4前	2			1					
	日本語学概説	2前	2		1						
	日本語学講義A	2・3前	2		1						
	日本語学講義B	2・3後	2		1						
	日本語学講義C	2・3前	2		1						
	日本語学講義D	2・3後	2		1						
	ジェンダー論B	2・3前	2		1						
	ジェンダー論D	2・3・4後	2		1						
	複合エスニシティ論B	2・3後	2		1						
	複合エスニシティ論D	2・3後	2		1						
	社会文化思想論	2・3前	2								1
	社会文化思想論	2・3後	2								1
	社会文化思想論	2・3前	2								1
	社会文化思想論	2・3後	2								1
	表象文化論A	2・3前	2		1						
	表象文化論B	2・3後	2		1						
	表象文化論C	2・3前	2		1						
	表象文化論D	2・3後	2		1						
	音楽文化史A	2前	2		1						
	小計(83科目)	-									
プログラム展開科目	ドイツ語学演習A	2・3・4後	2		1						
	ドイツ語学演習B	2・3・4後	2		1						
	ドイツ語学演習C	2・3・4後	2		1						
	ドイツ文学演習A	2・3・4後	2			1					
	ドイツ文学演習B	2・3・4後	2			1					
	ドイツ文学演習C	2・3・4後	2			1					
	ドイツ文化論演習A	3・4前	2			1					
	ドイツ文化論演習B	3・4前	2			1					
	フランス語学演習A	2・3・4後	2		1						
	フランス語学演習B	2・3・4後	2		1						
	フランス語学演習C	2・3・4後	2		1						
	フランス文学演習A	2・3・4後	2			1					
	フランス文学演習B	2・3・4後	2			1					
	フランス文学演習C	2・3・4後	2			1					
	フランス文化論演習A	2・3・4後	2			1					
	フランス文化論演習B	2・3・4後	2			1					
	フランス文化論演習C	2・3・4後	2			1					
	ロシア語学演習A	2・3・4後	2			1					
	ロシア語学演習B	2・3・4後	2			1					
	ロシア語学演習C	2・3・4後	2			1					
	ロシア文学・文化論演習A	2・3・4後	2				1				
	ロシア文学・文化論演習B	2・3・4後	2				1				
	ロシア文学・文化論演習C	2・3・4後	2				1				
	ドイツ語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2			1					
	ドイツ語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2			1					
	ドイツ語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2			1					
	ドイツ語作文A	2・3・4後	2				1				
	ドイツ語作文B	2・3・4後	2				1				
	ドイツ語作文C	2・3・4後	2				1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
	フランス語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	フランス語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	フランス語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	フランス語作文A	3・4前	2				1					
	フランス語作文B	3・4前	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践A	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践B	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践C	2・3・4後	2				1					
	ロシア語コミュニケーション実践D	2・3・4後	2									1
	ロシア語コミュニケーション実践E	2・3・4後	2									1
	ロシア語コミュニケーション実践F	2・3・4後	2									1
	ロシア語作文	3・4前	2				1					1
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2									1
	アカデミック・イングリッシュ	3・4前	2									1
	英語コミュニケーション応用	3後	2				1					
	英語コミュニケーション応用	4前	2				1					
	英語コミュニケーション実践	3前	2									1
	英語コミュニケーション実践	3後	2									1
	西洋史特講A	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講B	2・3・4後	2				1					
	西洋史特講C	2・3・4後	2				1					1
	ジェンダー論特講A	3・4前	2				1					
	ジェンダー論特講B	3・4後	2				1					
	ジェンダー論特講C	3・4前	2				1					
	ジェンダー論特講D	3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論特講A	3・4前	2				1					
	複合エスニシティ論特講B	3・4後	2				1					
	複合エスニシティ論特講C	3・4前	2				1					
	複合エスニシティ論特講D	3・4後	2				1					
	社会文化思想論特講A	2・3後	2									1
	消費文化論特講	2・3後	2									1
	表象文化論特講A	2・3後	2			1						
	表象文化論特講B	3・4前	2			1						
	比較文学論特講A	2・3後	2			1						
	人間学特講B	3・4後	2				1					
	小計(64科目)	-										
	合計(147科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
<p>学部共通科目の必修科目4単位、課程導入科目の必修科目4単位、課程共通科目の必修科目を6単位、課程共通科目の選択科目から8単位、プログラム基礎科目から10単位以上、展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から4単位、展開科目の選択必修科目(各演習科目)から4単位修得すること)、選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位、他課程の課程科目の選択科目から4単位、自由選択から6単位以上を修得し、125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))</p>												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
アジア圏文化専修プログラム	日本史講義 A	2・3前		2		1						
	日本史講義 B	2・3前		2		1						
	日本思想史講義 A	2・3前		2		1						
	日本思想史講義 B	2・3後		2		1						
	日本思想史講義 C	2・3前		2		1						
	日本思想史講義 D	2・3後		2		1						
	アジア史講義 A	2・3前		2			1					
	アジア史講義 B	2・3前		2			1					
	アジア史講義 C	2・3前		2			1					
	アジア史講義 D	2・3後		2			1					
	アジア史講読 A	2・3・4前		2			1					
	アジア史講読 B	2・3・4後		2			1					
	アジア史講読 C	2・3・4前		2			1					
	アジア史講読 D	2・3・4後		2			1					
	日本文学講義	2・3前		2			1					
	日本文学講義	2・3後		2			1					
	日本文学講義	2・3前		2			1					
	日本文学講義	2・3後		2			1					
	日本語学概説	2前		2				1				
	日本語学講義 A	2・3前		2				1				
	日本語学講義 B	2・3後		2				1				
	日本語学講義 C	2・3前		2				1				
	日本語学講義 D	2・3後		2				1				
	日本語学講読 A	2・3前		2				1				
	日本語学講読 B	2・3前		2				1				
	日本語教授法講義	2・3前		2								1
	日本語教授法講義	2・3後		2								1
	日本古典講読	2・3前		2			1					
	日本古典講読	2・3後		2			1					
	中国思想史講義	2・3前		2								1
	中国思想史講義	2・3後		2								1
	中国文学講義	2・3前		2								1
	中国文学講義	2・3後		2								1
	中国語学講義 A	2・3前		2								1
	中国語学講義 B	2・3後		2				1				
	中国語学講義 C	2・3前		2								1
	中国語学講義 D	2・3後		2				1				
	中国語学講義 E	2・3前		2				1				
	中国語学講義 F	2・3後		2				1				
	中国語学講読 A	2・3・4前		2								1
	中国語学講読 B	2・3・4後		2				1				
	中国語学講読 C	2・3・4前		2				1				
	中国語学講読 D	2・3・4後		2				1				
	中国語学講読 E	2・3・4前		2				1				
	中国語学講読 F	2・3・4後		2				1				
	考古学講義 A	2前		2								1
	考古学講義 B	2後		2								1
	書道史	2・3前		2			1	1				
	地域社会学	2後		2				1				
	漢文学概論	2前		2								1
	漢文学講義	2後		2								1
	複合エスニシティ論 A	2・3前		2				1				
	複合エスニシティ論 B	2・3後		2				1				
	複合エスニシティ論 C	2・3前		2				1				
	複合エスニシティ論 D	2・3後		2				1				
小計(55科目)		-										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
プログラム展開科目	書学	3・4前	2			1	1					
	日本史特講A	2・3・4後	2			1						
	日本史特講B	2・3・4後	2			1						
	日本史特講C	2・3・4後	2			1						
	日本史特講D	2・3・4後	2									1
	日本史講読A	3・4前	2			1						
	日本史講読B	2・3後	2			1						
	日本史講読C	3・4前	2			1						
	日本史講読D	2・3後	2			1						
	日本史演習	3前	2			1						
	日本史演習	3後	2			1						
	日本史演習	4前	2			1						
	日本史演習	4後	2			1						
	日本思想史特講A	3・4前	2			1						
	日本思想史特講B	3・4後	2			1						
	日本思想史特講C	2・3前	2									1
	日本思想史講読	3・4前	2			1						
	日本思想史講読	3・4後	2			1						
	日本思想史演習	3・4前	2			1						
	日本思想史演習	3・4後	2			1						
	日本思想史演習	3・4前	2			1						
	日本思想史演習	3・4後	2			1						
	アジア史特講A	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講B	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講C	2・3・4後	2				1					
	アジア史特講D	3・4前	2									1
	アジア史特講E	2・3・4後	2									1
	アジア史特講F	2・3・4後	2				1					
	アジア史演習A	3・4前	2				1					
	アジア史演習B	3・4後	2				1					
	アジア史演習C	3・4前	2				1					
	アジア史演習D	3・4後	2				1					
	日本文学特講A	3・4前	2			1						
	日本文学特講B	2・3・4後	2			1						
	日本文学特講C	2・3・4前	2			1						
	日本文学講読A	3・4後	2			1						
	日本文学講読B	3・4前	2			1						
	日本文学講読C	3・4後	2			1						1
	日本文学演習	3・4前	2			1						
	日本文学演習	3・4後	2			1						
	日本文学演習	3・4前	2			1						
	日本文学演習	3・4後	2			1						
日本語学特講A	3・4後	2				1						
日本語学特講B	3・4後	2				1						
日本語学特講C	2・3後	2									1	
日本語学特講D	2・3後	2									1	
日本語学演習	3・4前	2				1						
日本語学演習	3・4後	2				1						
日本語学演習	3・4前	2				1						
日本語学演習	3・4後	2				1						
中国思想史特講A	3・4前	2									1	
中国思想史特講B	3・4後	2									1	
中国文学特講A	3・4前	2									1	
中国文学特講B	3・4後	2									1	
中国語学特講A	3・4前	2									1	
中国語学特講B	3・4後	2									1	
中国語学演習A	3・4前	2				1						
中国語学演習B	3・4後	2				1						
中国語学演習C	3・4前	2				1						
中国語学演習D	3・4後	2				1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	考古学各論A	3・4前	2									1
	考古学各論B	3・4後	2									1
	社会文化思想論特講B	3前	2									1
	小計(63科目)	-										
	合計(118科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
学部共通科目の必修科目4単位，課程導入科目の必修科目4単位，課程共通科目の必修科目を6単位，課程共通科目の選択科目から8単位，プログラム基礎科目から10単位以上，展開科目から10単位以上修得し計34単位(基礎科目の選択必修科目から8単位，展開科目の必修科目2単位，選択必修科目(各演習科目)から8単位修得すること)，選択した主専修プログラム以外の専修プログラム科目の副専修プログラム科目から16単位，他課程の課程科目の選択科目から4単位，自由選択から6単位以上を修得し，125単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:24単位(半期))												

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) - 授業科目表に関する変更内容

[平成28年度]

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に、「准教授4」から「准教授7」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、兼任・兼任教員数を1から4に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の兼任・兼任教員数を2から6に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼任・兼任教員数を8から9に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に、「講師1」から「講師0」に、兼任・兼任教員数を5から8に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に、兼任・兼任教員数を5から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授2」から「准教授3」に、兼任・兼任教員数を5から4に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（初級）」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（初級）」の兼任・兼任教員数を5から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼任・兼任教員数を8から9に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼任・兼任教員数を6から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語発展B」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に、兼任・兼任教員数を0から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語発展C」「英語発展E」「英語発展F」「英語発展G」「英語発展H」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を0から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語発展D」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を4から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を4から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ドイツ語」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ロシア語(入門)」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ロシア語(入門)」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ロシア語(発展)」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ロシア語」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の兼任・兼任教員数を5から4に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「上級日本語C」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツA」「健康スポーツB」の兼任・兼任教員数を1から4に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授1」から「准教授0」に兼任・兼任教員数を1から11に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「心の理解」の兼任・兼任教員数を4から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「言葉の世界」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「言葉の世界」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中国の文学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を0から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼任・兼任教員数を5から4に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を3から4に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会の社会学」の兼任・兼任教員数を3から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」「キャリアを考える」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼任・兼任教員数を1から4に変更した。

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然のしくみ」「自然と数理」「数理のひろがり」の兼任・兼任教員数を2から3に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「自然と法則」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「宮澤賢治の世界」の専任教員等の配置を「教授0」「講師1」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初年次自由ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を6から5に変更した。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「課題解決型国際研修(英語)」の専任教員等の配置を教授2、准教授2から教授1、兼任1へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「課題解決型国際研修(ドイツ語)」の専任教員等の配置を教授2、准教授2から准教授1へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「課題解決型国際研修(フランス語)」の専任教員等の配置を教授2、准教授2から准教授1へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「課題解決型国際研修(中国語)」の専任教員等の配置を教授2、准教授2から准教授1へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「人間文化入門」の専任教員等の配置を教授25、准教授21、講師1から教授2、准教授6へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「人間文化研究」の専任教員等の配置を教授25、准教授21、講師1から教授7、准教授5へ変更。
- ・誤記入及び授業内容に基づく担当教員数見直しのため「国際交流研修」の専任教員等の配置を教授25、准教授21、講師1から教授1、准教授5へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「地域政策入門A」の専任教員等の配置を兼任21から兼任11へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「地域政策入門B」の専任教員等の配置を兼任21から兼任10へ変更。
- ・教育効果を高めるため「日本史講義B」の配当年次を2・3後から2・3前へ変更。
- ・教育効果を高めるため「日本史特講A」「日本史特講B」「日本史特講C」の配当年次を2・3後から2・3・4後へ変更。

【平成29年度】

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」に、「准教授7」から「准教授4」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の兼任・兼任教員数を4から5に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の兼任・兼任教員数を6から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼任・兼任教員数を9から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼任・兼任教員数を8から10に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の兼任・兼任教員数を7から5に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に、兼任・兼任教員数を4から5に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（初級）」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼任・兼任教員数を7から8に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授2」に、兼任・兼任教員数を7から6に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授2」に、兼任・兼任教員数を7から6に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ドイツ語」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授1」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼任・兼任教員数を6から5に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(入門)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を4から5に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を4から6に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツA」「健康スポーツB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、兼任・兼任教員数を4から3に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼任・教員数を11から13に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼任・兼任教員数を0から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の思想と文化」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を1から0に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼任・兼任教員数を1から0に変更した。

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の文学」専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民生活と法」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼担・兼任教員数を4から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に、兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と生活」「地域と社会」の兼担・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼担・兼任教員数を4から3に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「岩手の研究」「三陸の研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼担・兼任教員数を1から0に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」「海外研修-世界から地域を考える-」の兼担・兼任教員数を1から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初年次自由ゼミナール」の兼担・兼任教員数を5から6に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」「地域課題演習H」の兼担・兼任教員数を1から3に変更した。
- ・昇任による職位変更のため「総合科学論」「総合科学論」の専任教員等の配置を教授25、准教授21、兼担21から教授27、准教授19、兼担21へ変更。
- ・クラス編成の見直しにより「人間文化入門」の教員の配置を教授2、准教授6から教授6、准教授6へ変更。
- ・クラス編成の見直しにより「人間文化研究」の教員の配置を教授7、准教授5から教授13、准教授11へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員見直しのため「国際交流研修」の教員の配置を教授1、准教授5から教授2、准教授6へ変更。
- ・学生の受講機会を増やすため「日本語表現基礎」の配当年次を2前から2前・後へ変更。さらに授業内容に基づく担当教員見直しのため専任教員等の配置を教授1、准教授1から教授2、准教授1へ変更。
- ・学生の受講機会を増やすため「日本語読解基礎」の配当年次を2前から2前・後へ変更。さらに授業内容に基づく担当教員見直しのため専任教員等の配置を教授1、准教授1から准教授1、講師1へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「人間行動論」の専任教員等の配置を教授8、准教授5から教授9、准教授4へ変更。
- ・誤記入及び新規採用教員追加のため「歴史学概論」の専任教員等の配置を教授3、准教授1から教授2、准教授2へ変更。
- ・誤記入及び新規採用教員追加のため「英語圏文化論」の専任教員等の配置を教授4、准教授1、講師1から教授3、准教授2、講師1へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「ヨーロッパ語圏文化論」の専任教員等の配置を教授2、准教授5から教授3、准教授4へ変更。
- ・ネイティブ教員に加えて日本人教員を配置することにより、より確実な文法知識に基づいたコミュニケーション能力の養成を図るため「ドイツ語コミュニケーション基礎」に兼任1追加。
- ・昇任による職位変更のため「特別研究」の専任教員等の配置を教授25、准教授21、講師1から教授27、准教授19、講師1へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「社会調査実習」の専任教員等の配置を教授3、准教授2から教授4、准教授1へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「特殊実験調査」「特殊実験調査」の専任教員等の配置を教授8、准教授5から教授9、准教授4へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「行動科学方法論」の専任教員等の配置を教授8、准教授5から教授9、准教授4へ変更。
- ・受講生数多数のため「心理学基礎実験」に兼任1追加。
- ・「心理学概論」の専任教員等の配置を教授1から教授2、准教授2へ変更。心理学の導入科目であり、学生に心理学の各領域の特徴を理解させ教育効果を高めるため、専門分野の違う複数の教員で担当する。
- ・昇任による職位変更のため「ソーシャルデザイン論」「ソーシャルデザイン論特講」「ソーシャルデザイン論演習A」「ソーシャルデザイン論演習B」の専任教員等の配置を准教授1から教授1へ変更。
- ・専任教員が担当するため「社会学概論」の専任教員等の配置を兼任1から教授1へ変更。(スポーツ科学専修P)
- ・専任教員が担当するため「スポーツと栄養」の専任教員等の配置を兼任1から教授1へ変更。(スポーツ科学専修P)
- ・専任教員が担当するため「地域分析」の専任教員等の配置を兼任1から教授1へ変更。(スポーツ科学専修P)
- ・完成年度前に定年退職する教員が担当であるため「社会文化思想論」「社会文化思想論」「社会文化思想論」「社会文化思想論」「社会文化思想論特講A」「社会文化思想論特講B」「消費文化論特講」「社会文化思想論演習A」「社会文化思想論演習B」「社会文化思想論演習C」「社会文化思想論演習D」の専任教員等の配置を教授1から兼任1へ訂正。
- ・専任教員が担当するため「著作権概論」の専任教員等の配置を兼任1から教授1へ変更。
- ・担当教員長期研修のため29年度は「比較文学論特講A」の配当年次を2・3後から2・3前へ変更。
- ・誤記入及び新規採用教員追加のため「歴史資料論」の専任教員等の配置を教授3、准教授2から教授2、准教授2へ変更。
- ・誤記入及び新規採用教員追加のため「史学史」の専任教員等の配置を教授3、准教授2から教授2、准教授2へ変更。
- ・教育内容を充実させるため「西洋史講義A」に兼任1追加。

・教育内容を充実させるため「西洋史特講C」に兼任1追加。

・集中講義を夏季休業中に開講することにより、学生の履修機会を増やすため「日本思想史特講C」の配当年次を2・3後から2・3前へ変更。

・誤記入及び新規採用教員追加のため「英語発展ゼミナール」「英語発展ゼミナール」の専任教員等の配置を教授4、准教授1、講師1から教授3、准教授2、講師1へ変更。

・昇任による職位変更のため「ドイツ文化論講義A」「ドイツ文化論講義B」「ドイツ文化論講義C」「ドイツ語コミュニケーション実践A」「ドイツ語コミュニケーション実践B」「ドイツ語コミュニケーション実践C」の専任教員等の配置を准教授1から教授1へ変更。

・学生のフランス文化に関する知識レベルが上がった後に学習させることにより、学習効果を高めるため「フランス文化論講義A」の配当年次を2前から2後へ変更。

・専任教員が担当するため「ロシア文学・文化論講義」「ロシア文学・文化論演習A」の専任教員等の配置を兼任1から准教授1へ変更。

・「フランス語コミュニケーション発展A」の配当年次を2・3前から2後へ変更。学生の語学レベルが上がった後に学習させることにより、学習効果を高める。また、学生の履修機会を増やすため毎年開講とする。

・日本人教員からフランス人ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「フランス語コミュニケーション発展B」の専任教員等の配置を教授1から准教授1へ変更。

・日本人教員からフランス人ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「フランス語コミュニケーション発展C」の専任教員等の配置を兼任1から准教授1へ変更。また、教育効果を考慮し、配当年次を変更。

・日本人教員からロシア語ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「総合ロシア語」の専任教員等の配置を准教授1から兼任1へ変更。

・日本人教員からロシア語ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「ロシア語コミュニケーション発展A」の専任教員等の配置を准教授1から兼任1へ変更。

・教員の異動に伴い「中国語学講義A」「中国語学講義C」「中国語学講義A」の専任教員等の配置を准教授1から兼任1へ変更。

【平成30年度】

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「基礎ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に、「准教授4」から「准教授5」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、兼任・兼任教員数を5から4に変更した。専任教員の死亡のため、「講師1」を「講師0」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更した。専任教員の死亡のため、「講師1」を「講師0」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の兼任・兼任教員数を7から9に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を10から11に変更した。専任教員の死亡により「講師1」を「講師0」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を6から3に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を5から3に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼任・兼任教員数を9から11に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼任・兼任教員数を9から10に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼任・兼任教員数を7から5に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼任・兼任教員数を8から7に変更した。

・専任教員の死亡のため、「英語発展A」「英語発展D」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師1」を「講師0」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(入門)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を6から5に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語(発展)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授2」から「准教授1」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ドイツ語」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(入門)」の兼任・兼任教員数を5から6に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語(発展)」の兼任・兼任教員数を3から2に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(入門)」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を5から4に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級中国語(発展)」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を6から5に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康スポーツC」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の兼任・兼任教員数を13から14に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の思想と文化」の兼任・兼任教員数を1から0に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の歴史と文化」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の兼任・兼任教員数を0から1に変更した。

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本の文学」の兼任・兼任教員数を1から0に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼任・兼任教員数を3から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「市民と政治」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の専任教員等の配置を「教授0」を「教授1」に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「対人関係の心理学」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「ボランティアとリーダーシップ」の兼任・兼任教員数を0から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼任・兼任教員数を3から4に変更した。
- ・兼任教員の定年退職に伴い、「物質の世界」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と国際社会」兼任・兼任教員数を2から1に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「海外研修-世界から地域を考える-」の兼任・兼任教員数を2から3に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初年次自由ゼミナール」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を6から7に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習B」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習C」の兼任・兼任教員数を3から2に変更した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H」の兼任・兼任教員数を3から5に変更した。
- ・30年4月に新規に准教授が採用されたため「総合科学論」「総合科学論」の専任教員等の配置を教授27、准教授19、兼任21から教授27、准教授20、兼任21へ変更。
- ・日韓学生の協働研修受講後に留学希望を示す学生が増加しているため、2年次での留学を可能にするため、「日韓学生の協働研修」「日韓学生の協働研修」の配当年次を2・3前から1・2前へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「課題解決型国際研修(ドイツ語)」の専任教員等の配置を准教授1から教授1、准教授1へ変更。
- ・クラス編成の見直しにより「人間文化入門」の教員の配置を教授6、准教授6から教授8、准教授7へ変更。
- ・クラス編成の見直しにより「人間文化研究」の教員の配置を教授13、准教授11から教授17、准教授16へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語表現基礎」の専任教員等の配置を教授2、准教授1から教授3、准教授1へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語読解基礎」専任教員の配置を准教授1、講師1から教授1、准教授2へ変更。
- ・30年4月に新規に准教授が採用されたため「英語圏文化論」の専任教員等の配置を教授3、准教授2、講師1から教授3、准教授3へ変更。
- ・29年10月に新規に准教授が採用されたため「アジア圏文化論」の専任教員等の配置を教授3、准教授2から教授3、准教授3へ変更。
- ・30年4月に新規に准教授が採用されたため「特別研究」の専任教員等の配置を教授27、准教授19、講師1から教授27、准教授20へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「地域政策入門B」の専任教員等の配置を兼任10から兼任11へ変更。
- ・兼任教員本務先都合により「現代社会論」の配当年次を3後から3前へ変更。
- ・担当教員長期研修のため30年度は「人間学」「人間学演習A」を後期に開講。
- ・兼任教員所属先都合及び旧カリキュラムと開講時期をあわせるため「運動生理学」の配当年次を3前から3後へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「バイオメカニクス」の専任教員等の配置を兼任1から准教授1へ変更。
- ・様々なスポーツを扱う必要があるため「健康スポーツ指導法」に兼任2追加。
- ・担当教員長期研修終了のため「比較文学論特講A」の配当年次を2・3前から2・3後へ戻す。
- ・学生の受講機会を増やすため「異文化コミュニケーション論特講B」「異文化コミュニケーション論特講D」の配当年次を3・4後から2・3後へ変更。
- ・教育内容を充実させるため「漢文」に准教授1追加。
- ・「日本古典講読」「日本古典講読」の配当年次を2・3・4後から2・3後へ変更。受講者が予想以上に多く、実習を中心に行う授業であるため受講生数が多いと運営が難しい。また、貴重な資料を扱うため保管を厳重に行うためにも多数の受講生数は好ましくないことから、開講頻度を増やす。
- ・3年前期に「美術史」を履修したのち、「美術史」を履修した方が継続的・効率的に学ぶことができるため「美術史」の配当年次を4前から3後へ変更。
- ・教員の異動に伴い「造形実習(日本書法)C」の専任教員等の配置を准教授1から兼任1へ変更。
- ・30年4月に新規に准教授が採用されたため「英語発展ゼミナール」「英語発展ゼミナール」の専任教員等の配置を教授3、准教授2、講師1から教授3、准教授3へ変更。

・30年4月に新規に准教授が採用されたため「英米文化論講義E」「英米文化論講義F」「英米文学講義C」「英米文学講義D」「英米文学演習E」「英米文学演習F」「英米文学演習G」「英米文学演習H」の専任教員等の配置を講師1から准教授1へ変更。

・教育内容充を充実させるため「英米文学演習A」「英米文学演習B」「英米文学演習C」「英米文学演習D」に教授1追加。

・専任教員が担当するため「英語コミュニケーション発展」の専任教員等の配置を兼任1から准教授1へ変更。

・日本人教員からロシア語ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「ロシア語コミュニケーション発展B」「ロシア語コミュニケーション発展C」の専任教員等の配置を准教授1から兼任1へ変更。

・専任教員が担当するため「ロシア文学・文化論演習B」「ロシア文学・文化論演習C」の専任教員等の配置を兼任1から准教授1へ変更。

【令和元年度】

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の兼任・兼任教員数を4から5に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（初級）」の兼任・兼任教員数を7から6に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（中級）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、兼任・兼任教員数を11から12に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に、兼任・兼任教員数を3から5に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語総合（上級）」の兼任・兼任教員数を3から4に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（初級）」の兼任・兼任教員数を9から10に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（中級）」の兼任・兼任教員数を10から9に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語コミュニケーション（上級）」の兼任・兼任教員数を5から6に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語発展A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を0から1に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「英語発展D」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を0から1に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語（入門）」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、兼任・兼任教員数を5から6に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級ドイツ語（発展）」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授2」に、兼任・兼任教員数を6から7に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級ドイツ語」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授1」に7に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「初級フランス語（入門）」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「中級韓国語」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を1から2に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「健康・スポーツC」の兼任・兼任教員数を2から1に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「情報基礎」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に、兼任・兼任教員数を14から13に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「日本思想と文化」の兼任・兼任教員数を0から2に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の思想と文化」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を0から1に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「欧米の歴史と文化」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更した。

・専任教員昇任のため、「心の理解」の専任教員等配置「教授3」から「教授4」へ、「准教授1」から「准教授0」へ変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「憲法」の兼任・兼任教員数を5から4に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「経済のしくみ」の兼任・兼任教員数を2から3に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代社会と経済」の兼任・兼任教員数を2から3に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「社会的人間論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域と社会」の兼任・兼任教員数を1から0に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「現代の諸問題」の兼任・兼任教員数を3から4に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「数理のひろがり」の兼任・兼任教員数を4から3に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習E」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習F」の兼任・兼任教員数を1から2に変更した。

・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、「地域課題演習H」の兼任・兼任教員数を5から6に変更した。

- ・昇任による職位変更のため「総合科学論」の専任教員等の配置を教授27、准教授20、兼任21から教授28、准教授19、兼任20へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「特別研究」の専任教員等の配置を教授27、准教授20から教授28、准教授19へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員数見直しのため「フランス語基礎」の専任教員等の配置を教授4、准教授2から教授3、准教授2へ変更。
- ・クラス編成の見直しにより「人間文化入門」の専任教員の配置を教授8、准教授7から教授10、准教授7へ変更。
- ・クラス編成の見直しにより「人間文化研究」の専任教員の配置を教授17、准教授16から教授24、准教授19へ変更。
- ・クラス編成の見直しにより「国際交流研修」の教員の配置を教授2、准教授6から教授2、准教授7へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語表現基礎」の専任教員等の配置を教授3、准教授1へから教授3、准教授2へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語読解基礎」の専任教員等の配置を教授1、准教授2から教授1、准教授3へ変更。
- ・授業内容に基づく担当教員見直しのため「地域政策入門B」の教員等の配置を兼任11から兼任12へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「人間行動論」の専任教員等の配置を教授9、准教授4から教授10、准教授3へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「特殊実験調査」の専任教員等の配置を教授9、准教授4から教授10、准教授3へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「心理学概論」の専任教員等の配置を教授2、准教授2から教授3、准教授1へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「臨床心理学」「臨床心理学特講」「臨床心理学演習A」「臨床心理学演習B」の専任教員等の配置を准教授1から教授1へ変更。
- ・昇任による職位変更のため「心理検査法実習」の専任教員等の配置を教授2、准教授1から教授3へ変更。
- ・担当教員長期研修終了のため「人間学」の配当年次を2後から2前に、「人間学演習A」の配当年次を3後から3前へ戻す。
- ・担当教員長期研修のため令和元年度は「社会情報システム論」「地理情報システム論A」を後期に開講。
- ・専任教員が担当することになったため、「社会情報学特講A」の教員等の配置を兼任1から教授2に、「社会情報学特講B」の教員等の配置を兼任1から教授1に変更。
- ・兼任講師異動により別の講師を選考中のため「心理学通論」の開講時期を後期に変更。
- ・担当教員長期研修のため令和元年度は「複合エスニシティ論B」「複合エスニシティ論演習D」を前期に開講。
- ・学生の受講機会を増やすため「ロシア文学・文化論講義」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3前」へ変更。
- ・専任教員が担当するため、「中国語学講義A」「中国語学講義C」「中国語学講読A」の専任教員等の配置を兼任1から准教授1へ変更。
- ・専任教員が担当するため、「造形実習(日本書法)C」の専任教員等の配置を兼任1から准教授1へ変更。

- (注)・ 2(1)－ 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
34 科目	994 科目	1 科目	1029 科目	34 科目 [0]	994 科目 [0]	1 科目 [0]	1029 科目 [0]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合： -1)

(3) 未開講科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【該当なし】

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{1029} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	敷地の売却(29)			
	校舎敷地	280,802 m ² 282,481 m²	0 m ²	0 m ²	280,802 m ² 282,481 m²				
	運動場用地	61,037 m ²	0 m ²	0 m ²	61,037 m ²				
	小 計	341,839 m ² 343,518 m²	0 m ²	0 m ²	341,839 m ² 343,518 m²				
	そ の 他	74,213 m ²	0 m ²	0 m ²	74,213 m ²				
	合 計	416,052 m ² 417,731 m²	0 m ²	0 m ²	416,052 m ² 417,731 m²				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	次世代技術実証技術研 究ラボ建設のため (30)			
		142,389 m ² 141,583 m² (142,389 m ²) (141,583 m²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	142,389 m ² 141,583 m² (142,389 m ²) (141,583 m²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	96 室	51 室	362 室	12 室 (補助職員 0人)	3 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		学部全体			
	人文社会科学部人間文化課程			67 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学部単位での特定不能な ため、大学全体での数	
	人文社会科学部 人間文化課程	900,436〔198,532〕	11,543〔2,182〕	5,621〔5,617〕	4,577	84	0		
		905,397〔198,852〕	11,477〔2,178〕	5,755〔5,751〕	4,556	87	0		
		909,997〔199,025〕	11,525〔2,204〕	6,340〔5,767〕	4,743	82	0		
	872,148〔195,791〕	11,213〔2,153〕	6,413〔5,841〕	3,744					
	(886,718〔197,254〕)	(11,471〔2,178〕)	(5,621〔5,617〕)	(4,275)	(84)	(0)			
	(891,679〔197,574〕)	(11,405〔2,174〕)	(5,755〔5,751〕)	(4,254)	(82)				
	(872,148〔195,791〕)	(11,213〔2,153〕)	(6,413〔5,841〕)	(3,744)					
	900,436〔198,532〕	11,543〔2,182〕	5,621〔5,617〕	4,577	84	0			
	905,397〔198,852〕	11,477〔2,178〕	5,755〔5,751〕	4,556	87	0			
	909,997〔199,025〕	11,525〔2,204〕	6,340〔5,767〕	4,743	82	0			
	872,148〔195,791〕	11,213〔2,153〕	6,413〔5,841〕	3,744					
	(886,718〔197,254〕)	(11,471〔2,178〕)	(5,621〔5,617〕)	(4,275)	(84)	(0)			
	(891,679〔197,574〕)	(11,405〔2,174〕)	(5,755〔5,751〕)	(4,254)	(82)				
	(872,148〔195,791〕)	(11,213〔2,153〕)	(6,413〔5,841〕)	(3,744)					
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	9,089 m ²		664 671		682,700 680,989 677,122		図書スペースの利用方法 の見直しのため(30) 図書スペースの利用方法 の見直しのため(元)		
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	6,357 m ²		野球場	陸上競技場	テニスコート	武道場ほか			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費(運営費交付金)による
		教員1人当り研究費等	-千円	-千円	図書購入費	-千円	-千円	-千円	
	共同研究費等	-千円	-千円	設備購入費	-千円	-千円	-千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		-千円	-千円	-千円	-千円	-千円	-千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		-						

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称	岩手大学									備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度		
人文社会科学部	4	200	3年次 10	820	-	1.04	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
人間文化課程	4	125	6	512	学士(総合科学)	1.03	-	平成28年度		
地域政策課程	4	75	4	308	学士(総合科学)	1.05	-	平成28年度	同上	
人間科学課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
国際文化課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
法学経済課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
環境科学課程	4	-	-	-	学士(総合科学)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
教育学部	4	160	-	640	-	1.07	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番33号	
学校教育教員養成課程	4	160	-	640	学士(教育)	1.07	-	平成12年度		
生涯教育課程	4	-	-	-	学士(生涯教育)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術文化課程	4	-	-	-	学士(芸術文化)	-	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
理工学部	4	440	3年次 20	1800	-	1.03	-	-	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
化学・生命理工学科	4	90	2	364	学士(理工学)	1.04	-	平成28年度		
物理・材料理工学科	4	80	2	324	学士(理工学)	1.04	-	平成28年度	同上	
システム創成工学科	4	270	16	1112	学士(工学)	1.03	-	平成28年度	同上	
工学部									岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成28年より学生募集停止
応用化学・生命工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度		平成28年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
電気電子・情報システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
機械システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
社会環境工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	平成21年度	同上	平成28年より学生募集停止
農学部		230	3年次 5	990	-	1.04	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
植物生命科学科	4	40	1	162	学士(農学)	1.04	-	平成28年度		
応用生物化学科	4	40	1	162	学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上	
森林科学科	4	30	-	120	学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上	
食料生産環境学科	4	60	2	244	学士(農学)	1.05	-	平成28年度	同上	
動物科学科	4	30	1	122	学士(農学)	1.03	-	平成28年度	同上	
農学生命課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
応用生物化学課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共生環境課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
動物科学課程	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年より学生募集停止
共同獣医学科	6	30	-	180	学士(獣医学)	1.10	-	平成24年度	同上	
獣医学課程	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	-	平成19年度	同上	平成24年より学生募集停止
大学全体	-	1030	35	4250	-	1.05	-	-	-	
大学 の 名 称	岩手大学大学院									備 考
総合科学研究科(修士課程)	2	294	-	588	-	0.95	-	-		
地域創生専攻	2	54	-	108	修士(農学) 修士(水産学) 修士(工学) 修士(スポーツ健康科学) 修士(学術)	1.07	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	
総合文化学専攻	2	10	-	20	修士(学術)	0.75	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	
理工学専攻	2	180	-	360	修士(理工学) 修士(工学) 修士(芸術工学)	0.96	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	
農学専攻	2	50	-	100	修士(農学)	0.85	-	平成29年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	

人文社会科学研究科（修士課程）												
人間科学専攻	2	-	-	-	修士（学術）	-	-	平成16年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号	平成29年より学生募集停止		
教育学研究科（専門職学位課程）	2	16	-	32	-	1.12	-					
教職実践専攻	2	16	-	32	教職修士（専門職）	1.12	-	平成28年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番33号			
工学研究科（博士前期課程）												
電気電子・情報システム工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	-	平成21年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成29年より学生募集停止		
金型・鋳造工学専攻	2	-	-	-	修士（工学）	-	-	平成18年度	同上	平成29年より学生募集停止		
農学研究科（修士課程）												
共生環境専攻	2	-	-	-	修士（農学）	-	-	平成21年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号	平成29年より学生募集停止		
理工学研究科（博士課程）	3	18	-	18	-	0.61	-					
自然・応用科学専攻	3	6	-	6	博士（理工学又は理学）	0.50	-	平成31年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号			
システム創成工学専攻	3	9	-	9	博士（工学）	0.33	-	平成31年度	同上			
デザイン・メディア工学専攻	3	3	-	3	博士（工学又は芸術工学）	1.66	-	平成31年度	同上			
工学研究科（博士課程）												
フロンティア物質機能工学専攻	3	-	-	-	博士（工学）	-	-	平成21年度	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号	平成31年より学生募集停止		
電気電子・情報システム工学専攻	3	-	-	-	博士（工学）	-	-	平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止		
機械・社会環境システム工学専攻	3	-	-	-	博士（工学）	-	-	平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止		
デザイン・メディア工学専攻	3	-	-	-	博士（工学又は芸術工学）	-	-	平成21年度	同上	平成31年より学生募集停止		
獣医学研究科（博士課程）	4	5	-	10	-	1.50	-					
共同獣医学専攻	4	5	-	10	博士（獣医学）	1.50	-	平成30年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号			
連合農学研究科（博士課程）	3	24	-	48	-	1.03	-					
生物生産科学専攻	3	9	-	18	博士（農学又は学術）	0.77	-	平成30年度	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号			
生物資源科学専攻	3	8	-	16	博士（農学又は学術）	0.75	-	平成30年度	同上			
地域環境創生学専攻	3	7	-	14	博士（農学又は学術）	1.71	-	平成30年度	同上			
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士（農学又は学術）	-	-	平成2年度	同上	平成30年より学生募集停止		
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士（農学又は学術）	-	-	平成2年度	同上	平成30年より学生募集停止		
寒冷圏生命システム学専攻	3	-	-	-	博士（農学又は学術）	-	-	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止		
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士（農学又は学術）	-	-	平成2年度	同上	平成30年より学生募集停止		
大学院全体	-	357	-	696	-	1.04	-	-	-	-		

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。

（専攻科及び別科を除く）。

・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<人文社会科学部 人間文化課程>

(1) - 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	遠藤教昭 (58) <平成28年4月> 歯学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 人間行動論 行動科学方法論 社会情報システム論 社会調査実習 特殊実験調査 特殊実験調査 社会情報システム論特講 地理情報システム論A 地理情報システム論B
専	教授	北村一親 (57) <平成28年4月> 文学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 フランス語基礎 人間行動論 行動科学方法論 心理・社会言語学 心理学基礎実験 特殊実験調査 特殊実験調査 一般言語学 言語学演習A 言語学演習B 基礎ゼミナール 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
専	教授	白倉孝行 (58) <平成28年4月> 工学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 人間行動論 基礎統計学 行動科学方法論 心理学基礎実験 統計学(検定・推定) 特殊実験調査 特殊実験調査 認知情報学 認知情報学演習 認知情報学特講
専	教授	浅沼道成 (57) <平成28年4月> 教育学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 スポーツ科学 スポーツ文化論 スポーツプロデュース論 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ社会調査実習 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 地域スポーツコーディネーター実習 スポーツNPO論 スポーツプロデュース演習A スポーツプロデュース演習B 基礎ゼミナール

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	遠藤教昭 (58) <平成28年4月> 歯学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 行動科学方法論 社会情報システム論 社会調査実習 特殊実験調査 特殊実験調査 社会情報システム論特講 地理情報システム論A 地理情報システム論B 情報基礎
専	教授	北村一親 (57) <平成28年4月> 文学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 フランス語基礎 人間行動論 行動科学方法論 心理・社会言語学 心理学基礎実験 特殊実験調査 特殊実験調査 一般言語学 言語学演習A 言語学演習B 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
専	教授	白倉孝行 (58) <平成28年4月> 工学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 基礎統計学 行動科学方法論 心理学基礎実験 統計学(検定・推定) 特殊実験調査 特殊実験調査 認知情報学 認知情報学演習 認知情報学特講 情報基礎
専	教授	浅沼道成 (57) <平成28年4月> 教育学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 スポーツ科学 スポーツ文化論 スポーツプロデュース論 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ社会調査実習 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 地域スポーツコーディネーター実習 スポーツNPO論 スポーツプロデュース演習A スポーツプロデュース演習B 健康・スポーツA 健康・スポーツB

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	遠藤教昭 (59) <平成28年4月> 歯学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 行動科学方法論 社会情報システム論 社会調査実習 特殊実験調査 特殊実験調査 社会情報システム論特講 地理情報システム論A 地理情報システム論B 情報基礎
専	教授	北村一親 (58) <平成28年4月> 文学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 フランス語基礎 人間行動論 行動科学方法論 心理・社会言語学 心理学基礎実験 特殊実験調査 特殊実験調査 一般言語学 言語学演習A 言語学演習B 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
専	教授	白倉孝行 (59) <平成28年4月> 工学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 基礎統計学 行動科学方法論 心理学基礎実験 統計学(検定・推定) 特殊実験調査 特殊実験調査 認知情報学 認知情報学演習 認知情報学特講 情報基礎 基礎ゼミナール
専	教授	浅沼道成 (58) <平成28年4月> 教育学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 スポーツ科学 スポーツ文化論 スポーツプロデュース論 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ社会調査実習 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 地域スポーツコーディネーター実習 スポーツNPO論 スポーツプロデュース演習A スポーツプロデュース演習B 健康・スポーツA 健康・スポーツB

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	遠藤教昭 (60) <平成28年4月> 歯学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 行動科学方法論 社会情報システム論 社会調査実習 特殊実験調査 特殊実験調査 社会情報システム論特講 地理情報システム論A 地理情報システム論B 情報基礎 基礎ゼミナール
専	教授	北村一親 (59) <平成28年4月> 文学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 フランス語基礎 人間行動論 行動科学方法論 心理・社会言語学 心理学基礎実験 特殊実験調査 特殊実験調査 一般言語学 言語学演習A 言語学演習B 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
専	教授	白倉孝行 (60) <平成28年4月> 工学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 基礎統計学 行動科学方法論 心理学基礎実験 統計学(検定・推定) 特殊実験調査 特殊実験調査 認知情報学 認知情報学演習 認知情報学特講 情報基礎
専	教授	浅沼道成 (59) <平成28年4月> 教育学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 スポーツ科学 スポーツ文化論 スポーツプロデュース論 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ社会調査実習 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 地域スポーツコーディネーター実習 スポーツNPO論 スポーツプロデュース演習A スポーツプロデュース演習B 基礎ゼミナール 健康・スポーツA 健康・スポーツB

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	遠藤教昭 (61) <平成28年4月> 歯学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 人間行動論 行動科学方法論 社会情報システム論 社会調査実習 特殊実験調査 特殊実験調査 社会情報システム論特講 地理情報システム論A 地理情報システム論B 社会情報学特講B
専	教授	北村一親 (60) <平成28年4月> 文学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 行動科学方法論 心理・社会言語学 心理学基礎実験 特殊実験調査 特殊実験調査 一般言語学 言語学演習A 言語学演習B 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
専	教授	白倉孝行 (61) <平成28年4月> 工学博士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間行動論 基礎統計学 行動科学方法論 心理学基礎実験 統計学(検定・推定) 特殊実験調査 特殊実験調査 認知情報学 認知情報学演習 認知情報学特講 社会情報学特講A 情報基礎
専	教授	浅沼道成 (60) <平成28年4月> 教育学修士	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 スポーツ科学 スポーツ文化論 スポーツプロデュース論 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ社会調査実習 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 地域スポーツコーディネーター実習 スポーツNPO論 スポーツプロデュース演習A スポーツプロデュース演習B 健康・スポーツA 健康・スポーツB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	松林城弘 (57) <平成28年4月> 教育学修士	専	教授	松林城弘 (57) <平成28年4月> 教育学修士	専	教授	松林城弘 (58) <平成28年4月> 教育学修士	専	教授	松林城弘 (59) <平成28年4月> 教育学修士	専	教授	松林城弘 (60) <平成28年4月> 教育学修士
		総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 言語習得論 A 言語習得論 B 英語習得論演習 A 英語習得論演習 B 英語習得論演習 C 英語習得論演習 D 英語発展ゼミナール 英語発展ゼミナール 英語圏文化論 課題解決型国際研修(英語)			総合科学論 総合科学論 特別研究 言語習得論 A 言語習得論 B 英語習得論演習 A 英語習得論演習 B 英語習得論演習 C 英語習得論演習 D 英語発展ゼミナール 英語発展ゼミナール 英語圏文化論			総合科学論 総合科学論 特別研究 言語習得論 A 言語習得論 B 英語習得論演習 A 英語習得論演習 B 英語習得論演習 C 英語習得論演習 D 英語発展ゼミナール 英語圏文化論			総合科学論 総合科学論 特別研究 言語習得論 A 言語習得論 B 英語習得論演習 A 英語習得論演習 B 英語習得論演習 C 英語習得論演習 D 英語発展ゼミナール 英語圏文化論			総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 言語習得論 A 言語習得論 B 英語習得論演習 A 英語習得論演習 B 英語習得論演習 C 英語習得論演習 D 英語発展ゼミナール 英語圏文化論
		英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級) 英語発展 E 英語発展 G 英語発展 H			英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級)			英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級)			英語総合(上級) 英語総合(中級)			英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語総合(中級) 基礎ゼミナール
専	教授	横井雅明 (55) <平成28年4月> 文学修士	専	教授	横井雅明 (55) <平成28年4月> 文学修士	専	教授	横井雅明 (56) <平成28年4月> 文学修士	専	教授	横井雅明 (57) <平成28年4月> 文学修士	専	教授	横井雅明 (58) <平成28年4月> 文学修士
		総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 フランス語基礎 ヨーロッパ文化論 フランス語コミュニケーション基礎 フランス語コミュニケーション基礎 フランス語コミュニケーション発展 C フランス語講義 A フランス語講義 B フランス語講義 C 総合フランス語 A 総合フランス語 B 総合フランス語 C フランス語学演習 A フランス語学演習 B フランス語学演習 C 西部カトリック大学語学研修 課題解決型国際研修(フランス語)			総合科学論 総合科学論 特別研究 フランス語基礎 ヨーロッパ文化論 フランス語コミュニケーション基礎 フランス語コミュニケーション発展 C フランス語講義 A フランス語講義 B フランス語講義 C 総合フランス語 A 総合フランス語 B 総合フランス語 C フランス語学演習 A フランス語学演習 B フランス語学演習 C 西部カトリック大学語学研修			総合科学論 総合科学論 特別研究 フランス語基礎 ヨーロッパ文化論 フランス語コミュニケーション基礎 フランス語講義 A フランス語講義 B フランス語講義 C 総合フランス語 A 総合フランス語 B 総合フランス語 C フランス語学演習 A フランス語学演習 B フランス語学演習 C 西部カトリック大学語学研修			総合科学論 総合科学論 特別研究 フランス語基礎 ヨーロッパ文化論 フランス語コミュニケーション基礎 フランス語講義 A フランス語講義 B フランス語講義 C 総合フランス語 A 総合フランス語 B 総合フランス語 C フランス語学演習 A フランス語学演習 B フランス語学演習 C 西部カトリック大学語学研修			総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 フランス語基礎 ヨーロッパ文化論 フランス語コミュニケーション基礎 フランス語講義 A フランス語講義 B フランス語講義 C 総合フランス語 A 総合フランス語 B 総合フランス語 C フランス語学演習 A フランス語学演習 B フランス語学演習 C 西部カトリック大学語学研修
		基礎ゼミナール 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語			基礎ゼミナール 初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
専	教授	大友展也 (55) <平成28年4月> 哲学博士	専	教授	大友展也 (55) <平成28年4月> 哲学博士	専	教授	大友展也 (56) <平成28年4月> 哲学博士	専	教授	大友展也 (57) <平成28年4月> 哲学博士	専	教授	大友展也 (58) <平成28年4月> 哲学博士
		総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 ヨーロッパ文化論 ドイツ語基礎 ドイツ語コミュニケーション基礎 ドイツ語講義 A ドイツ語講義 B ドイツ語講義 C ドイツ語学演習 A ドイツ語学演習 B ドイツ語学演習 C 課題解決型国際研修(ドイツ)			総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 ヨーロッパ文化論 ドイツ語基礎 ドイツ語講義 A ドイツ語講義 B ドイツ語講義 C ドイツ語学演習 A ドイツ語学演習 B ドイツ語学演習 C 初級ドイツ語(発展) 基礎ゼミナール 中級ドイツ語			総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 ヨーロッパ文化論 ドイツ語基礎 ドイツ語講義 A ドイツ語講義 B ドイツ語講義 C ドイツ語学演習 A ドイツ語学演習 B ドイツ語学演習 C 初級ドイツ語(発展)			総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 ヨーロッパ文化論 ドイツ語基礎 ドイツ語講義 A ドイツ語講義 B ドイツ語講義 C ドイツ語学演習 A ドイツ語学演習 B ドイツ語学演習 C 課題解決型国際研修(ドイツ) 初級ドイツ語(発展)			総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 ヨーロッパ文化論 ドイツ語基礎 ドイツ語講義 A ドイツ語講義 B ドイツ語講義 C ドイツ語学演習 A ドイツ語学演習 B ドイツ語学演習 C 課題解決型国際研修(ドイツ) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
		初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)			初級ドイツ語(発展)			初級ドイツ語(発展)			初級ドイツ語(発展)			初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名								
専任	准教授	新採用 <平成28年4月>	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 アジア圏文化論 アジア史講義A アジア史講義B アジア史講義C アジア史講義D アジア史講義E アジア史講義F アジア史講義G アジア史講義H アジア史講義I アジア史講義J アジア史講義K アジア史講義L アジア史講義M アジア史講義N アジア史講義O アジア史講義P	専任	准教授	麻田雅文 (35) <平成28年4月> 博士(学術)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化論 アジア史講義A アジア史講義B アジア史講義C アジア史講義D アジア史講義E アジア史講義F アジア史講義G アジア史講義H アジア史講義I アジア史講義J アジア史講義K アジア史講義L アジア史講義M アジア史講義N アジア史講義O アジア史講義P 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展) 基礎ゼミナール	専任	准教授	麻田雅文 (36) <平成28年4月> 博士(学術)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 アジア圏文化論 アジア史講義A アジア史講義B アジア史講義C アジア史講義D アジア史講義E アジア史講義F アジア史講義G アジア史講義H アジア史講義I アジア史講義J アジア史講義K アジア史講義L アジア史講義M アジア史講義N アジア史講義O アジア史講義P 歴史学概論 歴史学概論 歴史学概論 史学史	専任	准教授	麻田雅文 (37) <平成28年4月> 博士(学術)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 アジア圏文化論 アジア史講義A アジア史講義B アジア史講義C アジア史講義D アジア史講義E アジア史講義F アジア史講義G アジア史講義H アジア史講義I アジア史講義J アジア史講義K アジア史講義L アジア史講義M アジア史講義N アジア史講義O アジア史講義P 歴史学概論 歴史学概論 歴史学概論 史学史 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)	専任	准教授	麻田雅文 (37) <平成28年4月> 博士(学術)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 アジア圏文化論 アジア史講義A アジア史講義B アジア史講義C アジア史講義D アジア史講義E アジア史講義F アジア史講義G アジア史講義H アジア史講義I アジア史講義J アジア史講義K アジア史講義L アジア史講義M アジア史講義N アジア史講義O アジア史講義P 歴史学概論 歴史学概論 歴史学概論 史学史 初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展)				
専任	准教授	西田文信 (43) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 中国語基礎 中国語学講義A 中国語学講義B 中国語学講義C 中国語学講義D 中国語学講義E 中国語学講義F 中国語学講義G 中国語学講義H 中国語学講義I 中国語学講義J 中国語学講義K 中国語学講義L 中国語学講義M 中国語学講義N 中国語学講義O 中国語学講義P 中国語学演習A 中国語学演習B 中国語学演習C 中国語学演習D 課題解決型国際研修(中国)	専任	准教授	西田文信 (43) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 中国語基礎 中国語学講義A 中国語学講義B 中国語学講義C 中国語学講義D 中国語学講義E 中国語学講義F 中国語学講義G 中国語学講義H 中国語学講義I 中国語学講義J 中国語学講義K 中国語学講義L 中国語学講義M 中国語学講義N 中国語学講義O 中国語学講義P 中国語学演習A 中国語学演習B 中国語学演習C 中国語学演習D 課題解決型国際研修(中国) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中国の文学	専任	講師	西田文信 (44) <平成29年4月> Master of Arts(米国)	中国語学講義A 中国語学講義C 中国語学講義A	専任	准教授	鍋田智彦 (39) <平成29年10月> 博士(文学)	総合科学論 総合科学論 特別研究 国際交流研修 中国語基礎 中国語学講義B 中国語学講義D 中国語学講義E 中国語学講義F 中国語学講義G 中国語学講義H 中国語学講義I 中国語学講義J 中国語学講義K 中国語学講義L 中国語学演習A 中国語学演習B 中国語学演習C 中国語学演習D 課題解決型国際研修(中国)	専任	准教授	鍋田智彦 (40) <平成29年10月> 博士(文学)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 国際交流研修 中国語基礎 中国語学講義B 中国語学講義D 中国語学講義E 中国語学講義F 中国語学講義G 中国語学講義H 中国語学講義I 中国語学講義J 中国語学演習A 中国語学演習B 中国語学演習C 中国語学演習D 課題解決型国際研修(中国) 漢文 初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 基礎ゼミナール	専任	准教授	鍋田智彦 (41) <平成29年10月> 博士(文学)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 国際交流研修 中国語基礎 中国語学講義B 中国語学講義D 中国語学講義E 中国語学講義F 中国語学講義G 中国語学講義H 中国語学講義I 中国語学講義J 中国語学演習A 中国語学演習B 中国語学演習C 中国語学演習D 課題解決型国際研修(中国) 漢文 中国語学講義A 中国語学講義C 中国語学講義A 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等			
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
								兼任 講師			平田光彦 (44) <平成28年4月> 学士 造形実習(日本書法)C			
								専任 准教授			久保田陽子 (47) <平成30年10月> 修士(文学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 国際課題研修(芸術) 芸術文化論 書法基礎 プロジェクト実践演習(基礎) 書道史 造形実習(日本書法)A 造形実習(日本書法)B 造形実習(日本書法)C 造形実習(日本書法)D 造形実習(日本書法)E 造形実習(日本書法)F プロジェクト実践演習(発展) プロジェクト実践演習(発展) プロジェクト実践演習(発展) 書学 造形演習(応用書法) 造形演習(応用書法) 造形演習(応用書法)			
								専任 准教授			久保田陽子 (48) <平成30年10月> 修士(文学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 国際課題研修(芸術) 芸術文化論 書法基礎 プロジェクト実践演習(基礎) 書道史 造形実習(日本書法)A 造形実習(日本書法)B 造形実習(日本書法)C 造形実習(日本書法)D 造形実習(日本書法)E 造形実習(日本書法)F プロジェクト実践演習(発展) プロジェクト実践演習(発展) プロジェクト実践演習(発展) 書学 造形演習(応用書法) 造形演習(応用書法) 造形演習(応用書法) 基礎ゼミナール			
専任	准教授	新規採用 <平成28年4月> 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 英語コミュニケーション 基礎 英語コミュニケーション 基礎 英米文化論講義A 英米文化論講義B 英米文化論講義C 英米文化論講義D 英語コミュニケーション 応用 英語コミュニケーション 応用 英米文学演習A 英米文学演習B 英米文学演習C 英米文学演習D 課題解決型国際研修(英語)	専任	准教授	スマイリ,ジム (48) <平成28年4月> 修士(歴史音楽学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 英語コミュニケーション 基礎 英語コミュニケーション 基礎 英米文化論講義A 英米文化論講義B 英米文化論講義C 英米文化論講義D 英語コミュニケーション 応用 英語コミュニケーション 応用 英米文学演習A 英米文学演習B 英米文学演習C 英米文学演習D 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語コミュニケーション 発展 英語コミュニケーション 発展	専任	准教授	スマイリ,ジム (49) <平成28年4月> 修士(歴史音楽学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 英語コミュニケーション 基礎 英語コミュニケーション 基礎 英米文化論講義A 英米文化論講義B 英米文化論講義C 英米文化論講義D 英語コミュニケーション 応用 英語コミュニケーション 応用 英米文学演習A 英米文学演習B 英米文学演習C 英米文学演習D 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語コミュニケーション 発展 英語コミュニケーション 発展	専任	准教授	スマイリ,ジム (50) <平成28年4月> 修士(歴史音楽学)? 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 英語コミュニケーション 基礎 英語コミュニケーション 基礎 英米文化論講義A 英米文化論講義B 英米文化論講義C 英米文化論講義D 英語コミュニケーション 応用 英語コミュニケーション 応用 英米文学演習A 英米文学演習B 英米文学演習C 英米文学演習D 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語コミュニケーション 発展 英語コミュニケーション 発展	専任	准教授	スマイリ,ジム (51) <平成28年4月> 修士(歴史音楽学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 国際交流研修 英語コミュニケーション 基礎 英語コミュニケーション 基礎 英米文化論講義A 英米文化論講義B 英米文化論講義C 英米文化論講義D 英語コミュニケーション 応用 英語コミュニケーション 応用 英米文学演習A 英米文学演習B 英米文学演習C 英米文学演習D 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語圏文化論 英語コミュニケーション 発展 英語コミュニケーション 発展
専任	准教授	新規採用 <平成28年4月> 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 スポーツ科学 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ行動論 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 スポーツ行動論演習A スポーツ行動論演習B スポーツ心理学	専任	准教授	長谷川弓子 (41) <平成28年4月> 博士(体育学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 スポーツ科学 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ行動論 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 スポーツ行動論演習A スポーツ行動論演習B スポーツ心理学	専任	准教授	長谷川弓子 (42) <平成28年4月> 博士(体育学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 スポーツ科学 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ行動論 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 スポーツ行動論演習A スポーツ行動論演習B スポーツ心理学 基礎ゼミナール	専任	准教授	長谷川弓子 (43) <平成28年4月> 博士(体育学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 スポーツ科学 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ行動論 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 スポーツ行動論演習A スポーツ行動論演習B スポーツ心理学 日本語訳基礎 バイオメカニクス	専任	准教授	長谷川弓子 (44) <平成28年4月> 博士(体育学) 総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 スポーツ科学 スポーツ科学実験・実習 スポーツ科学方法論 スポーツ行動論 健康スポーツ指導法 健康スポーツ指導法 スポーツ行動論演習A スポーツ行動論演習B スポーツ心理学 日本語訳基礎 バイオメカニクス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名																
専	講師	秋田淳子 (50) <平成28年4月> 修士(文学)	特別研究 人間文化入門 人間文化研究 国際交流研修 英米文化論講義 E 英米文化論講義 F 英米文学講義 C 英米文学講義 D 英語発展ゼミナール 英語発展ゼミナール 英米文学演習 E 英米文学演習 F 英米文学演習 G 英米文学演習 H 英語圏文化論 英語総合 (中級) 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 B	専	講師	秋田淳子 (50) <平成28年4月> 修士(文学)	特別研究 英米文化論講義 E 英米文化論講義 F 英米文学講義 C 英米文学講義 D 英語発展ゼミナール 英語発展ゼミナール 英米文学演習 E 英米文学演習 F 英米文学演習 G 英米文学演習 H 英語圏文化論 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 D 宮沢賢治の世界	専	講師	秋田淳子 (51) <平成28年4月> 修士(文学)	特別研究 英米文化論講義 E 英米文化論講義 F 英米文学講義 C 英米文学講義 D 英語発展ゼミナール 英語発展ゼミナール 英米文学演習 E 英米文学演習 F 英米文学演習 G 英米文学演習 H 英語圏文化論 日本語読解基礎 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 D 宮沢賢治の世界	専	准教授	高橋 慶 (43) <平成30年4月> 博士(学術)	総合科学論 総合科学論 特別研究 英米文化論講義 E 英米文化論講義 F 英米文学講義 C 英米文学講義 D 英語発展ゼミナール 英語発展ゼミナール 英米文学演習 E 英米文学演習 F 英米文学演習 G 英米文学演習 H 英語圏文化論 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 英語発展 A 英語発展 D	専	准教授	高橋 慶 (43) <平成30年4月> 博士(学術)	総合科学論 総合科学論 特別研究 人間文化研究 英米文化論講義 E 英米文化論講義 F 英米文学講義 C 英米文学講義 D 英語発展ゼミナール 英語発展ゼミナール 英米文学演習 E 英米文学演習 F 英米文学演習 G 英米文学演習 H 英語圏文化論 英語総合 (初級) 英語総合 (初級) 基礎ゼミナール	専	准教授	水野(角田) 延之 (38) <平成30年10月> 博士(文学)	西洋史講義 A 西洋史演習 B 西洋史特講 A 史学史 特別研究	専	准教授	水野(角田) 延之 (39) <平成30年10月> 博士(文学)	西洋史講義 B 西洋史演習 C 歴史学概論 特別研究 欧米の歴史と文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
兼任	教授	内田浩 (54) <平成28年4月> 博士(法学)	内田浩 (54) <平成28年4月> 博士(法学)	内田浩 (55) <平成28年4月> 博士(法学)	内田浩 (56) <平成28年4月> 博士(法学)	内田浩 (57) <平成28年4月> 博士(法学)	内田浩 (57) <平成28年4月> 博士(法学)
		地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 憲法 現代社会をみる視角	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法
兼任	教授	松岡勝美 (53) <平成28年4月> 博士(法学)	松岡勝美 (53) <平成28年4月> 博士(法学)	松岡勝美 (54) <平成28年4月> 博士(法学)	松岡勝美 (55) <平成28年4月> 博士(法学)	松岡勝美 (56) <平成28年4月> 博士(法学)	松岡勝美 (56) <平成28年4月> 博士(法学)
		地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論	地域政策入門B 総合科学論	地域政策入門B 総合科学論	地域政策入門B 総合科学論 現代の諸問題
兼任	教授	宮本ともみ (55) <平成28年4月> 博士(法学)	宮本ともみ (55) <平成28年4月> 博士(法学)	宮本ともみ (56) <平成28年4月> 博士(法学)	宮本ともみ (57) <平成28年4月> 博士(法学)	宮本ともみ (58) <平成28年4月> 博士(法学)	宮本ともみ (58) <平成28年4月> 博士(法学)
		地域政策入門A 地域政策入門B 民法(家族法) 民法(家族法) 民法(家族法) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	地域政策入門B 民法(家族法) 民法(家族法) 民法(家族法) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	地域政策入門B 民法(家族法) 民法(家族法) 民法(家族法) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	地域政策入門B 民法(家族法) 民法(家族法) 民法(家族法) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	地域政策入門B 民法(家族法) 民法(家族法) 民法(家族法) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	地域政策入門B 民法(家族法) 民法(家族法) 民法(家族法) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法
兼任	教授	横山英信 (53) <平成28年4月> 博士(農学)	横山英信 (53) <平成28年4月> 博士(農学)	横山英信 (54) <平成28年4月> 博士(農学)	横山英信 (55) <平成28年4月> 博士(農学)	横山英信 (56) <平成28年4月> 博士(農学)	横山英信 (56) <平成28年4月> 博士(農学)
		地域政策入門A 地域政策入門B 経済学基礎 日本経済史 総合科学論 総合科学論 現代社会と経済 岩手の研究	地域政策入門A 地域政策入門B 経済学基礎 日本経済史 総合科学論 総合科学論 現代社会と経済 岩手の研究	地域政策入門A 地域政策入門B 経済学基礎 日本経済史 総合科学論 総合科学論 現代社会と経済	地域政策入門A 地域政策入門B 経済学基礎 日本経済史 総合科学論 総合科学論 現代社会と経済	地域政策入門A 地域政策入門B 経済学基礎 日本経済史 総合科学論 総合科学論 現代社会と経済	地域政策入門A 地域政策入門B 経済学基礎 日本経済史 総合科学論 総合科学論 現代社会と経済
兼任	教授	竹原明秀 (57) <平成28年4月> 理学博士	竹原明秀 (57) <平成28年4月> 理学博士	竹原明秀 (58) <平成28年4月> 理学博士	竹原明秀 (59) <平成28年4月> 理学博士	竹原明秀 (60) <平成28年4月> 理学博士	竹原明秀 (60) <平成28年4月> 理学博士
		地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 生命のしくみ 地域の環境保全を考える	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 生命のしくみ 地域の環境保全を考える	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 生命のしくみ 地域の環境保全を考える	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 生命のしくみ 地域の環境保全を考える	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 生命のしくみ 地域の環境保全を考える	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 生命のしくみ 地域の環境保全を考える
兼任	教授	開龍美 (61) <平成28年4月> 文学修士	開龍美 (61) <平成28年4月> 文学修士	開龍美 (62) <平成28年4月> 文学修士	開龍美 (63) <平成28年4月> 文学修士	開龍美 (64) <平成28年4月> 文学修士	開龍美 (64) <平成28年4月> 文学修士
		地域政策入門A 地域政策入門B 環境文化論 環境文化論 環境思想史 総合科学論 総合科学論 哲学の世界	地域政策入門A 環境文化論 環境文化論 環境思想史 総合科学論 総合科学論 哲学の世界 「環境」を考える	地域政策入門A 環境文化論 環境文化論 環境思想史 総合科学論 総合科学論 哲学の世界	地域政策入門A 環境文化論 環境文化論 環境思想史 総合科学論 総合科学論 哲学の世界	地域政策入門A 環境文化論 環境文化論 環境思想史 総合科学論 総合科学論 哲学の世界	地域政策入門A 環境文化論 環境文化論 環境思想史 総合科学論 総合科学論 哲学の世界
兼任	教授	菊池孝美 (64) <平成28年4月> 博士(経済学)	菊池孝美 (64) <平成28年4月> 博士(経済学)				
		地域政策入門A 地域政策入門B 現代社会と経済	地域政策入門A 現代社会と経済				
兼任	講師	菊池孝美 (65) <平成29年4月> 博士(経済学)		菊池孝美 (65) <平成29年4月> 博士(経済学)	菊池孝美 (66) <平成29年4月> 博士(経済学)	菊池孝美 (67) <平成29年4月> 博士(経済学)	菊池孝美 (67) <平成29年4月> 博士(経済学)
		現代社会と経済		西洋経済史	西洋経済史	西洋経済史	西洋経済史
兼任	教授	新規採用 <平成29年4月>			新規採用 <平成31年4月>	新規採用 <令和2年4月>	新規採用 <令和2年4月>
		西洋経済史 総合科学論 総合科学論			西洋経済史 総合科学論 総合科学論	西洋経済史 総合科学論 総合科学論	西洋経済史 総合科学論 総合科学論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名				
兼任	教授	出口眞男 (64) <平成28年4月> 博士(経営学)	地域政策入門A 地域政策入門B	兼任	教授	出口眞男 (64) <平成28年4月> 博士(経営学)	現代社会と経済												
兼任	講師	出口眞男 (65) <平成29年4月> 博士(経営学)	現代社会と経済																
兼任	教授	新規採用 <平成29年4月>	総合科学論 総合科学論					兼任	准教授	渡部(角谷)あさみ (34) <平成30年4月> 博士(経営学)	総合科学論 総合科学論 地域政策入門B 現代社会と経済	兼任	准教授	渡部(角谷)あさみ (35) <平成30年4月> 博士(経営学)	総合科学論 総合科学論 地域政策入門B 現代社会と経済				
兼任	教授	丸山 仁 (52) <平成28年4月> 法学修士	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論	兼任	教授	丸山 仁 (52) <平成28年4月> 法学修士	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論	兼任	教授	丸山 仁 (53) <平成28年4月> 法学修士	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論	兼任	教授	丸山 仁 (54) <平成28年4月> 法学修士	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論	兼任	教授	丸山 仁 (55) <平成28年4月> 法学修士	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論
兼任	准教授	笹尾俊明 (42) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 環境経済論 総合科学論 総合科学論	兼任	教授	笹尾俊明 (42) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論	兼任	准教授	笹尾俊明 (43) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門B 環境経済論 総合科学論 総合科学論	兼任	教授	笹尾俊明 (44) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論	兼任	教授	笹尾俊明 (45) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門B 総合科学論 総合科学論
兼任	准教授	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手 大学		兼任	准教授	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手 大学		兼任	准教授	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手 大学		兼任	准教授	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手 大学		兼任	准教授	経済のしくみ 環境マネジメントと岩手 大学	
兼任	准教授	江原勝行 (44) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 憲法	兼任	准教授	江原勝行 (44) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法	兼任	准教授	江原勝行 (45) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法	兼任	准教授	江原勝行 (46) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 憲法				
													兼任	准教授	新規採用 <令和元年10月> 地域政策入門A 総合科学論 総合科学論				
兼任	准教授	河合壘 (40) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 憲法 現代の諸問題	兼任	准教授	河合壘 (40) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 憲法 現代の諸問題	兼任	准教授	河合壘 (41) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 憲法 現代の諸問題	兼任	准教授	河合壘 (42) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 憲法 現代の諸問題	兼任	准教授	河合壘 (43) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 憲法 現代の諸問題
兼任	准教授	西牧正義 (49) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 民法(総則) 民法(総則) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	兼任	准教授	西牧正義 (49) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 民法(総則) 民法(総則) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法 現代社会をみる視覚	兼任	准教授	西牧正義 (50) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 民法(総則) 民法(総則) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法 現代社会をみる視覚	兼任	准教授	西牧正義 (51) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 民法(総則) 民法(総則) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	兼任	准教授	西牧正義 (52) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 民法(総則) 民法(総則) 総合科学論 総合科学論 市民生活と法
兼任	准教授	深澤泰弘 (39) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	兼任	准教授	深澤泰弘 (39) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	兼任	准教授	深澤泰弘 (40) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	兼任	准教授	深澤泰弘 (41) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 市民生活と法	兼任	准教授	深澤泰弘 (42) <平成28年4月> 修士(法学)	地域政策入門A 総合科学論 総合科学論 市民生活と法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名				
兼任	准教授	藤本幸一 (42) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 地域政策入門B 基礎法A 基礎法B 総合科学論 総合科学論 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	兼任	准教授	藤本幸一 (42) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 基礎法A 基礎法B 総合科学論 総合科学論 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	兼任	准教授	藤本幸一 (43) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 基礎法A 基礎法B 総合科学論 総合科学論 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会	兼任	准教授	藤本幸一 (44) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 基礎法A 基礎法B 総合科学論 総合科学論 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会 現代社会をみる視覚	兼任	准教授	藤本幸一 (45) <平成28年4月> 博士(法学)	地域政策入門A 基礎法A 基礎法B 総合科学論 総合科学論 憲法 知的財産入門 知財ワークショップ 公共社会 現代社会をみる視覚 地域環境演習H
兼任	准教授	杭田俊之 (50) <平成28年4月> 経済学修士	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	杭田俊之 (50) <平成28年4月> 経済学修士	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	杭田俊之 (51) <平成28年4月> 経済学修士	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	杭田俊之 (52) <平成28年4月> 経済学修士	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	杭田俊之 (53) <平成28年4月> 経済学修士	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ
兼任	准教授	齊藤彰一 (46) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	齊藤彰一 (46) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	齊藤彰一 (47) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	齊藤彰一 (48) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ	兼任	准教授	齊藤彰一 (49) <平成28年4月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 経済のしくみ
兼任	准教授	塚本善弘 (47) <平成28年4月> 修士(地域社会システム)	地域政策入門A 地域政策入門B 国際開発と環境・貧困 総合科学論 総合科学論 現代社会の社会学	兼任	准教授	塚本善弘 (47) <平成28年4月> 修士(地域社会システム)	地域政策入門A 国際開発と環境・貧困 総合科学論 総合科学論 現代社会の社会学 社会的人間論	兼任	准教授	塚本善弘 (48) <平成28年4月> 修士(地域社会システム)	地域政策入門A 国際開発と環境・貧困 総合科学論 総合科学論 現代社会の社会学 社会的人間論	兼任	准教授	塚本善弘 (49) <平成28年4月> 修士(地域社会システム)	地域政策入門A 国際開発と環境・貧困 総合科学論 総合科学論 現代社会の社会学 社会的人間論	兼任	准教授	塚本善弘 (50) <平成28年4月> 修士(地域社会システム)	地域政策入門A 国際開発と環境・貧困 総合科学論 総合科学論 現代社会の社会学 社会的人間論
兼任	准教授	寺崎正紀 (43) <平成28年4月> 博士(理学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 物質の世界	兼任	准教授	寺崎正紀 (43) <平成28年4月> 博士(理学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 物質の世界	兼任	准教授	寺崎正紀 (44) <平成28年4月> 博士(理学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 物質の世界	兼任	准教授	寺崎正紀 (45) <平成28年4月> 博士(理学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 物質の世界	兼任	准教授	寺崎正紀 (46) <平成28年4月> 博士(理学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 物質の世界
兼任	准教授	中島清隆 (41) <平成28年4月> 博士(学術)	地域政策入門A 地域政策入門B 環境政策論 総合科学論 総合科学論 持続可能なコミュニ ティづくり実践学 地元の企業に学ぶE S D 環境マネジメント実践学	兼任	准教授	中島清隆 (41) <平成28年4月> 博士(学術)	地域政策入門A 地域政策入門B 環境政策論 総合科学論 総合科学論 持続可能なコミュニ ティづくり実践学 地元の企業に学ぶE S D 環境マネジメント実践学	兼任	准教授	中島清隆 (42) <平成28年4月> 博士(学術)	地域政策入門A 地域政策入門B 環境政策論 総合科学論 総合科学論 持続可能なコミュニ ティづくり実践学 地元の企業に学ぶE S D 環境マネジメント実践学	兼任	准教授	中島清隆 (43) <平成28年4月> 博士(学術)	地域政策入門A 地域政策入門B 環境政策論 総合科学論 総合科学論 持続可能なコミュニ ティづくり実践学 地元の企業に学ぶE S D 環境マネジメント実践学	兼任	准教授	中島清隆 (44) <平成28年4月> 博士(学術)	地域政策入門A 地域政策入門B 環境政策論 総合科学論 総合科学論 持続可能なコミュニ ティづくり実践学 地元の企業に学ぶE S D 環境マネジメント実践学
兼任	准教授	新規採用 <平成29年4月>	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論	兼任	准教授	新規採用 <平成29年4月>	総合科学論 総合科学論	兼任	准教授	佐藤一光 (38) <平成29年10月> 博士(経済学)	総合科学論 総合科学論	兼任	准教授	佐藤一光 (39) <平成29年10月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 公共社会	兼任	准教授	佐藤一光 (40) <平成29年10月> 博士(経済学)	地域政策入門A 地域政策入門B 総合科学論 総合科学論 公共社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	松岡洋子 (55) <平成28年4月> 修士(地域研究)	日本語教授法講義 日本語教授法講義 上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E 地域と国際社会
兼任	教授	上清龍也 (52) <平成29年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習
兼任	教授	鎌田安久 (59) <平成29年4月> 体育学修士	運動生理学
兼任	教授	清水茂幸 (55) <平成29年4月> 体育学修士	コーチング論 バイオメカニクス 健康・スポーツB 健康・スポーツC(シーズン)
兼任	教授	藪 敏裕 (58) <平成28年4月> 文学修士	漢文学概論 漢文学講義 上級日本語G 地域課題演習D
兼任	教授	藪谷 収 (63) <平成29年4月> 教育学士	彫刻基礎 造形実習(彫刻)A 造形実習(彫刻)B 造形実習(彫刻)C 造形実習(彫刻)D 造形実習(彫刻)E 造形実習(彫刻)F 造形演習(彫刻)A 造形演習(彫刻)B 造形演習(彫刻)C 造形演習(彫刻)D
兼任	准教授	澤村省逸 (52) <平成28年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康づくり運動論 健康づくり運動実習 健康・スポーツC(シーズン)
兼任	准教授	金澤文緒 (38) <平成29年4月> 修士(文学)	美術史入門 美術史 美術史 美術史演習A 美術史演習B 美術史演習C 美術史演習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	松岡洋子 (56) <平成28年4月> 修士(地域研究)	日本語教授法講義 日本語教授法講義 上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB 地域課題演習E
兼任	教授	上清龍也 (52) <平成29年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康・スポーツA 健康・スポーツC
兼任	教授	鎌田安久 (59) <平成29年4月> 体育学修士	運動生理学 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	清水茂幸 (55) <平成29年4月> 体育学修士	コーチング論 バイオメカニクス 健康・スポーツB
兼任	教授	藪 敏裕 (58) <平成28年4月> 文学修士	漢文学概論 漢文学講義 地域課題演習D
兼任	教授	藪谷 収 (63) <平成29年4月> 教育学士	彫刻基礎 造形実習(彫刻)A 造形実習(彫刻)B 造形実習(彫刻)C 造形実習(彫刻)D 造形実習(彫刻)E 造形実習(彫刻)F 造形演習(彫刻)A 造形演習(彫刻)B 造形演習(彫刻)C 造形演習(彫刻)D
兼任	准教授	澤村省逸 (52) <平成28年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康づくり運動論 健康づくり運動実習 健康・スポーツC(シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	金澤文緒 (38) <平成29年4月> 修士(文学)	美術史入門 美術史 美術史 美術史演習A 美術史演習B 美術史演習C 美術史演習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	松岡洋子 (57) <平成28年4月> 修士(地域研究)	日本語教授法講義 日本語教授法講義 上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
兼任	教授	上清龍也 (53) <平成29年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康・スポーツA 健康・スポーツC
兼任	教授	鎌田安久 (60) <平成29年4月> 体育学修士	運動生理学 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	清水茂幸 (56) <平成29年4月> 体育学修士	コーチング論 バイオメカニクス 健康・スポーツB
兼任	教授	藪 敏裕 (59) <平成28年4月> 文学修士	漢文学概論 漢文学講義
兼任	教授	藪谷 収 (64) <平成29年4月> 教育学士	彫刻基礎 造形実習(彫刻)A 造形実習(彫刻)B 造形実習(彫刻)C 造形実習(彫刻)D 造形実習(彫刻)E 造形実習(彫刻)F 造形演習(彫刻)A 造形演習(彫刻)B 造形演習(彫刻)C 造形演習(彫刻)D
兼任	准教授	澤村省逸 (53) <平成28年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康づくり運動論 健康づくり運動実習 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	金澤文緒 (39) <平成29年4月> 修士(文学)	美術史入門 美術史 美術史 美術史演習A 美術史演習B 美術史演習C 美術史演習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	松岡洋子 (57) <平成28年4月> 修士(地域研究)	日本語教授法講義 日本語教授法講義 上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
兼任	教授	上清龍也 (54) <平成29年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康・スポーツA 健康・スポーツC
兼任	教授	鎌田安久 (61) <平成29年4月> 体育学修士	運動生理学 健康・スポーツ指導法 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	清水茂幸 (57) <平成29年4月> 体育学修士	コーチング論 健康・スポーツB
兼任	教授	藪 敏裕 (60) <平成28年4月> 文学修士	漢文学概論 漢文学講義
兼任	教授	藪谷 収 (65) <平成29年4月> 教育学士	彫刻基礎 造形実習(彫刻)A 造形実習(彫刻)B 造形実習(彫刻)C 造形実習(彫刻)D 造形実習(彫刻)E 造形実習(彫刻)F 造形演習(彫刻)A 造形演習(彫刻)B 造形演習(彫刻)C 造形演習(彫刻)D
兼任	准教授	澤村省逸 (54) <平成28年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康づくり運動論 健康づくり運動実習 健康・スポーツ指導法 健康・スポーツC(シーズン) 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	金澤文緒 (40) <平成29年4月> 修士(文学)	美術史入門 美術史 美術史 美術史演習A 美術史演習B 美術史演習C 美術史演習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	松岡洋子 (58) <平成28年4月> 修士(地域研究)	日本語教授法講義 日本語教授法講義 上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
兼任	教授	上清龍也 (55) <平成29年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康・スポーツA 健康・スポーツC
兼任	教授	鎌田安久 (62) <平成29年4月> 体育学修士	運動生理学 健康・スポーツ指導法 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	教授	清水茂幸 (58) <平成29年4月> 体育学修士	コーチング論 健康・スポーツB
兼任	教授	藪 敏裕 (61) <平成28年4月> 文学修士	漢文学概論 漢文学講義
兼任	教授	藪谷 収 (66) <平成29年4月> 教育学士	彫刻基礎 造形実習(彫刻)A 造形実習(彫刻)B 造形実習(彫刻)C 造形実習(彫刻)D 造形実習(彫刻)E 造形実習(彫刻)F 造形演習(彫刻)A 造形演習(彫刻)B 造形演習(彫刻)C 造形演習(彫刻)D
兼任	准教授	澤村省逸 (55) <平成28年4月> 博士(医学)	スポーツ科学実験・実習 健康づくり運動論 健康づくり運動実習 健康・スポーツ指導法 健康・スポーツA 健康・スポーツB
兼任	准教授	金澤文緒 (41) <平成29年4月> 修士(文学)	美術史入門 美術史 美術史 美術史演習A 美術史演習B 美術史演習C 美術史演習D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	溝口昭彦 (56) <平成29年4月> 修士(デザイン学) 絵画基礎 造形実習(絵画)A 造形実習(絵画)B 造形実習(絵画)C 造形実習(絵画)D 造形実習(絵画)E 造形実習(絵画)F 造形演習(絵画)A 造形演習(絵画)B 造形演習(絵画)C 造形演習(絵画)D
兼任	教授	立身政信 (64) <平成28年4月> 医学博士 初年次自由ゼミナール
兼任	講師	立身政信 (65) <平成29年4月> 医学博士 初年次自由ゼミナール 健康管理論
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 英語総合(初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語発展H
兼任	講師	行場次郎 (64) <平成30年4月> 博士(文学) 基礎心理学
兼任	講師	阿部恒之 (56) <平成30年4月> 博士(文学) 応用心理学
兼任	講師	辻本昌弘 (46) <平成30年4月> 博士(文学) 文化心理学
兼任	講師	瀬川昌久 (60) <平成30年4月> 学術博士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	溝口昭彦 (56) <平成29年4月> 修士(デザイン学) 絵画基礎 造形実習(絵画)A 造形実習(絵画)B 造形実習(絵画)C 造形実習(絵画)D 造形実習(絵画)E 造形実習(絵画)F 造形演習(絵画)A 造形演習(絵画)B 造形演習(絵画)C 造形演習(絵画)D
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (46) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 課題解決型国際研修(英語) 英語総合(初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語発展H

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	溝口昭彦 (57) <平成29年4月> 修士(デザイン学) 絵画基礎 造形実習(絵画)A 造形実習(絵画)B 造形実習(絵画)C 造形実習(絵画)D 造形実習(絵画)E 造形実習(絵画)F 造形演習(絵画)A 造形演習(絵画)B 造形演習(絵画)C 造形演習(絵画)D
兼任	准教授	大場(大沼)陽子 (42) <平成29年10月> 修士(音楽) 音楽理論 音楽理論
兼任	教授	小野田敏行 (54) <平成29年4月> 医学博士 健康管理論
兼任	講師	立身政信 (65) <平成30年4月> 医学博士 健康管理論
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (47) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 課題解決型国際研修(英語) 英語総合(初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	溝口昭彦 (58) <平成29年4月> 修士(デザイン学) 絵画基礎 造形実習(絵画)A 造形実習(絵画)B 造形実習(絵画)C 造形実習(絵画)D 造形実習(絵画)E 造形実習(絵画)F 造形演習(絵画)A 造形演習(絵画)B 造形演習(絵画)C 造形演習(絵画)D
兼任	准教授	大場(大沼)陽子 (43) <平成29年10月> 修士(音楽) 音楽理論 音楽理論
兼任	教授	小野田敏行 (55) <平成29年4月> 医学博士 健康管理論
兼任	講師	立身政信 (66) <平成30年4月> 医学博士 健康障害と予防
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (48) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 課題解決型国際研修(英語) 英語総合(初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)
兼任	講師	行場次郎 (64) <平成30年4月> 博士(文学) 基礎心理学
兼任	講師	阿部恒之 (56) <平成31年4月> 博士(文学) 応用心理学
兼任	講師	辻本昌弘 (46) <平成31年4月> 博士(文学) 文化心理学
兼任	講師	瀬川昌久 (60) <平成30年4月> 学術博士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	溝口昭彦 (59) <平成29年4月> 修士(デザイン学) 絵画基礎 造形実習(絵画)A 造形実習(絵画)B 造形実習(絵画)C 造形実習(絵画)D 造形実習(絵画)E 造形実習(絵画)F 造形演習(絵画)A 造形演習(絵画)B 造形演習(絵画)C 造形演習(絵画)D
兼任	准教授	大場(大沼)陽子 (44) <平成29年10月> 修士(音楽) 音楽理論 音楽理論
兼任	教授	小野田敏行 (56) <平成29年4月> 医学博士 健康管理論
兼任	講師	立身政信 (67) <平成30年4月> 医学博士 健康障害と予防
兼任	講師	ASANO ROBERT KEN (49) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米国) 課題解決型国際研修(英語) 英語総合(初級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級)
兼任	講師	行場次郎 (65) <平成30年4月> 博士(文学) 基礎心理学
兼任	講師	阿部恒之 (57) <平成31年4月> 博士(文学) 応用心理学
兼任	講師	辻本昌弘 (46) <平成31年4月> 博士(文学) 文化心理学
兼任	講師	瀬川昌久 (61) <平成30年4月> 学術博士 文化人類学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 駿 (34) <平成29年4月>			佐藤 駿 (34) <平成29年4月>	兼任	講師	佐藤 駿 (35) <平成29年4月> 博士(文学)	兼任	講師	佐藤 駿 (36) <平成29年4月> 博士(文学)			佐藤 駿 (36) <平成29年4月> 博士(文学)
		論理学			論理学			論理学			論理学			論理学
兼任	講師	川原正広 (44) <平成28年4月> 博士(情報科学)	兼任	講師	川原正広 (44) <平成28年4月> 博士(情報科学)	兼任	講師	川原正広 (45) <平成28年4月> 博士(情報科学)	兼任	講師	川原正広 (46) <平成28年4月> 博士(情報科学)			
		心理学通論			心理学通論			心理学通論 心理学基礎実験			心理学通論 心理学基礎実験			
		対人関係の心理学			対人関係の心理学			対人関係の心理学			対人関係の心理学			
兼任	講師	高島浩一郎 (64) <平成30年4月> 医学博士				兼任	講師	高島浩一郎 (64) <平成30年4月> 医学博士	兼任	講師	高島浩一郎 (65) <平成30年4月> 医学博士			高島浩一郎 (65) <平成30年4月> 医学博士
		生理学特講						生理学特講			生理学特講			生理学特講
兼任	講師	小林睦 (54) <平成29年4月> 博士(文学)												
		応用倫理学												
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>							兼任	講師	山本麻友美 (41) <令和元年10月> 修士(学術)			山本麻友美 (41) <令和元年10月> 修士(学術)
		心理療法論									心理学基礎実験			心理学基礎実験
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>							兼任	講師	高島浩一郎 (65) <平成30年4月> 医学博士			高島浩一郎 (65) <平成30年4月> 医学博士
		現代社会論									生理学特講			生理学特講
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>							兼任	講師	松田英子 (46) <平成30年4月> 博士(人文科学)			松田英子 (47) <平成30年4月> 博士(人文科学)
											心理療法論			心理療法論
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>							兼任	講師	水谷史男 (68) <平成30年4月> 社会学修士			
											現代社会論			
兼任	講師	早坂智佳 (52) <平成29年4月> 文学修士			早坂智佳 (52) <平成29年4月> 文学修士	兼任	講師	早坂智佳 (53) <平成29年4月> 文学修士	兼任	講師	早坂智佳 (54) <平成29年4月> 文学修士			早坂智佳 (54) <平成29年4月> 文学修士
		心理学基礎実験			心理学基礎実験			心理学基礎実験			心理学基礎実験			心理学基礎実験
兼任	講師	山崎剛信 (37) <平成29年4月> 修士			山崎剛信 (37) <平成29年4月> 修士	兼任	講師	山崎剛信 (38) <平成29年4月> 修士	兼任	講師	山崎剛信 (39) <平成29年4月> 修士			山崎剛信 (39) <平成29年4月> 修士
		心理学基礎実験			心理学基礎実験			心理学基礎実験			心理学基礎実験			心理学基礎実験
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>												
		社会情報学特講 A												
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>												
		社会情報学特講 B												
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>							兼任	講師	富田 恵 (53) <平成30年4月> 医学博士			富田 恵 (54) <平成30年4月> 医学博士
		健康障害と予防						健康障害と予防			健康障害と予防			健康障害と予防

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月> 健康障害と予防												
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月> スポーツと栄養												
兼任	講師	高橋一男 (55) <平成30年4月> 高等学校卒 スポーツトレーナー実習				兼任	講師	高橋一男 (55) <平成30年4月> 高等学校卒 スポーツトレーナー実習	兼任	講師	高橋一男 (56) <平成30年4月> 高等学校卒 スポーツトレーナー実習	兼任	講師	高橋一男 (56) <平成30年4月> 高等学校卒 スポーツトレーナー実習
兼任	講師	高橋光彦 (66) <平成30年4月> 学士 スポーツ政策論				兼任	講師	高橋光彦 (66) <平成30年4月> 学士 スポーツ政策論	兼任	講師	高橋光彦 (67) <平成30年4月> 学士 スポーツ政策論	兼任	講師	高橋光彦 (67) <平成30年4月> 学士 スポーツ政策論
兼任	講師	辻野稔哉 (53) <平成29年4月> 博士(文学) 現代文化特講A				兼任	講師	辻野稔哉 (53) <平成29年4月> 博士(文学) 現代文化特講A	兼任	講師	辻野稔哉 (54) <平成29年4月> 博士(文学) 現代文化特講A	兼任	講師	辻野稔哉 (55) <平成29年4月> 博士(文学) 現代文化特講A
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月> 現代文化特講B							兼任	講師	窪俊一 (63) <平成30年4月> 文学修士 現代文化特講A	兼任	講師	窪俊一 (64) <平成30年4月> 文学修士 現代文化特講A
兼任	講師	遠藤隆 (60) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A メディア文化論特講B				兼任	講師	遠藤隆 (60) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A メディア文化論特講B	兼任	講師	遠藤隆 (61) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A メディア文化論特講B	兼任	講師	遠藤隆 (62) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A メディア文化論特講B
兼任	講師	相原優一 (55) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A				兼任	講師	相原優一 (55) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A	兼任	講師	相原優一 (56) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A	兼任	講師	相原優一 (57) <平成29年4月> 学士 メディア文化論特講A
兼任	講師	海老名勝宏 (59) <平成29年4月> 高等学校卒 メディア文化論特講A				兼任	講師	海老名勝宏 (59) <平成29年4月> 高等学校卒 メディア文化論特講A	兼任	講師	海老名勝宏 (60) <平成29年4月> 高等学校卒 メディア文化論特講A	兼任	講師	海老名勝宏 (61) <平成29年4月> 高等学校卒 メディア文化論特講A
兼任	講師	諏訪昌広 (51) <平成29年4月> 高等学校卒 メディア文化論特講B							兼任	講師	諏訪昌広 (52) <平成30年4月> 高等学校卒 メディア文化論特講B	兼任	講師	諏訪昌広 (52) <平成30年4月> 高等学校卒 メディア文化論特講B
兼任	講師	新規採用 <平成29年10月> メディア文化論特講A				兼任	講師	古戸英彦 (58) <平成29年10月> 高等学校卒 メディア文化論特講A	兼任	講師	古戸英彦 (59) <平成29年10月> 高等学校卒 メディア文化論特講A	兼任	講師	古戸英彦 (60) <平成29年10月> 高等学校卒 メディア文化論特講A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	新規採用 <平成29年10月> メディア文化論特講A		小山憲明 (53) <平成29年10月> 学士 メディア文化論特講A			
兼任	講師	Blair Benjamin Reed (48) <平成28年4月> Master of Arts(米国) アカデミック・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ 英語コミュニケーション発展 英語コミュニケーション発展 英語コミュニケーション実践 英語コミュニケーション実践 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級)	Blair Benjamin Reed (48) <平成28年4月> Master of Arts(米国) アカデミック・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ 英語コミュニケーション発展 英語コミュニケーション発展 英語コミュニケーション実践 英語コミュニケーション実践 英語総合(上級) 英語総合(上級)	Blair Benjamin Reed (49) <平成28年4月> Master of Arts(米国) アカデミック・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ 英語コミュニケーション発展 英語コミュニケーション発展 英語コミュニケーション実践 英語コミュニケーション実践 英語総合(上級) 英語総合(上級)	Blair Benjamin Reed (50) <平成28年4月> Master of Arts(米国) アカデミック・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ 英語コミュニケーション実践 英語コミュニケーション実践 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級) 英語総合(中級)	Blair Benjamin Reed (51) <平成28年4月> Master of Arts(米国) アカデミック・イングリッシュ アカデミック・イングリッシュ 英語コミュニケーション実践 英語コミュニケーション実践 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級) 英語総合(中級)	
兼任	講師	小川修平 (45) <平成29年4月> M.A. MBA パワーアップ・イングリッシュA パワーアップ・イングリッシュB		小川修平 (45) <平成29年4月> M.A. MBA パワーアップ・イングリッシュA パワーアップ・イングリッシュB		小川修平 (46) <平成29年4月> M.A. MBA パワーアップ・イングリッシュA パワーアップ・イングリッシュB	小川修平 (47) <平成29年4月> M.A. MBA パワーアップ・イングリッシュA パワーアップ・イングリッシュB 英語総合(上級)
兼任	講師	熊本哲也 (57) <平成28年4月> 文学修士 フランス語コミュニケーション発展A フランス語コミュニケーション発展B 初級フランス語(入門)	熊本哲也 (57) <平成28年4月> 文学修士 フランス語コミュニケーション発展A フランス語コミュニケーション発展B	熊本哲也 (58) <平成28年4月> 文学修士 フランス語コミュニケーション発展A	熊本哲也 (59) <平成28年4月> 文学修士 フランス語コミュニケーション発展A 初級フランス語(入門)	熊本哲也 (60) <平成28年4月> 文学修士 初級フランス語(入門)	
兼任	講師	柳沢文昭 (67) <平成29年4月> 文学修士 フランス文化論講義A		柳沢文昭 (67) <平成29年4月> 文学修士 フランス文化論講義A 初級フランス語(発展)	柳沢文昭 (68) <平成29年4月> 文学修士 フランス文化論講義A	柳沢文昭 (69) <平成29年4月> 文学修士 フランス文化論講義A フランス語コミュニケーション発展A	
兼任	講師	海老澤君夫 (70) <平成29年4月> 文学修士 総合ドイツ語A 総合ドイツ語B 総合ドイツ語C	海老澤君夫 (69) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	海老澤君夫 (70) <平成28年4月> 文学修士 総合ドイツ語A 総合ドイツ語B 総合ドイツ語C 初級ドイツ語(入門)	海老澤君夫 (71) <平成28年4月> 文学修士 総合ドイツ語A 総合ドイツ語B 総合ドイツ語C 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	海老澤君夫 (72) <平成28年4月> 文学修士 総合ドイツ語A 総合ドイツ語B 総合ドイツ語C 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	
兼任	講師	大嶋由美 (50) <平成29年4月> 文学修士 ドイツ語コミュニケーション発展A ドイツ語コミュニケーション発展B ドイツ語コミュニケーション発展C	大嶋由美 (49) <平成28年4月> 文学修士 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	大嶋由美 (50) <平成28年4月> 文学修士 ドイツ語コミュニケーション発展A ドイツ語コミュニケーション発展B ドイツ語コミュニケーション発展C 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	大嶋由美 (51) <平成28年4月> 文学修士 ドイツ語コミュニケーション発展A ドイツ語コミュニケーション発展B ドイツ語コミュニケーション発展C 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	大嶋由美 (52) <平成28年4月> 文学修士 ドイツ語コミュニケーション発展A ドイツ語コミュニケーション発展B 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	山口春樹 (63) <平成28年4月> 修士(ドイツ語ドイツ文学)	山口春樹 (63) <平成28年4月> 修士(ドイツ語ドイツ文学)	山口春樹 (64) <平成28年4月> 修士(ドイツ語ドイツ文学)	山口春樹 (65) <平成28年4月> 修士(ドイツ語ドイツ文学)	山口春樹 (65) <平成28年4月> 修士(ドイツ語ドイツ文学)	山口春樹 (65) <平成28年4月> 修士(ドイツ語ドイツ文学)
		初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	ドイツ語コミュニケーション各種 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	ドイツ語コミュニケーション各種 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	ドイツ語コミュニケーション各種 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	ドイツ語コミュニケーション各種 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
兼任	講師	KOROBOV DMITRY (37) <平成28年4月> 修士(学術)	KOROBOV DMITRY (37) <平成28年4月> 修士(学術)	KOROBOV DMITRY (38) <平成28年4月> 修士(学術)	KOROBOV DMITRY (39) <平成28年4月> 修士(学術)	KOROBOV DMITRY (40) <平成28年4月> 修士(学術)	KOROBOV DMITRY (40) <平成28年4月> 修士(学術)
		ロシア語コミュニケーション実践D ロシア語コミュニケーション実践E ロシア語コミュニケーション実践F ロシア語実践F ロシア語作文	ロシア語コミュニケーション実践D ロシア語コミュニケーション実践E ロシア語コミュニケーション実践F ロシア語実践F ロシア語作文	ロシア語コミュニケーション実践D ロシア語コミュニケーション実践E ロシア語コミュニケーション実践F ロシア語実践F ロシア語作文 ロシア語コミュニケーション発展A	ロシア語コミュニケーション実践D ロシア語コミュニケーション実践E ロシア語コミュニケーション実践F ロシア語実践F ロシア語作文 ロシア語コミュニケーション発展A ロシア語コミュニケーション発展B ロシア語コミュニケーション発展C	ロシア語コミュニケーション実践D ロシア語コミュニケーション実践E ロシア語コミュニケーション実践F ロシア語実践F ロシア語作文 ロシア語コミュニケーション発展A ロシア語コミュニケーション発展B ロシア語コミュニケーション発展C	ロシア語コミュニケーション実践D ロシア語コミュニケーション実践E ロシア語コミュニケーション実践F ロシア語実践F ロシア語作文 ロシア語コミュニケーション発展A ロシア語コミュニケーション発展B ロシア語コミュニケーション発展C
		初級ロシア語(発展) 中級ロシア語	初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)	初級ロシア語(発展) 初級ロシア語(入門)
兼任	講師	長野俊一 (67) <平成29年4月> 文学修士					
		ロシア文学・文化論講義 ロシア文学・文化論演習A ロシア文学・文化論演習B ロシア文学・文化論演習C					
兼任	講師	増田エレーナ (37) <平成28年4月> 修士(学術)	増田エレーナ (37) <平成28年4月> 修士(学術)	増田エレーナ (38) <平成28年4月> 修士(学術)	増田エレーナ (39) <平成28年4月> 修士(学術)	増田エレーナ (40) <平成28年4月> 修士(学術)	増田エレーナ (40) <平成28年4月> 修士(学術)
		初級ロシア語(入門) 中級ロシア語	中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	総合ロシア語 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	総合ロシア語 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	総合ロシア語 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)	総合ロシア語 中級ロシア語 初級ロシア語(発展)
兼任	講師	八木光則 (64) <平成29年4月> 学士		八木光則 (64) <平成29年4月> 学士	八木光則 (65) <平成29年4月> 学士	八木光則 (66) <平成29年4月> 学士	八木光則 (66) <平成29年4月> 学士
		考古学講義A 考古学講義B 考古学各論A 考古学各論B		考古学講義A 考古学講義B 考古学各論A 考古学各論B	考古学講義A 考古学講義B 考古学各論A 考古学各論B	考古学講義A 考古学講義B 考古学各論A 考古学各論B	考古学講義A 考古学講義B 考古学各論A 考古学各論B
兼任	講師	砂山稔 (70) <平成29年4月> 文学博士	砂山稔 (69) <平成28年4月> 文学博士	砂山稔 (70) <平成28年4月> 文学博士			
		中国思想史講義 中国思想史講義 中国思想史特講A 中国思想史特講B	中国の文学	中国思想史講義 中国思想史講義 中国思想史特講A 中国思想史特講B 中国の文学			
兼任	講師	福本郁子 (50) <平成29年4月> 博士(文学)		福本郁子 (50) <平成29年4月> 博士(文学)	福本郁子 (51) <平成29年4月> 博士(文学)	福本郁子 (52) <平成29年4月> 博士(文学)	福本郁子 (52) <平成29年4月> 博士(文学)
		中国文学講義 中国文学講義 中国文学特講A 中国文学特講B		中国文学講義 中国文学講義 中国文学特講A 中国文学特講B	中国文学講義 中国文学講義 中国文学特講A 中国文学特講B 中国思想史特講A 中国思想史特講B 中国の文学	中国文学講義 中国文学講義 中国文学特講A 中国文学特講B 中国思想史特講A 中国思想史特講B 中国思想史講義 中国の文学	中国文学講義 中国文学講義 中国文学特講A 中国文学特講B 中国思想史特講A 中国思想史特講B 中国思想史講義 中国の文学
兼任	講師	藤本灯 (35) <平成29年4月> 博士(文学)		藤本灯 (35) <平成29年4月> 博士(文学)	藤本灯 (36) <平成29年4月> 博士(文学)	藤本灯 (37) <平成29年4月> 博士(文学)	藤本灯 (37) <平成29年4月> 博士(文学)
		日本語学特講C		日本語学特講C	日本語学特講C	日本語学特講C	日本語学特講C
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>			竹田晃子 (49) <平成30年10月> 博士(文学)	竹田晃子 (50) <平成30年10月> 博士(文学)	竹田晃子 (50) <平成30年10月> 博士(文学)
		日本語学特講D			日本語学特講D	日本語学特講D	日本語学特講D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>				兼任	講師	兼代敬雄 (58) <平成30年4月> 博士(歴史学)	兼任	講師	兼代敬雄 (58) <平成30年4月> 博士(歴史学)	兼任	講師	兼代敬雄 (58) <平成30年4月> 博士(歴史学)
		日本史特講D						日本史特講D			日本史特講D			日本史特講D
兼任	講師	岡安儀之 (40) <平成29年4月> 博士(文学)				兼任	講師	岡安儀之 (40) <平成29年4月> 博士(文学)	兼任	講師	岡安儀之 (41) <平成29年4月> 博士(文学)			
		日本思想史特講C						日本思想史特講C			日本思想史特講C			
兼任	講師	井上岳彦 (38) <平成30年4月> 博士(学術)				兼任	講師	井上岳彦 (38) <平成31年4月> 博士(学術)	兼任	講師	井上岳彦 (38) <平成31年4月> 博士(学術)			
		アジア史特講D アジア史特講E						アジア史特講E			アジア史特講E			
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>				兼任	講師	河野剛彦 (37) <平成30年4月> 修士(史学)	兼任	講師	松元季久代 (65) <平成30年4月> 修士	兼任	講師	河野剛彦 (38) <平成30年4月> 修士(史学)
		日本文学講義C						日本文学講義C			日本文学講義C			日本文学講義C
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>				兼任	講師	新規採用 <平成31年4月>	兼任	講師	新規採用 <令和元年10月>	兼任	講師	新規採用 <令和元年10月>
		中国語学特講A 中国語学特講B						中国語学特講B			中国語学特講B			中国語学特講B
兼任	講師	新規採用 <平成30年4月>				兼任	講師	荒木典子 (39) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	荒木典子 (40) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	荒木典子 (40) <平成30年4月> 博士(文学)
		漢文						中国語学特講A			中国語学特講A			中国語学特講A
兼任	講師	堀内正人 (68) <平成30年4月> 学士				兼任	講師	吉原 秋 (50) <平成29年4月> 修士	兼任	講師	吉原 秋 (51) <平成29年4月> 修士	兼任	講師	吉原 秋 (52) <平成29年4月> 修士
		造形演習(応用書法)						西洋史講義A 西洋史特講C			西洋史講義A 西洋史特講C			西洋史講義A 西洋史特講C
兼任	講師	堀内正人 (68) <平成30年4月> 学士				兼任	講師	堀内正人 (68) <平成30年4月> 学士	兼任	講師	堀内正人 (68) <平成30年4月> 学士	兼任	講師	堀内正人 (69) <平成30年4月> 学士
		造形演習(応用書法)						造形演習(応用書法)			造形演習(応用書法)			造形演習(応用書法)
兼任	講師	白藤淳一 (35) <平成29年4月> 修士				兼任	講師	白藤淳一 (35) <平成29年4月> 修士						
		音楽理論 音楽理論						音楽理論 音楽理論						
兼任	講師	小藤律子 (70) <平成29年4月> 学士				兼任	講師	小藤律子 (70) <平成29年4月> 学士						
		造形実習(染織) 造形演習(染織)						造形実習(染織) 造形演習(染織)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	佐々木貴子 (50) <平成29年4月> 学士 造形実習(染織) 造形演習(染織)
		戸村茂樹 (65) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
兼任	講師	田村晴樹 (63) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
		金沢英徳 (51) <平成29年4月> 学士 造形実習(窯芸) 造形実習(窯芸) 造形演習(窯芸) 造形演習(窯芸)
兼任	講師	伊藤健宏 (43) <平成29年4月> 博士(経済学) 社会保障論 社会保障論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤健宏 (43) <平成29年4月> 博士(経済学) 社会保障論 社会保障論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	佐々木貴子 (50) <平成29年4月> 学士 造形実習(染織) 造形演習(染織)
		戸村茂樹 (65) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
兼任	講師	田村晴樹 (63) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
		金沢英徳 (51) <平成29年4月> 学士 造形実習(窯芸) 造形実習(窯芸) 造形演習(窯芸) 造形演習(窯芸)
兼任	講師	伊藤健宏 (43) <平成29年4月> 博士(経済学) 社会保障論 社会保障論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	佐々木貴子 (51) <平成29年4月> 学士 造形実習(染織) 造形演習(染織) 造形実習(染織) 造形演習(染織)
		戸村茂樹 (66) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
兼任	講師	田村晴樹 (64) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
		金沢英徳 (52) <平成29年4月> 学士 造形実習(窯芸) 造形実習(窯芸) 造形演習(窯芸) 造形演習(窯芸)
兼任	講師	伊藤健宏 (44) <平成29年4月> 博士(経済学) 社会保障論 社会保障論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	佐々木貴子 (52) <平成29年4月> 学士 造形実習(染織) 造形演習(染織) 造形実習(染織) 造形演習(染織)
		戸村茂樹 (67) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
兼任	講師	田村晴樹 (65) <平成29年4月> 学士 造形実習(版画) 造形演習(版画)
		金沢英徳 (53) <平成29年4月> 学士 造形実習(窯芸) 造形実習(窯芸) 造形演習(窯芸) 造形演習(窯芸)
兼任	講師	伊藤健宏 (45) <平成29年4月> 博士(経済学) 社会保障論 社会保障論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月>						<就任(予定)年月>
		担当授業科目名						
兼任	教授	阿久津 洋巳 (63) <平成28年4月> 哲学博士(Ph.D.) (米国)						
		心の理解						
兼任	講師	阿久津 洋巳 (65) <平成30年4月> 哲学博士(Ph.D.) (米国)						
		心の理解						
兼任	教授	我妻 則明 (64) <平成28年4月> 保健学博士	兼任	教授	我妻 則明 (64) <平成28年4月> 保健学博士			
		心の理解 心と表象			心と表象			
兼任	講師	我妻 則明 (65) <平成29年4月> 保健学博士						
		心の理解 心と表象				兼任	講師	我妻 則明 (66) <平成29年4月> 保健学博士
								心と表象
兼任	教授	宇佐美 公生 (59) <平成28年4月> 文学修士	兼任	教授	宇佐美 公生 (59) <平成28年4月> 文学修士			
		倫理学の世界			倫理学の世界			兼任
						兼任	教授	宇佐美 公生 (62) <平成28年4月> 文学修士
								倫理学の世界
兼任	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士	兼任	教授	遠藤 匡俊 (61) <平成28年4月> 理学博士			
		地域と生活			地域と生活			兼任
						兼任	教授	遠藤 匡俊 (64) <平成28年4月> 理学博士
								地域と生活
兼任	教授	大野 眞男 (61) <平成28年4月> 文学修士	兼任	教授	大野 眞男 (61) <平成28年4月> 文学修士			
		上級日本語H 言葉の世界			上級日本語H			
兼任	教授	川田 浩一 (50) <平成28年4月> 博士(数学)						
		数理のひろがり						
兼任	教授	菅野 文夫 (60) <平成28年4月> 文学修士	兼任	教授	菅野 文夫 (60) <平成28年4月> 文学修士			
		アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化			アジアの思想と文化 日本の歴史と文化 アジアの歴史と文化			兼任
						兼任	教授	菅野 文夫 (63) <平成28年4月> 文学修士
								アジアの思想と文化 日本の歴史と文化
兼任	教授	菊地 悟 (58) <平成28年4月> 文学修士	兼任	教授	菊地 悟 (58) <平成28年4月> 文学修士			
		上級日本語D			上級日本語D			兼任
						兼任	教授	菊地 悟 (61) <平成28年4月> 文学修士
								上級日本語D
兼任	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月> 博士(理学)	兼任	教授	武井 隆明 (63) <平成28年4月> 博士(理学)			
		自然のしくみ 図書館への招待			自然のしくみ			
兼任	講師	武井 隆明 (65) <平成30年4月> 博士(理学)						
		自然のしくみ 図書館への招待				兼任	講師	武井 隆明 (66) <平成30年4月> 博士(理学)
								自然のしくみ
兼任	教授	土井 宣夫 (64) <平成28年4月> 博士(理学)	兼任	教授	土井 宣夫 (64) <平成28年4月> 博士(理学)			
		地域と社会 自然災害と社会			地域と社会 自然災害と社会			
兼任	講師	土井 宣夫 (65) <平成29年4月> 博士(理学)						
		地域と社会 自然災害と社会				兼任	講師	土井 宣夫 (66) <平成29年4月> 博士(理学)
								自然災害と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	名越 利率 (60) <平成28年4月> 博士(教育学)	三陸の研究												
兼任	教授	麥倉 哲 (60) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	麥倉 哲 (60) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論 現代社会の社会学	兼任	教授	麥倉 哲 (61) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論	兼任	教授	麥倉 哲 (62) <平成28年4月> 博士(人間科学)	社会的人間論 現代社会の社会学
兼任	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法	兼任	教授	菊地 洋 (44) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法	兼任	教授	菊地 洋 (45) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法	兼任	教授	菊地 洋 (46) <平成28年4月> 博士(法学)	憲法
兼任	教授	清水 将 (49) <平成28年4月> 修士(スポーツ科学)	健康・スポーツA 健康・スポーツB												
兼任	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月> 芸術学修士	芸術の世界	兼任	教授	煤孫 康二 (64) <平成28年4月> 芸術学修士	芸術の世界								
兼任	講師	煤孫 康二 (65) <平成28年4月> 芸術学修士	芸術の世界												
兼任	准教授	土屋 明広 (41) <平成28年4月> 博士(法学)	現代社会の社会学												
兼任	准教授	HALL JAMES MERIWETHER (41) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	英語総合(上級)					兼任	准教授	HALL JAMES MERIWETHER (43) <平成28年4月> Master of Arts(米国)	英語総合(上級)				
兼任	准教授	本田 卓 (44) <平成28年4月> 博士(理学)	自然と数理の世界	兼任	准教授	本田 卓 (44) <平成28年4月> 博士(理学)	自然と数理の世界	兼任	准教授	本田 卓 (45) <平成28年4月> 博士(理学)	自然と数理の世界 数運のひろがり	兼任	准教授	本田 卓 (46) <平成28年4月> 博士(理学)	自然と数理の世界 数運のひろがり
兼任	准教授	三井 隆弘 (45) <平成28年4月> 博士(医学)	社会的人間論	兼任	准教授	三井 隆弘 (45) <平成28年4月> 博士(医学)	社会的人間論	兼任	准教授	三井 隆弘 (46) <平成28年4月> 博士(医学)	社会的人間論	兼任	准教授	三井 隆弘 (47) <平成28年4月> 博士(医学)	社会的人間論
兼任	准教授	安井 もゆる (52) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化	兼任	准教授	安井 もゆる (52) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化	兼任	准教授	安井 もゆる (54) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化	兼任	准教授	安井 もゆる (55) <平成28年4月> 博士(文学)	欧米の歴史と文化
				兼任	教授	押切 潔一 (62) <平成28年4月> 理学博士	数運のひろがり								
				兼任	准教授	梶原 昌五 (58) <平成28年4月> 理学修士	動物の環境								
				兼任	教授	大塚 博彦 (55) <平成28年4月> 文学修士	英語総合(初級)								
				兼任	准教授	宮川 洋一 (52) <平成28年4月> 博士(学校教育学)	情報基礎	兼任	准教授	宮川 洋一 (53) <平成28年4月> 博士(学校教育学)	情報基礎	兼任	准教授	宮川 洋一 (54) <平成28年4月> 博士(学校教育学)	情報基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)			
		<就任(予定)年月>						<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名					
			兼任 准教授	中西 實裕 (46) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任 准教授	中西 實裕 (47) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任 准教授	中西 實裕 (48) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任 准教授	中西 實裕 (49) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎
					兼任 教授	山崎 友子 (64) <平成29年4月> 教育学修士 英語総合(中級)				
					兼任 教授	吉井 洋二 (58) <平成29年4月> 数学博士 自然と数理	兼任 教授	吉井 洋二 (59) <平成29年4月> 数学博士 自然と数理	兼任 教授	吉井 洋二 (60) <平成29年4月> 数学博士 自然と数理
							兼任 教授	安川洋生 (56) <平成30年4月> 博士(理学) 生活と環境	兼任 教授	安川洋生 (56) <平成30年4月> 博士(理学) 生活と環境
									兼任 教授	塚野 直樹 (60) <平成31年4月> 修士(英語英文学) 英語総合(上級)
					兼任 准教授	芝 陽子 (41) <平成29年4月> 博士(理学) 初年次自由ゼミナール	兼任 准教授	芝 陽子 (42) <平成29年4月> 博士(理学) 初年次自由ゼミナール	兼任 准教授	芝 陽子 (43) <平成29年4月> 博士(理学) 初年次自由ゼミナール
兼任	教授	尾台 喜孝 (57) <平成28年4月> 博士(理学) 数理のひろがり	兼任	尾台 喜孝 (57) <平成28年4月> 博士(理学) 数理のひろがり	兼任	尾台 喜孝 (58) <平成28年4月> 博士(理学) 数理のひろがり	兼任	尾台 喜孝 (59) <平成28年4月> 博士(理学) 数理のひろがり	兼任	尾台 喜孝 (60) <平成28年4月> 博士(理学) 数理のひろがり
兼任	教授	成田 晋也 (47) <平成28年4月> 博士(理学) 科学技術	兼任	成田 晋也 (47) <平成28年4月> 博士(理学) 科学技術	兼任	成田 晋也 (48) <平成28年4月> 博士(理学) 科学技術	兼任	成田 晋也 (49) <平成28年4月> 博士(理学) 科学技術	兼任	成田 晋也 (50) <平成28年4月> 博士(理学) 科学技術
兼任	教授	西崎 滋 (61) <平成28年4月> 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会	兼任	西崎 滋 (61) <平成28年4月> 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会	兼任	西崎 滋 (62) <平成28年4月> 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会	兼任	西崎 滋 (63) <平成28年4月> 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会	兼任	西崎 滋 (64) <平成28年4月> 理学博士 宇宙のしくみ 地球環境と社会
兼任	教授	石垣 剛 (45) <平成28年4月> 博士(理学) 宇宙のしくみ	兼任	石垣 剛 (45) <平成28年4月> 博士(理学) 宇宙のしくみ	兼任	石垣 剛 (46) <平成28年4月> 博士(理学) 宇宙のしくみ	兼任	石垣 剛 (47) <平成28年4月> 博士(理学) 宇宙のしくみ	兼任	石垣 剛 (48) <平成28年4月> 博士(理学) 宇宙のしくみ
兼任	教授	川崎 秀二 (48) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	兼任	川崎 秀二 (48) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	兼任	川崎 秀二 (49) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	兼任	川崎 秀二 (50) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理	兼任	川崎 秀二 (51) <平成28年4月> 博士(工学) 自然と数理
兼任	教授	奈良 光紀 (42) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	兼任	奈良 光紀 (42) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	兼任	奈良 光紀 (43) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	兼任	奈良 光紀 (44) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理	兼任	奈良 光紀 (45) <平成28年4月> 博士(理学) 自然と数理
兼任	教授	花見 仁史 (57) <平成28年4月> 理学博士 自然のしくみ	兼任	花見 仁史 (57) <平成28年4月> 理学博士 自然のしくみ	兼任	花見 仁史 (58) <平成28年4月> 理学博士 自然のしくみ	兼任	花見 仁史 (59) <平成28年4月> 理学博士 自然のしくみ	兼任	花見 仁史 (60) <平成28年4月> 理学博士 自然のしくみ
兼任	教授	吉澤 正人 (63) <平成28年4月> 理学博士 物質の世界	兼任	吉澤 正人 (63) <平成28年4月> 理学博士 物質の世界	兼任	吉澤 正人 (64) <平成28年4月> 理学博士 物質の世界				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名				
兼任	講師	吉澤 正人 (65) <平成30年4月> 理学博士 物質の世界										兼任	講師	吉澤 正人 (66) <平成31年4月> 理学博士 自然と法則				
									兼任	教授	宮島信也 (39) <平成30年4月> 博士(情報科学) 数理のひろがり		兼任	教授	宮島信也 (40) <平成30年4月> 博士(情報科学) 数理のひろがり			
兼任	教授	海田 輝之 (63) <平成28年4月> 工学博士 都市と環境	兼任	教授	海田 輝之 (63) <平成28年4月> 工学博士 都市と環境	兼任	教授	海田 輝之 (64) <平成28年4月> 工学博士 都市と環境										
兼任	講師	海田 輝之 (65) <平成30年4月> 工学博士 都市と環境							兼任	講師	海田 輝之 (65) <平成30年4月> 工学博士 都市と環境		兼任	講師	海田 輝之 (65) <平成30年4月> 工学博士 都市と環境			
兼任	教授	中澤 廣 (63) <平成28年4月> 工学博士 廃棄物と環境	兼任	教授	中澤 廣 (63) <平成28年4月> 工学博士 廃棄物と環境	兼任	教授	中澤 廣 (64) <平成28年4月> 工学博士 廃棄物と環境										
兼任	講師	中澤 廣 (65) <平成30年4月> 工学博士 廃棄物と環境																
兼任	准教授	小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 若手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	兼任	准教授	小野寺 英輝 (54) <平成28年4月> 工学博士 若手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	兼任	准教授	小野寺 英輝 (55) <平成28年4月> 工学博士 若手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会	兼任	准教授	小野寺 英輝 (56) <平成28年4月> 工学博士 若手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会		兼任	准教授	小野寺 英輝 (57) <平成28年4月> 工学博士 若手大学ミュージアム学 科学・技術と現代社会			
兼任	准教授	山本 英和 (49) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	兼任	准教授	山本 英和 (49) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	兼任	准教授	山本 英和 (50) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術	兼任	准教授	山本 英和 (51) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術		兼任	准教授	山本 英和 (52) <平成28年4月> 博士(理学) くらしと科学技術			
兼任	教授	出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	教授	出戸 秀明 (64) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎													
兼任	講師	出戸 秀明 (65) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎				兼任	講師	出戸 秀明 (65) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	講師	出戸 秀明 (66) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎		兼任	講師	出戸 秀明 (67) <平成29年4月> 博士(工学) 情報基礎			
兼任	准教授	山口 明 (51) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	准教授	山口 明 (51) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	准教授	山口 明 (52) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	准教授	山口 明 (53) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎		兼任	准教授	山口 明 (54) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎			
												兼任	准教授	松山克胤 (41) <平成30年4月> 博士(工学) 情報基礎		兼任	准教授	松山克胤 (42) <平成30年4月> 博士(工学) 情報基礎
兼任	准教授	三好 扶 (43) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎	兼任	准教授	三好 扶 (43) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎	兼任	准教授	三好 扶 (44) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎	兼任	准教授	三好 扶 (45) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎		兼任	准教授	三好 扶 (46) <平成28年4月> 博士(学術) 情報基礎			
兼任	准教授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	准教授	大坊 真洋 (50) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	准教授	大坊 真洋 (51) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎	兼任	准教授	大坊 真洋 (52) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎		兼任	准教授	大坊 真洋 (53) <平成28年4月> 博士(工学) 情報基礎			
兼任	准教授	立澤 文見 (48) <平成28年4月> 博士(農学) 植物栽培と環境テクノロ ジ	兼任	准教授	立澤 文見 (48) <平成28年4月> 博士(農学) 植物栽培と環境テクノロ ジ	兼任	准教授	立澤 文見 (49) <平成28年4月> 博士(農学) 植物栽培と環境テクノロ ジ	兼任	准教授	立澤 文見 (50) <平成28年4月> 博士(農学) 植物栽培と環境テクノロ ジ		兼任	准教授	立澤 文見 (51) <平成28年4月> 博士(農学) 植物栽培と環境テクノロ ジ			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	河合 成直 (50) <平成28年4月> 農学博士 水と環境												
兼任	教授	西山 賢一 (50) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ												
			兼任	准教授	塚本 知玄 (58) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼任	准教授	塚本 知玄 (50) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼任	教授	塚本 知玄 (60) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼任	教授	塚本 知玄 (61) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎
						兼任	准教授	立石 貴浩 (55) <平成28年4月> 博士(学術) 生命のしくみ	兼任	准教授	立石 貴浩 (56) <平成28年4月> 博士(学術) 生命のしくみ 農薬物と環境	兼任	准教授	立石 貴浩 (57) <平成28年4月> 博士(学術) 農薬物と環境
兼任	講師	松木(佐藤)佐和子 (40) <平成28年4月> 博士(農学) 「環境」を考える										兼任	講師	松木(佐藤)佐和子 (43) <平成28年4月> 博士(農学) 「環境」を考える
			兼任	准教授	伊藤 幸男 (45) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼任	准教授	伊藤 幸男 (46) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼任	准教授	伊藤 幸男 (47) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼任	准教授	伊藤 幸男 (48) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎
			兼任	教授	関野 登 (57) <平成28年4月> 農学博士 森林と環境	兼任	教授	関野 登 (58) <平成28年4月> 農学博士 森林と環境						
						兼任	准教授	山本 清隆 (44) <平成28年4月> 博士(農) 「環境」を考える						
兼任	教授	廣田 純一 (61) <平成28年4月> 農学博士 初年次自由ゼミナール	兼任	教授	廣田 純一 (61) <平成28年4月> 農学博士 初年次自由ゼミナール 現代の環境問題	兼任	教授	廣田 純一 (62) <平成28年4月> 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域課題演習C 地域課題演習H	兼任	教授	廣田 純一 (63) <平成28年4月> 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域課題演習H 地域課題演習B	兼任	教授	廣田 純一 (64) <平成28年4月> 農学博士 初年次自由ゼミナール 地域課題演習H 地域課題演習B
			兼任	准教授	木下 幸雄 (45) <平成28年4月> 博士(農学) 水と環境	兼任	准教授	木下 幸雄 (46) <平成28年4月> 博士(農学) 水と環境	兼任	准教授	木下 幸雄 (47) <平成28年4月> 博士(農学) 水と環境			
						兼任	准教授	濱上 邦彦 (35) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎						
						兼任	教授	田中 教幸 (63) <平成28年4月> 博士(水産学) 地域課題演習H	兼任	教授	田中 教幸 (64) <平成28年4月> 博士(水産学) 地域課題演習H			
兼任	教授	佐野 宏明 (61) <平成28年4月> 農学博士 動物と環境 環境の科学	兼任	教授	佐野 宏明 (61) <平成28年4月> 農学博士 環境の科学	兼任	教授	佐野 宏明 (62) <平成28年4月> 農学博士 環境の科学	兼任	教授	佐野 宏明 (63) <平成28年4月> 農学博士 環境の科学	兼任	教授	佐野 宏明 (64) <平成28年4月> 農学博士 環境の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	小田 伸一 (58) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼任	准教授	小田 伸一 (58) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼任	准教授	小田 伸一 (59) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼任	准教授	小田 伸一 (60) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境	兼任	准教授	小田 伸一 (61) <平成28年4月> 農学博士 人の暮らしと生物環境
兼任	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼任	准教授	松原 和衛 (59) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼任	准教授	松原 和衛 (60) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼任	准教授	松原 和衛 (61) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ	兼任	准教授	松原 和衛 (62) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ
兼任	教授	築城 幹典 (57) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎	兼任	教授	築城 幹典 (57) <平成28年4月> 博士(農学) 情報基礎									
兼任	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月> 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学	兼任	教授	御領 政信 (63) <平成28年4月> 獣医学博士 自然の科学	兼任	教授	御領 政信 (64) <平成28年4月> 獣医学博士 自然の科学						
兼任	講師	御領 政信 (65) <平成30年4月> 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学							兼任	講師	御領 政信 (65) <平成30年4月> 獣医学博士 生命のしくみ 自然の科学	兼任	講師	御領 政信 (66) <平成30年4月> 獣医学博士 自然の科学
						兼任	教授	木崎 兼一朗 (50) <平成29年4月> 博士(薬学) 動物と環境						
兼任	教授	澤口 勇雄 (63) <平成28年4月> 農学博士 森林と環境												
兼任	講師	澤口 勇雄 (65) <平成30年4月> 農学博士 森林と環境												
			兼任	教授	佐藤 至 (54) <平成28年4月> 博士(獣医学) 情報基礎	兼任	教授	佐藤 至 (55) <平成28年4月> 博士(獣医学) 情報基礎						
			兼任	准教授	山田 美鈴 (40) <平成28年4月> 博士(農学) 生命のしくみ									
									兼任	准教授	山内實義 (48) <平成30年4月> 博士(農学) 動物と環境			
									兼任	准教授	大沼俊名 (39) <平成30年4月> 博士(獣医学) 情報基礎	兼任	准教授	大沼俊名 (40) <平成30年4月> 博士(獣医学) 情報基礎
												兼任	准教授	三宅 諭 (47) <平成31年4月> 博士(工学) 情報基礎
									兼任	講師	武藤由子 (44) <平成30年4月> 博士(学術) 情報基礎	兼任	講師	武藤由子 (40) <平成30年4月> 博士(学術) 情報基礎 水と環境

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	
									兼任	教授	小園田久鶴 (54) <平成30年4月> 博士(農学) 森林と環境		兼任	教授	小園田久鶴 (55) <平成30年4月> 博士(農学) 森林と環境
									兼任	助教	平田統一 (56) <平成30年4月> 博士(獣医学) 地域課題演習H		兼任	助教	平田統一 (56) <平成30年4月> 博士(獣医学) 地域課題演習H
													兼任	教授	高橋 透 (55) <平成31年4月> 農学博士 生命のしくみ
													兼任	准教授	西向めぐみ (46) <平成31年4月> 博士(農学) 動物と環境
兼任	教授	脇野 博 (61) <平成28年4月> 博士(社会学) 科学と技術の歴史 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H	兼任	教授	脇野 博 (61) <平成28年4月> 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の倫理 地域を考える	兼任	教授	脇野 博 (62) <平成28年4月> 博士(社会学) 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の倫理 地域を考える	兼任	教授	脇野 博 (63) <平成28年4月> 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習C 地域課題演習H 図書館への招待 キャリアを考える 現代の倫理 地域を考える 初年次自由ゼミナール	兼任	教授	脇野 博 (64) <平成28年4月> 博士(社会学) 地域課題演習A 地域課題演習C 地域課題演習E 地域課題演習H キャリアを考える 現代の倫理 地域を考える	
兼任	教授	菅原 悦子 (62) <平成28年4月> 博士(学術) 生活と環境													
兼任	講師	菅原 悦子 (65) <平成31年4月> 博士(学術) 生活と環境													
兼任	教授	比屋根 哲 (58) <平成28年4月> 農学博士 初年次自由ゼミナール													
兼任	教授	大川 一毅 (56) <平成28年4月> 文学修士 初年次自由ゼミナール	兼任	教授	大川 一毅 (56) <平成28年4月> 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼任	教授	大川 一毅 (57) <平成28年4月> 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼任	教授	大川 一毅 (58) <平成28年4月> 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	兼任	教授	大川 一毅 (59) <平成28年4月> 文学修士 初年次自由ゼミナール 大学の歴史と現在	
兼任	准教授	堀 久美 (56) <平成28年4月> 文学修士 社会的人間論 地域課題演習G	兼任	准教授	堀 久美 (56) <平成28年4月> 文学修士 社会的人間論 地域課題演習G	兼任	准教授	堀 久美 (57) <平成28年4月> 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学	兼任	准教授	堀 久美 (58) <平成28年4月> 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学	兼任	准教授	堀 久美 (59) <平成28年4月> 文学修士 地域課題演習G 現代社会の社会学	
兼任	准教授	立原 聖子 (41) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解	兼任	准教授	立原 聖子 (41) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解	兼任	准教授	立原 聖子 (42) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解	兼任	准教授	立原 聖子 (43) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解	兼任	准教授	立原 聖子 (44) <平成28年4月> 修士(教育学) 心の理解	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名	
兼任	准教授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月> 文学修士	心の理解	兼任	准教授	早坂 浩志 (51) <平成28年4月> 文学修士	心の理解	兼任	准教授	早坂 浩志 (52) <平成28年4月> 文学修士	心の理解	兼任	准教授	早坂 浩志 (54) <平成28年4月> 文学修士	心の理解	
兼任	准教授	今井 潤 (51) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地域産業・企業論	兼任	准教授	今井 潤 (51) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地域産業・企業論	兼任	教授	今井 潤 (52) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地域産業・企業論 地域課題演習B	兼任	教授	今井 潤 (53) <平成28年4月> 博士(学術)	情報基礎 地域産業・企業論 地域課題演習B	
				兼任	准教授	富永 陽子 (44) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール	兼任	准教授	富永 陽子 (46) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール 「環境」を考える 科学と技術の歴史	兼任	准教授	富永 陽子 (47) <平成28年4月> 博士(農学)	生命のしくみ 初年次自由ゼミナール 科学と技術の歴史	
				兼任	准教授	平井 華代 (42) <平成28年4月> 修士(農村開発学)	地域と国際社会	兼任	准教授	平井 華代 (43) <平成28年4月> 修士(農村開発学)	地域と国際社会 海外研修・世界から地域 を考える -	兼任	准教授	平井 華代 (43) <平成28年4月> 修士(農村開発学)	地域と国際社会 海外研修・世界から地域 を考える -	
				兼任	准教授	主演 祐二 (35) <平成29年4月> 教育学修士	英語総合(初級) 英語総合(初級)									
				兼任	准教授	織田 健志 (38) <平成29年4月> 博士(政治学)	日本の思想と文化 アジアの歴史と文化 市民と政治 現代政治を見る 初年次自由ゼミナール 心と表現									
								兼任	准教授	朴賢淑 (47) <平成30年4月> 博士(教育学)	地域課題演習H	兼任	准教授	朴賢淑 (48) <平成30年4月> 博士(教育学)	地域課題演習H 地域課題演習E	
												兼任	准教授	平野 教和 (46) <平成31年4月> 博士(文学)	現代政治を見る 初年次自由ゼミナール 図書館への招待 日本の思想と文化 日本思想史特講C	
				兼任	准教授	石松 弘幸 (44) <平成29年4月> PhD.(University of Newcastle(UK))	地域課題演習F	兼任	准教授	石松 弘幸 (45) <平成29年4月> PhD.(University of Newcastle(UK))	地域課題演習F	兼任	准教授	石松 弘幸 (46) <平成29年4月> PhD.(University of Newcastle(UK))	地域課題演習F	
				兼任	准教授	川村 晴 (42) <平成29年4月> 博士(工学)	情報基礎	兼任	准教授	川村 晴 (43) <平成29年4月> 博士(工学)	情報基礎					
				兼任	教授	劉 海宇 (46) <平成29年4月> 歴史学博士	地域と国際社会	兼任	教授	劉 海宇 (47) <平成29年4月> 歴史学博士	アジアの歴史と文化	兼任	教授	劉 海宇 (48) <平成29年4月> 歴史学博士	アジアの歴史と文化	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	Anders Carlqvist (49) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情B	兼任	准教授	Anders Carlqvist (48) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化	兼任	准教授	Anders Carlqvist (49) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化 海外研修・世界から地域 を考える・ 地域課題演習E	兼任	准教授	Anders Carlqvist (50) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化 海外研修・世界から地域 を考える・ 地域課題演習E	兼任	准教授	Anders Carlqvist (51) <平成28年4月> 博士(日本学) (Ph.D)(瑞典) 日本事情A 日本事情B 上級日本語C 上級日本語G 英語で学ぶ日本の文化 海外研修・世界から地域 を考える・
兼任	准教授	江本 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(理学) 大学の歴史と現在 地域を考える	兼任	准教授	江本 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(理学) 初年次自由ゼミナール									
兼任	准教授	尾中(高島)夏美 (58) <平成28年4月> Master of Arts(米國) 地域課題演習F 英語で学ぶ日本の文化 海外研修・世界から地域 を考える・	兼任	准教授	尾中(高島)夏美 (58) <平成28年4月> Master of Arts(米國) 地域課題演習F 海外研修・世界から地域 を考える・ キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	兼任	准教授	尾中(高島)夏美 (59) <平成28年4月> Master of Arts(米國) キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	兼任	教授	尾中(高島)夏美 (60) <平成28年4月> Master of Arts(米國) 海外研修・世界から地域 を考える・ キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール	兼任	教授	尾中(高島)夏美 (61) <平成28年4月> Master of Arts(米國) 海外研修・世界から地域 を考える・ キャリアを考える 現代の諸問題 初年次自由ゼミナール
兼任	講師	Mark de Boer (51) <平成28年4月> 英語教育修士 英語総合(上級) 英語総合(上級)												
兼任	講師	八木 一正 (66) <平成28年4月> 博士(教育学) 自然と法則												
兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (46) <平成28年4月> 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (46) <平成28年4月> 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (47) <平成28年4月> 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (48) <平成28年4月> 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Ishikawa Peggy Marrie (49) <平成28年4月> 高等学校卒 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)
兼任	講師	William Oscar Lewis (47) <平成28年4月> Master of Arts(英國) 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	兼任	講師	William Oscar Lewis (47) <平成28年4月> Master of Arts(英國) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) 英語総合(初級) 英語コミュニケーション (中級)									
兼任	講師	遠藤 スザンネ (46) <平成28年4月> 博士(文学) 初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)										兼任	講師	遠藤 スザンネ (49) <平成31年4月> 博士(文学) ドイツ語コミュニケーション発展C
兼任	講師	遠藤 雅子 (56) <平成28年4月> 修士(社会学) 初年次自由ゼミナール キャリアを考える												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	加藤 隆 (62) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 隆 (62) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 隆 (63) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 隆 (64) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 隆 (65) <平成28年4月> 修士(学術)
		初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	講師	加藤 理恵 (44) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 理恵 (44) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 理恵 (45) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 理恵 (46) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	加藤 理恵 (47) <平成28年4月> 修士(学術)
		上級日本語B 上級日本語C 上級日本語F 上級日本語G			上級日本語B 上級日本語F			上級日本語B 上級日本語F			上級日本語B 上級日本語F			上級日本語B 上級日本語F
兼任	講師	亀田 金花 (50) <平成28年4月> 修士(農学)	兼任	講師	亀田 金花 (50) <平成28年4月> 修士(農学)	兼任	講師	亀田 金花 (51) <平成28年4月> 修士(農学)	兼任	講師	亀田 金花 (52) <平成28年4月> 修士(農学)	兼任	講師	亀田 金花 (53) <平成28年4月> 修士(農学)
		初級中国語(発展)			初級中国語(発展)			初級中国語(発展)			初級中国語(発展)			初級中国語(発展)
兼任	講師	GAVIN YOUNG (50) <平成28年4月> Master of Arts(米國)	兼任	講師	GAVIN YOUNG (50) <平成28年4月> Master of Arts(米國)	兼任	講師	GAVIN YOUNG (51) <平成28年4月> Master of Arts(米國)	兼任	講師	GAVIN YOUNG (52) <平成28年4月> Master of Arts(米國)	兼任	講師	GAVIN YOUNG (53) <平成28年4月> Master of Arts(米國)
		英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級)			英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級)			英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級)			英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級)			英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級)
兼任	講師	吳 慧敏 (57) <平成28年4月> 博士(農学)	兼任	講師	吳 慧敏 (57) <平成28年4月> 博士(農学)	兼任	講師	吳 慧敏 (58) <平成28年4月> 博士(農学)	兼任	講師	吳 慧敏 (59) <平成28年4月> 博士(農学)	兼任	講師	吳 慧敏 (60) <平成28年4月> 博士(農学)
		初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語			初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語			初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語			初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語			初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語
兼任	講師	後藤(木立)厚子 (48) <平成28年4月> 博士(農学)												
		初年次自由ゼミナール												
兼任	講師	佐藤 信幸 (64) <平成28年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	佐藤 信幸 (64) <平成28年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	佐藤 信幸 (65) <平成28年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	佐藤 信幸 (66) <平成28年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	佐藤 信幸 (67) <平成28年4月> 学士(教育学)
		英語基礎			英語基礎 英語総合(中級)			英語基礎 英語総合(初級) 英語総合(中級)			英語基礎 英語総合(初級) 英語総合(中級)			英語基礎 英語総合(初級) 英語総合(中級)
兼任	講師	佐藤 竜一 (57) <平成28年4月> 学士(法学)	兼任	講師	佐藤 竜一 (57) <平成28年4月> 学士(法学)	兼任	講師	佐藤 竜一 (58) <平成28年4月> 学士(法学)						
		日本の文学			日本の文学			日本の文学						
兼任	講師	柴田 聡美 (48) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	柴田 聡美 (48) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	柴田 聡美 (49) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	柴田 聡美 (50) <平成28年4月> 修士(学術)	兼任	講師	柴田 聡美 (51) <平成28年4月> 修士(学術)
		初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)			初級フランス語(入門)			初級フランス語(入門)			初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展)
兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (42) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米國)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (42) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米國)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (43) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米國)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (44) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米國)	兼任	講師	Joseph Allan Angerhofer (45) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米國)
		英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)			英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)			英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)			英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)			英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)
兼任	講師	Townsend Simon (45) <平成28年4月> Bachelor's Degree (臺灣)	兼任	講師	Townsend Simon (45) <平成28年4月> Bachelor's Degree (臺灣)	兼任	講師	Townsend Simon (46) <平成28年4月> Bachelor's Degree (臺灣)	兼任	講師	Townsend Simon (47) <平成28年4月> Bachelor's Degree (臺灣)	兼任	講師	Townsend Simon (48) <平成28年4月> Bachelor's Degree (臺灣)
		英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級)			英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語総合(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G			英語コミュニケーション(上級) 英語コミュニケーション(上級) 英語総合(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G 英語総合(上級) 英語発展H			英語総合(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G 英語総合(上級) 英語発展H 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級)			英語総合(中級) 英語発展E 英語発展F 英語発展G 英語総合(上級) 英語発展H 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(中級)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 智子 (63) <平成28年4月> 博士(文学) 英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	佐藤 智子 (63) <平成28年4月> 博士(文学) 英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	佐藤 智子 (64) <平成28年4月> 博士(文学) 英語総合(中級) 英語総合(中級)			
兼任	講師	席 時宜 (62) <平成28年4月> 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (62) <平成28年4月> 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (63) <平成28年4月> 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)	兼任	講師	席 時宜 (64) <平成28年4月> 修士(学術) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)
兼任	講師	高橋 秀行 (61) <平成28年4月> 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	高橋 秀行 (61) <平成28年4月> 修士(政治学) 市民と政治 現代政治を見る眼	兼任	講師	高橋 秀行 (62) <平成28年4月> 修士(政治学) 現代政治を見る眼	兼任	講師	高橋 秀行 (63) <平成28年4月> 修士(政治学) 現代政治を見る眼
兼任	講師	田中 宣廣 (54) <平成28年4月> 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (54) <平成28年4月> 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (55) <平成28年4月> 文学修士 言葉の世界	兼任	講師	田中 宣廣 (56) <平成28年4月> 文学修士 言葉の世界
兼任	講師	筑後 勝彦 (55) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (55) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (57) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(中級) 英語総合(中級)	兼任	講師	筑後 勝彦 (58) <平成28年4月> 文学修士 英語総合(中級) 英語総合(中級)
兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (64) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (65) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学	兼任	講師	豊島 正幸 (66) <平成28年4月> 理学博士 いわて学 いわて学
兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (41) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (42) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語総合(上級) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級)	兼任	講師	Newbury Daniel Copeland (43) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語総合(中級)
兼任	講師	Hareyama James Francisous (51) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	兼任	講師	Hareyama James Francisous (51) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語総合(上級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	兼任	講師	Hareyama James Francisous (52) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語コミュニケーション (中級) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)	兼任	講師	Hareyama James Francisous (53) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語コミュニケーション (中級) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級)
兼任	講師	細越 久美子 (43) <平成28年4月> 修士(学術) 対人関係の心理学	兼任	講師	細越 久美子 (43) <平成28年4月> 修士(学術) 対人関係の心理学	兼任	講師	細越 久美子 (44) <平成28年4月> 修士(学術) 対人関係の心理学			兼任 講師 細越 久美子 (46) <平成28年4月> 修士(学術) 対人関係の心理学
兼任	講師	Larcens Malcome (53) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	Larcens Malcome (53) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	Larcens Malcome (54) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) 初級フランス語(入門)	兼任	講師	Larcens Malcome (55) <平成28年4月> Bachelor's Degree (米園) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (上級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (中級) 英語コミュニケーション (初級) 英語コミュニケーション (初級) 初級フランス語(入門)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) < 就任(予定)年月 >		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) < 就任(予定)年月 >		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) < 就任(予定)年月 >		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) < 就任(予定)年月 >	
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	
				兼任	講師	小山 花子 (42) < 平成28年4月 > Ph.D.(New School for Social Research)	小山 花子 (43) < 平成28年4月 > Ph.D.(New School for Social Research)	兼任	講師	小山 花子 (44) < 平成28年4月 > Ph.D.(New School for Social Research)	小山 花子 (45) < 平成28年4月 > Ph.D.(New School for Social Research)	兼任	講師	市民と政治 現代政治を見る眼	市民と政治 現代政治を見る眼
				兼任	講師	小林 徳子 (67) < 平成28年4月 > 学士	小林 徳子 (68) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	小林 徳子 (69) < 平成28年4月 > 学士	小林 徳子 (70) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)
				兼任	講師	松籠 敦子 (54) < 平成28年4月 > 学士	松籠 敦子 (55) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	松籠 敦子 (56) < 平成28年4月 > 学士	松籠 敦子 (57) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	情報基礎	情報基礎
				兼任	講師	沼田 稔 (73) < 平成28年4月 > 理学博士									
				兼任	講師	杉浦 重 (71) < 平成28年4月 > 理学博士	杉浦 重 (72) < 平成28年4月 > 理学博士	兼任	講師	杉浦 重 (73) < 平成28年4月 > 理学博士				地域と社会	
				兼任	講師	星野 勝利 (72) < 平成28年4月 > 文学修士	星野 勝利 (73) < 平成28年4月 > 文学修士	兼任	講師	星野 勝利 (74) < 平成28年4月 > 文学修士	星野 勝利 (75) < 平成28年4月 > 文学修士	兼任	講師	英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語総合(上級)	英語総合(上級)
				兼任	講師	村上 祐 (71) < 平成28年4月 > 理学博士	村上 祐 (72) < 平成28年4月 > 理学博士								
				兼任	講師	大高 久枝 (59) < 平成28年4月 > 学士	大高 久枝 (60) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	大高 久枝 (61) < 平成28年4月 > 学士	大高 久枝 (62) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	上級日本語C 上級日本語G 上級日本語H	上級日本語C 上級日本語G 上級日本語H
				兼任	講師	大上 治子 (67) < 平成28年4月 > 文学修士	大上 治子 (68) < 平成28年4月 > 文学修士	兼任	講師	大上 治子 (69) < 平成28年4月 > 文学修士				英語総合(初級) 英語総合(初級) 英語発展B 英語発展C	
				兼任	講師	能登 恵一 (70) < 平成28年4月 > 文学修士	能登 恵一 (71) < 平成28年4月 > 文学修士	兼任	講師	能登 恵一 (72) < 平成28年4月 > 文学修士	能登 恵一 (73) < 平成28年4月 > 文学修士	兼任	講師	初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展)	初級ドイツ語(発展)
				兼任	講師	平野 清八 (68) < 平成28年4月 > 学士	平野 清八 (69) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	平野 清八 (70) < 平成28年4月 > 学士	平野 清八 (71) < 平成28年4月 > 学士	兼任	講師	英語総合(中級) 英語総合(中級)	英語総合(中級) 英語総合(中級)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>				
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	担当授業科目名			
			兼任	講師	北川 英一 (65) <平成28年4月> 理学博士		兼任	講師	北川 英一 (66) <平成28年4月> 理学博士		兼任	講師	北川 英一 (67) <平成28年4月> 理学博士		兼任	講師	北川 英一 (68) <平成28年4月> 理学博士	
					自然のしくみ				自然のしくみ					自然のしくみ				自然のしくみ
							兼任	講師	Short Kevin Anthony (59) <平成29年4月> 学士		兼任	講師	Short Kevin Anthony (60) <平成29年4月> 学士		兼任	講師	Short Kevin Anthony (61) <平成29年4月> 学士	
					英語総合(初級) 英語総合(上級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級)				英語総合(初級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級)					英語総合(初級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(上級)				
							兼任	講師	Maher Patrick Jeffrey (33) <平成29年4月> 修士		兼任	講師	Maher Patrick Jeffrey (34) <平成29年4月> 修士		兼任	講師	Maher Patrick Jeffrey (35) <平成29年4月> 修士	
					英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級)				英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級)					英語コミュニケーション(初級) 英語コミュニケーション(初級)				
							兼任	講師	佐竹 一郎 (27) <平成29年4月> 修士		兼任	講師	佐竹 一郎 (28) <平成29年4月> 修士		兼任	講師	佐竹 一郎 (29) <平成29年4月> 修士	
					初級中国語(入門) 初級中国語(発展)				初級中国語(入門) 初級中国語(発展)					初級中国語(入門) 初級中国語(発展)				
							兼任	講師	長内 勇 (59) <平成29年4月> 修士		兼任	講師	長内 勇 (60) <平成29年4月> 修士		兼任	講師	長内 勇 (61) <平成29年4月> 修士	
					芸術の世界				芸術の世界					芸術の世界				
							兼任	講師	山崎 憲治 (70) <平成29年4月> 博士(地理学)		兼任	講師	山崎 憲治 (71) <平成29年4月> 博士(地理学)		兼任	講師	山崎 憲治 (72) <平成29年4月> 博士(地理学)	
					地域課題演習C				地域課題演習C					地域課題演習C				
							兼任	講師	伊藤 博幸 (69) <平成29年4月> 博士(人文科学)		兼任	講師	伊藤 博幸 (70) <平成29年4月> 博士(人文科学)		兼任	講師	伊藤 博幸 (71) <平成29年4月> 博士(人文科学)	
					地域課題演習D				地域課題演習D					地域課題演習D				
							兼任	講師	濱又 優 (67) <平成29年4月> 工学博士									
					キャリアをめぐる 初年次自由ゼミナール 地域課題演習A													
							兼任	講師	佐藤 康紀 (48) <平成30年4月> 修士		兼任	講師	佐藤 康紀 (49) <平成30年4月> 修士		兼任	講師	佐藤 康紀 (49) <平成30年4月> 修士	
					英語総合(中級) 英語総合(中級)				英語総合(中級) 英語総合(中級)					英語総合(中級) 英語総合(中級)				
							兼任	講師	Hamish Smith (32) <平成30年4月> 修士		兼任	講師	Hamish Smith (33) <平成30年4月> 修士		兼任	講師	Hamish Smith (33) <平成30年4月> 修士	
					英語総合(中級) 英語総合(初級) 英語総合(中級)				英語総合(中級) 英語総合(初級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)					英語総合(中級) 英語総合(初級) 英語総合(中級) 英語コミュニケーション(中級) 英語コミュニケーション(初級)				

(1) 担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「人間文化入門」削除：遠藤、北村、白倉、浅沼、織田、高橋、竹村、松岡(和)、山口、後藤、山本、家井、中村、樋口、齋藤(伸)、齋藤(博)、松林、横井、阿部、木村、栗林、田中、玉澤、本村、音喜多、奥野、小野澤、麻田、小島、シュヴァムボルン、梶、グラ、小林、中里、橋本、平田、スマイリ、長谷川、秋田
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「人間文化研究」削除：遠藤、北村、白倉、浅沼、織田、高橋、竹村、山口、家井、齋藤(伸)、松林、横井、大友、阿部、木村、栗林、玉澤、本村、五味、奥野、小野澤、鈴木、海妻、梁、麻田、小島、シュヴァムボルン、梶、川村、グラ、小林、橋本、樋口、スマイリ、秋田
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「国際交流研修」削除：遠藤、北村、白倉、浅沼、織田、高橋、竹村、松岡(和)、山口、後藤、山本、家井、中村、樋口、齋藤(伸)、松林、横井、大友、阿部、木村、栗林、田中、玉澤、本村、五味、音喜多、奥野、小野澤、鈴木、海妻、麻田、小島、シュヴァムボルン、梶、小林、中里、橋本、平田、スマイリ、長谷川、秋田
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「課題解決型国際研修(中国)」削除：齋藤(博)、家井、小島
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「課題解決型国際研修(英語)」削除：松林、橋本、スマイリ
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「課題解決型国際研修(ドイツ語)」削除：齋藤(博)、大友、シュヴァムボルン
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「課題解決型国際研修(フランス語)」削除：齋藤(博)、横井、中里
- ・五味壮平准教授：教授に昇任。
- ・シュヴァムボルンフランク准教授：教授に昇任。授業内容に基づく担当教員の見直しのため「ドイツ語コミュニケーション基礎」追加。
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「地域政策入門A」削除：松岡(勝)、宮本、竹原、田口、笹尾、杭田、齋藤(彰)、寺崎、中島、選考予定(財政学)
- ・授業内容に基づく担当教員の見直しのため「地域政策入門B」削除：内田、菊池、田口、開、江原、西牧、深澤、藤本、塚本、選考予定(財政学)
- ・笹尾俊明准教授：教授に昇任。
- ・アサノロバートケン講師：日本人教員からネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「課題解決型国際研修(英語)」追加。
- ・長野俊一講師辞任のため、担当予定科目は専任教員が担当する。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤昭教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため北村一親教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため白倉孝行教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため浅沼道成教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村(大淵)祥子教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため家井美千子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中村安宏教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口知志教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井雅明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため栗林徹教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため玉澤友基教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため本村健太教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため音喜多信博准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため奥野雅子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梁仁貴准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麻田雅文准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西田文信准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・シヴァムボルン、フランク准教授から教授に昇任。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためシヴァムボルン、フランク教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶(福家)さやか准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村和宏准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小林葉子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀口大樹准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためSMILEY JIM准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため秋田淳子講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため内田浩准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開麗美教授の担当科目を追加した。
- ・笹尾俊明准教授から教授に昇任。
- ・専任教員の退職により、島田佳憲准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため上濱龍也教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鎌田安久教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水茂幸教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敬裕教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立身政信教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大嶋由美講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためKOROBOW DMITRY講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため増田エレーナ講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋巳教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野真男教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川田浩一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武井隆明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため名越利幸教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため清水将准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土屋明広准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河合成直教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西山賢一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本知宏准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木(佐藤)和子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤幸男准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を追加した。

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐野宏明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤口勇雄教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菅原悦子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため比屋根哲教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大川一毅教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため江本理恵准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中（高島）夏美准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMark de Boe講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため八木一正講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤サスネ講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤雅子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため加藤理恵講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため後藤（木立）厚子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本勢津子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤俊明講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAkasaka Kathryn Anne講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田樹裕講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮川洋一講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小林徳子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松館敦子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中西貴裕准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登恵一講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため北爪英一講師の担当科目を追加した。

【平成29年度】

- ・クラス編成の見直しのため「人間文化入門」追加：浅沼、山口、木村、粟林
- ・クラス編成の見直しのため「人間文化研究」追加：浅沼、竹村、玉澤、本村、阿部、大友、小島、梁、鈴木、梶、麻田、橋本
- ・「心理学概論」担当として、松岡和生教授、鈴木護准教授、奥野雅子准教授を追加。心理学の導入科目であり、学生に心理学の各領域の特徴を理解させ教育効果を高めるため、専門分野の違う複数の教員で担当する必要がある。
- ・後藤尚人教授：担当者変更のため「著作権概論」追加。
- ・家井美千子教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語読解基礎」を削除。
- ・齋藤博次教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語表現基礎」追加。
- ・粟林徹教授：担当者変更のため「スポーツと栄養」追加。
- ・五味社平教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「現代文化論」「文化事象探求A」「文化事象探求B」「文化事象探求C」「文化事象探求D」追加。
- ・シュヴァムホルンフランク教授：授業内容に基づく担当教員の見直しのため「国際交流研修」追加。
- ・西田文信准教授：29.3.31付け辞任のため専任教員公募。
- ・平成29年10月鋤田智彦准教授就任。
- ・麻田雅文准教授：新規採用教員追加のため「歴史学概論」「歴史資料論」「史学史」追加。
- ・グラアレクサンドル准教授：日本人教員からフランス人ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「フランス語コミュニケーション発展B」は横井雅明教授から変更、「フランス語コミュニケーション発展C」は熊本哲也講師から変更し、グラ准教授が担当する。
- ・小林葉子准教授：授業内容に基づく担当教員の見直しのため「国際交流研修」追加。
- ・堀口大樹准教授：兼任教員就任辞任により「ロシア文学・文化論講義」「ロシア文学・文化論演習A」を担当する。教育効果を高めるため「ロシア語コミュニケーション発展A」「総合ロシア語」は堀口准教授からネイティブ教員に変更。
- ・秋田淳子講師：授業内容に基づく担当教員の見直しのため「日本語読解基礎」追加。29年8月死去のため後任公募。
- ・平成29年10月佐藤一光准教授就任。
- ・菊池孝美教授定年退職後、後任未定のため「西洋経済史」は菊池孝美講師が担当。
- ・平成29年10月大場陽子准教授就任。
- ・平成29年4月小野田敏行教授就任。
- ・川原正広講師：受講生数多数のため「心理学基礎実験」追加。
- ・平成29年10月古戸英彦講師就任。
- ・平成29年10月小山嘉朗講師就任。
- ・マズダエレナ講師：日本人教員からロシア語ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「総合ロシア語」追加。
- ・コロホフドミトリ講師：日本人教員からロシア語ネイティブ教員に変更することにより教育的効果を高めるため「ロシア語コミュニケーション発展A」追加。
- ・山口春樹講師：ネイティブ教員に加えて日本人教員を配置することにより、より確実な文法知識に基づいたコミュニケーション能力の養成を図るため「ドイツ語コミュニケーション基礎」追加。
- ・平成29年4月吉原秋講師就任。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため白倉孝行教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田信男教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋宏一教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村（大淵）祥子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため池田成一教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中村安宏教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口知志教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤伸治教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿部裕之教授の担当科目を追加した。

- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田中隆充教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため玉澤友基教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため本村健大教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため喜音多信博准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野寺章子准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梁仁實准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため麻田雅文准教授の担当科目を削除した。
- ・専任教員の退職により、西田文信准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためウグアムル、ワツカ教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村和宏准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小林葉子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためスマイリ、ジム准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため長谷川弓子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝美教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横山英信教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため開龍美教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため菊池孝美講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田口典男講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡洋子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大野眞男教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮野文夫教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため土井宣夫講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため妻倉哲教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藪敬裕教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため煤孫康二講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため本田卓准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため押切源一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梶原昌五准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため犬塚博彦教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉井洋二教授の担当科目を追加した。
- ・新規採用教員の芝陽子准教授に担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田中教幸准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため築城幹典教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀久美准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・今井潤准教授から教授に昇任
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため今井潤教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため日本理恵准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中（高島）夏美准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためWilliam Oscar Lewis 講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加・削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHareyama James Francisus講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲夫講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山田美鈴准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため沼田稔講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大高久枝講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため能登恵一講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平井華代准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主濱祐二准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためMaher Patrick Jeffre講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためASANO ROBERT KEN講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐竹一郎講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため長内努講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎憲治講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊藤博幸講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため石松弘幸准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村暁准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇教授の担当科目を追加した。

【平成30年度】

- ・クラス編成の見直しのため「人間文化入門」追加：高橋、樋口、橋本
- ・クラス編成の見直しのため「人間文化研究」追加：白倉、木村、高橋、家井、海妻、堀口、スマイリ、川村、鋤田
- ・中村安宏教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語表現基礎」追加。
- ・齋藤博次教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語読解基礎」「英米文学演習A」「英米文学演習B」「英米文学演習C」「英米文学演習D」追加。
- ・大友展也教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「課題解決型国際研修（ドイツ語）」追加。
- ・小林葉子准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語表現基礎」追加。
- ・長谷川弓子准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語読解基礎」「バイオメカニクス」追加。
- ・鋤田智彦准教授：教育内容を充実させるため「漢文」追加。

- ・平成30年4月高橋愛准教授就任。
- ・スマイリジム准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「英語コミュニケーション発展」「英語コミュニケーション発展」追加。
- ・平田光彦准教授：H30.3.31付辞任のため専任教員公募。
- ・堀口大樹准教授：担当者変更のため「ロシア文学・文化論演習B」「ロシア文学・文化論演習C」追加。
- ・平成30年4月渡部あさみ准教授就任。
- ・佐藤一光准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「地域政策入門B」追加。
- ・鎌田安久教授：様々なスポーツを扱う必要があるため「健康スポーツ指導法」追加。
- ・清水茂幸教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「バイオメカニクス」削除。
- ・澤村省逸准教授：様々なスポーツを扱う必要があるため「健康スポーツ指導法」追加。
- ・平成30年4月立身政信講師就任。
- ・平成30年4月宮田恵講師就任。
- ・平成30年4月松田英子講師就任。
- ・平成30年4月水谷史男講師就任。
- ・小林睦講師辞任のため齋藤直樹講師に変更。
- ・辻野講師辞任のため窪講師に変更。
- ・平成30年4月徳山喜雄講師就任。
- ・ブレアベンジャミン講師：授業内容に基づく担当教員見直しのため「英語コミュニケーション発展」「英語コミュニケーション発展」削除。
- ・コロボドミトリ講師：日本人教員からロシア語ネイティブ教員に変更することにより教育的効果が高めるため「ロシア語コミュニケーション発展B」「ロシア語コミュニケーション発展C」追加。
- ・砂山稔講師辞任のため福本郁子講師に変更。
- ・平成30年4月銀代敏雄講師就任。
- ・平成30年4月河野剛彦講師就任。
- ・平成30年4月松元季久代講師就任。
- ・平成30年4月荒木典子講師就任。
- ・小熊律子講師辞任のため佐々木貴子講師に変更。
- ・梶さやか准教授育児休暇（30年10月から1年間）のため水野延之准教授に変更。
- ・平成30年10月久保田陽子准教授就任。
- ・平成30年10月竹田晃子講師就任。
- ・平成30年10月小山嘉朗講師辞任のため高橋直人講師に変更。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため白倉孝行教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため浅沼道成教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田信男教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋宏一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村（大淵）祥子教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山口浩教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため池田成一教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため後藤尚人教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中村安宏教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口知志教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井雅明教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿部裕之教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田中隆充教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため奥野雅子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鈴木謙准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海妻（内田）径子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鎌田智彦准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小島（川端）聡子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためシロガマのり、りょう准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため川村和宏准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためぐらう、アルカッド、ル准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためスマイリ、ジム准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を追加した。
- ・専任教員死亡のため、秋田淳子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため笹尾俊明准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西牧正義准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため塚本善弘准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤一光准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本哲也講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柳沢文昭講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海老澤君夫講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため砂山稔講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため福本郁子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐裕太講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため阿久津洋巳講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため我妻則明講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため妻倉哲教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERI WETHER准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安井もゆる准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山崎友子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため宮島信也教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中澤廣講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松山克胤准教授の担当科目を追加した。
- ・塚本知宏准教授から教授に昇任
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため関野登教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本清龍准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため廣田純一授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため濱上邦彦准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木崎景一朗教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤至教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果が高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を追加した。

- ・尾中（高島）夏美准教授から教授に昇任
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため尾中（高島）夏美教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤一講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためTownsend Simon講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため陳茜講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中安貴子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため伊東栄志郎講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため桑原俊明講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤直樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤智子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためNewbury Daniel Copeland講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためRutella David Owen講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためFARR Alan講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦勲講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小山花子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小出章二教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため星野勝利講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上祐講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため主濱祐二准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため織田健志准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため猪又優講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため劉海宇講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小暮克哉准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平田統一助教の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大沼俊名准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤康紀講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため越野修三講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小藤田久義教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため安川洋生教授の担当科目を追加した。

【令和元年度】

- ・クラス編成の見直しのため「人間文化入門」追加；織田、白倉
- ・クラス編成の見直しのため「人間文化研究」追加；横井、シュヴァムボルン、齋藤伸治、五味、遠藤、奥野、松林、グラ、久保田、高橋愛
- ・奥野雅子准教授：教授に昇任。
- ・北村一親教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「フランス語基礎」削除。
- ・遠藤教昭教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「社会情報学特講B」追加。
- ・白倉孝行教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「社会情報学特講A」追加。
- ・五味壮平教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「社会情報学特講A」追加。
- ・スマイル・ジム准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「国際交流研修」追加。
- ・海妻径子准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語読解基礎」追加。
- ・小島聡子准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「日本語表現基礎」追加。
- ・渡部あさみ准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「地域政策入門B」追加。
- ・佐藤一光准教授：授業内容に基づく担当教員見直しのため「地域政策入門A」追加。
- ・平野敬和准教授採用のため、「日本思想史特講C」担当。
- ・令和元年10月山本麻友美講師就任。
- ・平成31年4月竹村英樹講師就任。
- ・平成31年4月諏訪淳一郎講師就任。
- ・熊本哲也講師：授業内容に基づく担当教員見直しのため「フランス語コミュニケーション発展A」削除。
- ・柳沢文昭講師：授業内容に基づく担当教員見直しのため「フランス語コミュニケーション発展A」追加。
- ・大嶋由美講師：授業内容に基づく担当教員見直しのため「ドイツ語コミュニケーション発展C」削除。
- ・平成31年4月遠藤ササネ講師就任。
- ・福本郁子講師：当初予定していた砂山講師が辞任したため「中国思想史講義」「中国思想史講義」追加。
- ・井上岳彦講師辞任のため、河野剛彦講師に変更。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤教昭教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため浅沼道成教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため竹村（大淵）祥子教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡和生教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山口浩教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため後藤尚人教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山本昭彦教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため家井美千子教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため齋藤博次教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松林城弘教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井雅明教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大友展也教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木村直弘教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため栗林徹教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五味壮平准教授の担当科目を削除した。
- ・奥野雅子准教授から教授に昇任。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため奥野雅子教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小野澤章子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため鈴木護准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため海妻（内田）径子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため梁人實准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため畑田智彦准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小島（川端）聡子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためグー、ルカド、ル准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため中里まき子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため橋本学准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため堀口大樹准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため久保田陽子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋愛准教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため水野延之准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松岡勝実教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため渡部あさみ准教授の担当科目を追加した。

- ・兼任教員の退職により、江原勝行准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため藤本幸二准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため澤村省逸准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためBlair Benjamin Reed講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため小川修平講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため妻倉哲教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHALL JAMES MERIWETHER准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため境野直樹教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉澤正人講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため立石貴浩准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松木（佐藤）佐和子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため木下幸雄准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため御領政信講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため山内貴義准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三宅諭准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため武藤由子准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋透教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため西向めぐみ准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため脇野博教授の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため富永陽子准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため朴賢淑准教授の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野敬和准教授の担当科目を追加した。
- ・兼任教員の退職により、川村暁准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためAnders Carlqvist准教授の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためGAVIN YOUNG講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため佐藤信幸講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため柴田聡美講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため横井郁子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため遠藤健樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため高橋秀行講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため筑勝彦講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため細越久美子講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため河田裕樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため吉村泰樹講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため三浦康秀講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため杉浦直講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため大上治子講師の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため平野清八講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためShort Kevin Anthony講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったためHamish Smith講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため五十嵐祐太講師の担当科目を削除・追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため樋口シモン講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊本早苗講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため張真英講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため村上清講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため熊谷哲孝講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため田代愛講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため松崎裕人講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため重松公司講師の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため井上博夫講師の担当科目を追加した。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「年 月教員審査済」と記入してください。
 - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14 名	7 名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在(報告時)の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
25	21	1	0	47	28	19	0	0	47
(28)	(19)	(1)	(0)	(48)					
現在(報告時)の完成年度時の状況					現在(報告時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
28	19	0	0	47	29	19	0	0	48
[3]	[2]	[1]	[0]	[0]	[4]	[2]	[1]	[0]	[1]

(注)・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、

完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： -1)

・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： -1)

(2) - 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注)・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、

および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： -1)

(2) - 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{47}{47} = \boxed{100} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{47} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況 【該当なし】

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計（D）					後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			の合計数（a）	の合計数（b）	の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」以外の場合は「 」

(3) - 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	准教授	西田文信	H29.3	必修	人間文化入門		29.3.31日付け一身上の都合により辞任（29）
				必修	人間文化研究		
				必修	総合科学論		
				必修	総合科学論		
				必修	特別研究		
				選択	課題解決型国際研修（中国）		
				選択	国際交流研修		
				選択	中国語基礎		
				選択	中国語学講義 A		
				選択	中国語学講義 B		
				選択	中国語学講義 C		
				選択	中国語学講義 D		
				選択	中国語学講義 E		
				選択	中国語学講義 F		
				選択	中国語学講読 A		
				選択	中国語学講読 B		
				選択	中国語学講読 C		
				選択	中国語学講読 D		
				選択	中国語学講読 E		
				選択	中国語学講読 F		
				選択	中国語学演習 A		
				選択	中国語学演習 B		
選択	中国語学演習 C						
選択	中国語学演習 D						
選択	初級中国語（入門）						
選択	初級中国語（発展）						
必修	基礎ゼミナール						

2	准教授	平田光彦	H30.3	必修	人間文化研究	30.3.31日付け一身上の都合により辞任(30)			
				必修	総合科学論				
				必修	総合科学論				
				必修	特別研究				
				選択	国際課題研修(芸術)				
				選択	芸術文化論				
				選択	書法基礎				
				必修	プロジェクト実践演習(基礎)				
				選択	書道史				
				選択	造形実習(日本書法)A				
				選択	造形実習(日本書法)B				
				選択	造形実習(日本書法)C				
				選択	造形実習(日本書法)D				
				選択	造形実習(日本書法)E				
				選択	造形実習(日本書法)F				
				必修	プロジェクト実践演習(発展)				
				必修	プロジェクト実践演習(発展)				
				必修	プロジェクト実践演習(発展)				
				選択	書学				
				選択	造形演習(応用書法)				
選択	造形演習(応用書法)								
選択	造形演習(応用書法)								
3	講師	秋田淳子	H29.8	必修	特別研究	29.8.8死去のため退職(30)			
				選択	英米文化論講義E				
				選択	英米文化論講義F				
				選択	英米文学講義C				
				選択	英米文学講義D				
				選択	英語発展ゼミナール				
				選択	英語発展ゼミナール				
				選択	英米文学演習E				
				選択	英米文学演習F				
				選択	英米文学演習G				
				選択	英米文学演習H				
				選択	英語圏文化論				
				選択	日本語読解基礎				
				選択	英語総合(初級)				
				選択	英語総合(初級)				
				選択	英語発展A				
				選択	英語発展D				
選択	宮沢賢治の世界								
合計(F)				後任補充状況の集計(G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		の合計数(a)		の合計数(b)		の合計数(c)	
3	人	必修	15 科目	必修	15 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	52 科目	選択	52 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	67 科目	計	67 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注)・一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する(している)場合は「 」
・兼任担当教員が担当する(している)場合は「 」
・後任未定、科目廃止など、上記「 」以外の場合は「 」

(3) - 上記(3) - ・ (3) - の合計

合計(D)+(F)			後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)	の合計数(a)		の合計数(b)		の合計数(c)		
3	人	必修	15 科目	必修	15 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	52 科目	選択	52 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	67 科目	計	67 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - \text{合計(D)+(F)}}{(2) - \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{47} = \boxed{6.38} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	池田成一	選択	社会文化思想論		H31.3.31付け65歳で定年退職(元)			
			選択	社会文化思想論					
			選択	社会文化思想論					
			選択	社会文化思想論					
			選択	社会文化思想論演習A					
			選択	社会文化思想論演習B					
			選択	社会文化思想論演習C					
			選択	社会文化思想論演習D					
			選択	社会文化思想論特講A					
			選択	社会文化思想論特講B					
			選択	消費文化論特講					
			選択	現代文化論					
			選択	歴史学概論					
			必修	史学史					
			必修	歴史資料論					
			必修	文化事象探求A					
			必修	文化事象探求B					
			必修	文化事象探求C					
必修	文化事象探求D								
選択	欧米の思想と文化								
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)	の合計数(a)	の合計数(b)	の合計数(c)			
1	人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	14 科目	選択	2 科目	選択	12 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	20 科目	計	8 科目	計	12 科目	計	0 科目

- (注)・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「 」～「 」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「 」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「 」 「 」以外の場合は「 」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞任にともない、後任は平成29年10月、平成30年4月、平成30年10月に採用した。定年退職教員担当科目は、8科目は他に担当教員が複数あり、その他の科目は兼任教員が担当しているため問題はない。また、学生への周知に関しては、新入生に配付する「履修の手引き」「シラバス」において、学生の授業に支障がないように周知している。

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等 【該当なし】

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (年)			
設 置 計 画 履 行 状 況 調 査 時 (年)			
設 置 計 画 履 行 状 況 調 査 時 (年)			
設 置 計 画 履 行 状 況 調 査 時 (年)			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

< 人文社会科学部 人間文化課程 >

(1) 設置計画変更事項等 【該当なし】

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(F D ・ S D 活動含む)

<p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>(全学)教育推進機構教育推進連携部門 【規則：別添資料1】</p> <p>(人文社会科学部)人文社会科学部総合的ファカルティ・ディベロップメント委員会 【規則：別添資料2】</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>(全学) 6回(参加教員13人ほか事務職員2人)</p> <p>(人文社会科学部)6回(参加教員6人ほか事務職員2人)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(全学) F D 実施計画, G P A , 学年暦, 卒業生・修了生アンケートについて審議</p> <p>(人文社会科学部) 学部・課程・専修プログラムレベルでの教育課程を改善するための調査・研究・提案, 個々の教員の教育活動の改善に資する支援, 教育の総合化および専門深化の推進, 学部レベルでのカリキュラムの開発・提案, F D 研修の実施等について審議</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(全学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学 F D 研修 ・ 授業公開 ・ 新任教員研修会 ・ 授業評価アンケートの実施 <p>(人文社会科学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人文社会科学部 F D 研修の実施 ・ 人文社会科学部 F D 研修報告会の実施 ・ 総合科学論の検討 ・ 授業公開の実施(前期・後期各1回) ・ 卒業生アンケート <p>b 実施方法</p> <p>(全学)教育推進機構から各学部事務を通じて教員へ周知の上, 実施</p> <p>(人文社会科学部)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加希望の教員を募り, 他機関で開催される講演会およびセミナーを受講した。 ・ メール等で周知を行い, 全学・学部教員を対象とした研修会および報告会を開催した。 ・ 新任教員等へ総合科学論の内容および班所属についての説明を行い, 班編制を行った。 ・ 教育推進機構をととして H P にて周知を行い, 授業公開を実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（全学）全学FD研修（平成30年8月30日） 教員114名参加

（人文社会科学部）

- ・人文社会科学部FD研修（平成31年1月28日） 教員29名参加
- ・人文社会科学部FD研修（平成31年2月19日） 教員43名参加
- ・人文社会科学部FD研修（平成31年3月20日） 教員47名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

（全学）授業評価アンケート結果及び全学FD研修アンケート結果を踏まえ、教育推進機構教育推進連携部門において、改善事項を整理し、全学FD研修のテーマとして改善に向けた取組を実施。

（人文社会科学部）FD研修をとおして得た知識知見および技能等を学部教員へフィードバックする機会を設け、各課程で改善点の把握を行い、授業改善につなげている。

学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期及び後期に授業アンケートを実施（全学共通教育）

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。（学生には非公開）

（注）・「 a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項 【該当なし】

体制

a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

審議状況

a 審議した内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1～3年目は設置計画を着実に履行した。4年目も引き続き設置計画を履行する予定。

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和2年度 公表予定

b 公表方法

・令和元年度年度計画の自己点検・評価を通じた「自己点検・評価報告書」等を大学ホームページ上に公開予定（令和2年度中）

認証評価を受ける計画

・今年度、評価機関の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年 7月 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議規則

平成26年4月1日 制定

平成29年4月1日 最終改正

(趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教育推進機構規則第18条第2項の規定に基づき、岩手大学教育推進機構教育推進連携部門会議（以下「部門会議」という。）に関し、必要な事項を定める。

(審議事項等)

第2条 部門会議は、次に掲げる事項を審議するとともに、必要に応じて、教育推進機構会議への提言を行う。

- 一 教育推進連携部門に係る中期目標・中期計画及び年度計画に関する事。
- 二 学生（卒業生を含む）に対する各種調査、学修成果測定等に関する企画、実施及び報告等に関する事。
- 三 各種教育プログラムの点検評価の企画、実施及び報告に関する事。
- 四 各学部における教育改善に資する情報提供及び助言等に関する事。
- 五 ファカルティ・ディベロップメントに関する研修会・講演会、ワークショップ、公開授業の企画及び開催・実施並びに評価に関する事。
- 六 カリキュラム、授業科目及び成績評価方法の調査・開発等に関する事。
- 七 教養教育と専門教育の連携に関する事。
- 八 複数学部間にまたがる専門基礎教育の連携に関する事。
- 九 その他教育改善及び専門教育の全学的な連携に関する事。

(組織)

第3条 部門会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 部門長
 - 二 専任教員
 - 三 兼務教員
 - 四 各学部の教務関係委員会から選出された教員 各1名
 - 五 各学部のFD又は教育評価を担当する委員会から選出された教員 各1名
 - 六 学務企画課長及び大学院・専門教育課長
 - 七 その他部門長が必要と認めた者
- 2 岩手大学教育推進機構教育推進連携部門に岩手大学教育推進機構規則第12条に定める副部門長を置いた場合は、前項の部門会議の組織構成員とするものとする。

(任期)

第4条 前条第4号及び第5号の組織構成員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(議長及び副議長)

第5条 部門会議に議長を置き、部門長をもって充てる。

2 議長は、部門会議を招集し、主宰する。

3 部門会議に副議長を置き、議長が指名する者をもって充てる。

4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 部門会議は、組織構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。ただし、第3条第4号及び第5のうちから1名以上の出席がなければ、会議を開くことができない。なお、第3条第4号及び第5号の組織構成員の代理出席を認めるものとする。

2 部門会議の議事は、出席した組織構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(組織構成員以外の者の出席)

第7条 部門会議が必要と認めるときは、組織構成員以外の者を会議に出席させ、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 部門会議の庶務は、学務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、部門会議に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成27年10月1日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

岩手大学人文社会科学部総合的ファカルティ・ディベロップメント委員会規則
(平成16年4月1日制定)

(設置)

第1条 岩手大学教授会通則第9条の規定に基づき、教授会に岩手大学人文社会科学部総合的ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、人文社会科学部の教育方法についての組織的な研究・研修を推進する。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 人間文化課程から選出された教員 4名
- 二 地域政策課程から選出された教員 2名
- 三 教務委員会から選出された委員 1名

(任期)

第4条 前条第1号及び第2号に規定する委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

2 前項の委員に欠員が生じたときの補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、委員会を招集し、議長となる。
- 4 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、委員の半数以上の出席をもって成立する。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を委員会に出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会等の設置)

第8条 委員会が必要と認めた場合は、特定の事項について調査審議させるため、常置又は臨時の専門委員会等を置くことができる。

2 専門委員会等に関して必要な事項は、委員会が別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、事務部において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は委員会において別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後、最初に選出される委員の半数の任期は、第4条1項の規定にかかわらず、平成17年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成17年4月19日から施行し、平成17年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後、最初に選出される委員の半数の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、平成26年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行後、最初に選出される委員の半数の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、平成29年3月31日までとする。